熊本県の国際交流

International Exchange Information in Kumamoto

平成28年版



©2010 熊本県くまモン

熊本県国際課

平成29年3月発行

目 次

第 1 部 国際化をめぐる熊本県の現状11 在留外国人数22 旅券発行件数1 03 日本人出国者数1 14 外国人観光客数1 35 外国人留学生の現状1 56 海外移住者状況1 77 姉妹提携校1 9第 2 部 国際交流の推進2 51 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等2 62 中国・広西壮族自治区との交流2 83 米国・モンタナ州の交流3 54 韓国・忠清南道の交流4 0
1 在留外国人数 2 2 旅券発行件数 1 0 3 日本人出国者数 1 1 4 外国人観光客数 1 3 5 外国人留学生の現状 1 5 6 海外移住者状況 1 7 7 姉妹提携校 1 9 第 2 部 国際交流の推進 2 5 1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 2 6 2 中国・広西壮族自治区との交流 2 8 3 米国・モンタナ州の交流 3 5 4 韓国・忠清南道の交流 4 0
2 旅券発行件数 1 O 3 日本人出国者数 1 1 4 外国人観光客数 1 3 5 外国人留学生の現状 1 5 6 海外移住者状況 1 7 7 姉妹提携校 1 9 第 2 部 国際交流の推進 2 5 1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 2 6 2 中国・広西壮族自治区との交流 2 8 3 米国・モンタナ州の交流 3 5 4 韓国・忠清南道の交流 4 0
3 日本人出国者数 1 1 4 外国人観光客数 1 3 5 外国人留学生の現状 1 5 6 海外移住者状況 1 7 7 姉妹提携校 1 9 第 2 部 国際交流の推進 2 5 1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 2 6 2 中国・広西壮族自治区との交流 2 8 3 米国・モンタナ州の交流 3 5 4 韓国・忠清南道の交流 4 0
4 外国人観光客数 13 5 外国人留学生の現状 15 6 海外移住者状況 17 7 姉妹提携校 19 第2部 国際交流の推進 25 1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 26 2 中国・広西壮族自治区との交流 28 3 米国・モンタナ州の交流 35 4 韓国・忠清南道の交流 40
5 外国人留学生の現状 15 6 海外移住者状況 17 7 姉妹提携校 19 第2部 国際交流の推進 25 1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 26 2 中国・広西壮族自治区との交流 28 3 米国・モンタナ州の交流 35 4 韓国・忠清南道の交流 40
6 海外移住者状況 17 7 姉妹提携校 19 第2部 国際交流の推進 25 1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 26 2 中国・広西壮族自治区との交流 28 3 米国・モンタナ州の交流 35 4 韓国・忠清南道の交流 40
7 姉妹提携校 19 第2部 国際交流の推進 25 1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 26 2 中国・広西壮族自治区との交流 28 3 米国・モンタナ州の交流 35 4 韓国・忠清南道の交流 40
第2部 国際交流の推進 25 1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 26 2 中国・広西壮族自治区との交流 28 3 米国・モンタナ州の交流 35 4 韓国・忠清南道の交流 40
1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 2 中国・広西壮族自治区との交流 2 8 3 米国・モンタナ州の交流 3 5 4 韓国・忠清南道の交流 4 0
1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等 2 中国・広西壮族自治区との交流 2 8 3 米国・モンタナ州の交流 3 5 4 韓国・忠清南道の交流 4 0
2 中国・広西壮族自治区との交流 ···················· 28 3 米国・モンタナ州の交流 ············ 35 4 韓国・忠清南道の交流 ············ 40
2 中国・広西壮族自治区との交流 ···················· 28 3 米国・モンタナ州の交流 ············ 35 4 韓国・忠清南道の交流 ············ 40
3 米国・モンタナ州の交流 ·················· 3 5 4 韓国・忠清南道の交流 ······· 4 0
4 韓国・忠清南道の交流 40
5 台湾・高雄市との交流 4.5
6 在外熊本県人会との交流
7 市町村による姉妹友好提携状況
第3部 多文化共生社会の推進 49
1 国際相談コーナーの運営 5 0
2 県内留学生の支援 5 2
【参考】熊本県国際協会の取組
第4部 熊本県の海外展開への取組 56
1 無件水砂屑外放削 切水桶
第5部 国際協力の推進と人材育成 66
1 海外技術研修員等受人事業 ························ 6 7 2 国際交流団体への支援・協力 ················· 7 0
2 国际文派団体への文張・励力 *****************
4 グローバル人材の育成 7 4
- フロ ハルハ10 V F A
第6部 資料編 77
・ 熊本復旧・復興 4 ヶ年戦略(構成図) · · · · · · · · · · · · · · · · 7 8
・熊本復旧・復興4ゲ年戦略(構成図) ····· ············ / 8 ・熊本県海外展開推進本部(概要・基本方針) ·········· 7 9
•県市町村国際関連事業担当窓口一覧
• 関係機関等一覧

第1部 国際化をめぐる熊本県の状況

1 在留外国人数

都道府県別 在留外国人数

		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		(単位:人)
	都道府県	平成26年	平成27年	対前年増減率(%)
1	東京	430,658	462,732	7.4%
2	大 阪	204,347	210,148	2.8%
3	愛 知	200,673	209,351	4.3%
4	神奈川	171,258	180,069	5.1%
5	埼 玉	130,092	139,656	7.4%
6	千 葉	113,811	122,479	7.6%
7	兵 庫	96,530	98,625	2.2%
8	静 岡	75,115	76,081	1.3%
9	福岡	57,696	60,417	4.7%
10	茨 城	52,009	54,095	4.0%
11	京都	52,213	53,575	2.6%
12	群馬	43,978	46,401	5.5%
13	岐 阜	45,024	45,923	2.0%
14	三 重	42,897	43,031	0.3%
15	広 島	39,842	42,899	7.7%
16	栃 木	32,178	34,402	6.9%
17	長 野	30,748	31,453	2.3%
18	北海道	23,534	25,692	9.2%
19	滋賀	24,295	24,617	1.3%
20	岡山	21,270	22,439	5.5%
21	宮城	16,274	17,708	8.8%
22	山梨	13,990	14,228	1.7%
23	新 潟	13,475	14,064	4.4%
24	富山	13,345	13,972	4.7%
25	山口	13,219	13,875	5.0%
26	沖 縄	11,229	12,925	15.1%
27	福井	11,719	12,307	5.0%
28	石川	10,978	11,542	5.1%
29	奈 良	11,081	11,085	0.0%
30	福島	10,249	11,052	7.8%
31	長崎	8,295	10,979	32.4%
32	熊本	10,079	10,767	6.8%
33	大 分	10,234	10,573	3.3%
34	愛 媛	9,290	10,279	10.6%
35	香川	8,946	9,785	9.4%
36	鹿児島	6,733	7,222	7.3%
37	島根	5,988	6,600	10.2%
38	山形	6,131	6,160	0.5%
39	和歌山	5,934	6,069	2.3%
40	岩手	5,697	5,902	3.6%
41	徳島	4,992	5,012	0.4%
42	宮崎	4,414	4,616	4.6%
43	佐 賀	4,401	4,605	4.6%
44	青森	4,041	4,245	5.0%
45	鳥取	3,849	3,965	3.0%
46	秋田	3,565	3,728	4.6%
47	高知	3,622	3,616	-0.2%
.,	未定・不詳	1,893	1,223	0.2%
	合計	2,121,831	2,232,189	5.2%
	•	Z,1Z1,031 E理左(山曲 .注致坐祭:		J.Z70

⁽注) 数字は各年12月末現在 (出典:法務省発行(同省ホームページ掲載)「在留外国人統計」)

国籍別 県内在留外国人数(外国人登録者数) 【H27年人数上位30ヶ国・過去10年の推移】

					_	_		_			(単位:人)
	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	構成比
中国	4,598	4,775	4,936	4,871	4,672	4,602	4,668	4,809	4,524	4,195	39.0%
ベトナム	131	159	181	190	202	243	331	560	991	1,610	15.0%
フィリピン	1,344	1,374	1,420	1,460	1,435	1,368	1,320	1,361	1,469	1,607	14.9%
韓国•朝鮮	1,176	1,160	1,154	1,152	1,136	1,122	1,097	1,111	1,038	998	9.3%
米 国	370	342	353	417	336	346	320	316	324	319	3.0%
台湾	-	-	-	-	ı	ı	88	146	199	239	2.2%
インドネシア	249	240	219	206	204	207	207	184	190	227	2.1%
ネパール	24	35	33	37	51	70	94	127	163	221	2.1%
タイ	86	89	78	91	88	192	139	173	191	210	2.0%
カンボジア	6	3	6	6	8	7	8	24	52	114	1.1%
英国	127	109	98	102	103	100	104	103	89	94	0.9%
ミャンマー	13	12	11	9	11	12	9	7	37	93	0.9%
バングラデシュ	52	69	63	57	54	56	61	65	62	70	0.7%
カナダ	90	93	72	60	59	56	53	56	56	64	0.6%
オーストラリア	53	48	46	49	43	45	43	53	55	48	0.4%
ブラジル	65	64	59	65	55	54	49	56	52	47	0.4%
パキスタン	10	11	12	11	17	26	29	30	37	45	0.4%
スリランカ	19	20	23	20	26	35	33	33	33	39	0.4%
マレーシア	39	41	38	39	47	33	26	22	25	34	0.3%
ニュージーランド	27	23	19	20	17	20	21	23	30	32	0.3%
エジプト	18	24	32	37	26	17	28	32	40	31	0.3%
フランス	26	19	22	24	26	23	24	25	30	31	0.3%
ルーマニア	68	39	39	42	42	33	29	29	31	30	0.3%
インド	21	26	30	31	38	48	46	45	36	28	0.3%
アフガニスタン	0	1	1	1	1	0	3	10	20	25	0.2%
ドイツ	16	16	19	23	18	19	21	23	20	24	0.2%
モンゴル	20	11	17	14	16	11	12	14	16	22	0.2%
ロシア	18	23	23	20	20	16	19	21	19	20	0.2%
シンガポール	7	9	13	16	13	15	10	16	23	17	0.2%
イタリア	9	13	12	13	11	13	13	13	14	13	0.1%
その他	236	251	232	170	223	151	199	198	199	220	2.0%
総数	8,918	9,099	9,261	9,253	8,998	8,940	9,104	9,685	10,065	10,767	100.0%

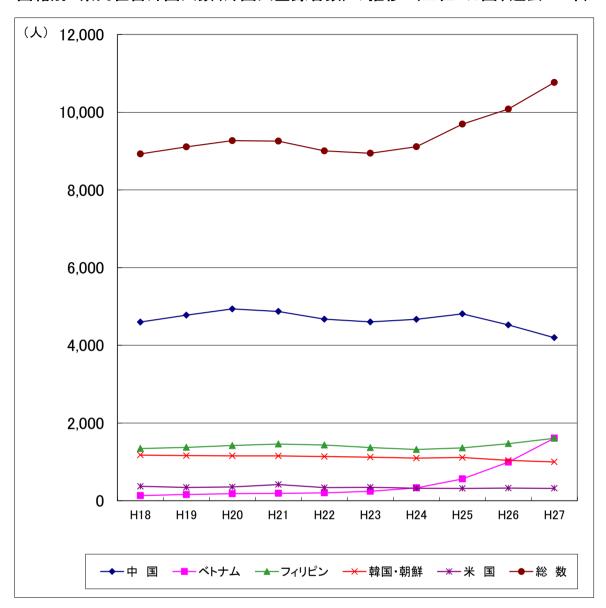
⁽注1) 数字は各年12月末現在 (出典:法務省発行(同省ホームページ掲載)「在留外国人統計」)

⁽注2) 平成23年以前は、外国人登録者数(短期滞在等を含む。)を記載

⁽注3) 平成24年以降は、中長期在留者に特別永住者を加えた在留外国人数を記載

⁽注4) 平成23年以前は、「中国」は「台湾」を含んだ数であり、平成24年以降の「中国」は台湾のうち、国籍・地域欄に「台湾」の記載のある在留カード 又は特別永住者証明書の交付を受けた人を除く数

国籍別 県内在留外国人数(外国人登録者数)の推移 (上位5カ国、過去10年)



									· ·	十四・八/
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
中国	4,598	4,775	4,936	4,871	4,672	4,602	4,668	4,809	4,524	4,195
ベトナム	131	159	181	190	202	243	331	560	991	1,610
フィリピン	1,344	1,374	1,420	1,460	1,435	1,368	1,320	1,361	1,469	1,607
韓国•朝鮮	1,176	1,160	1,154	1,152	1,136	1,122	1,097	1,111	1,038	998
米 国	370	342	353	417	336	346	320	316	324	319
総数	8,926	9,107	9,267	9,257	9,004	8,944	9,110	9,693	10,079	10,767

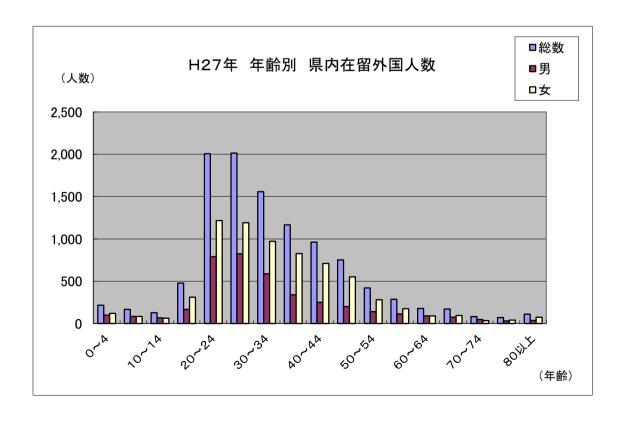
- (注1) 数字は各年12月末現在 (出典:法務省発行(同省ホームページ掲載)「在留外国人統計」)
- (注2) 平成23年以前は、外国人登録者数(短期滞在等を含む。)を記載
- (注3) 平成24年以降は、中長期在留者に特別永住者を加えた在留外国人数を記載

平成27年 年齡-男女別 県内在留外国人数

(単位:人)

			(单位.人)
	総数	男	女
0~4	217	98	119
5 ~ 9	167	83	84
10~14	128	66	62
15~19	477	167	310
20~24	2,006	790	1,216
25~29	2,014	824	1,190
30~34	1,558	587	971
35~39	1,166	339	827
40~44	961	251	710
45~49	752	201	551
50~54	421	141	280
55~59	287	112	175
60~64	179	90	89
65~69	170	75	95
70~74	82	48	34
75~79	71	31	40
80以上	111	37	74
総数	10,767	3,940	6,827

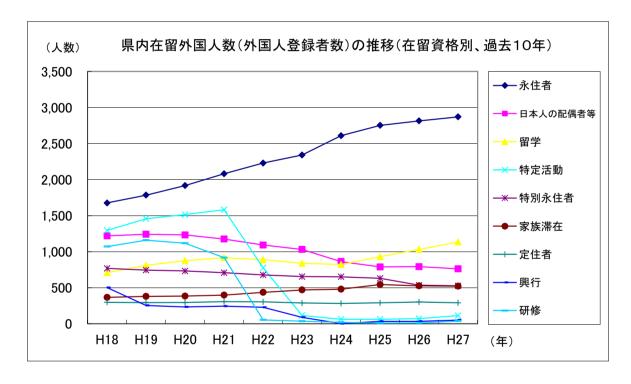
(注) 数字は平成27年12月末現在 (出典:法務省ホームページ「在留外国人統計」)

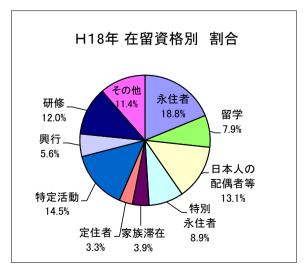


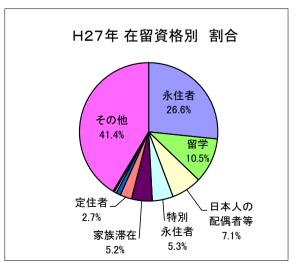
在留資格別 県内在留外国人数(外国人登録者数)

区分	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
永住者	1,676	1,784	1,917	2,081	2,229	2,341	2,608	2,751	2,814	2,869
留学	709	812	875	918	888	839	822	930	1,031	1,135
日本人の配偶者等	1,220	1,242	1,232	1,175	1,092	1,031	863	789	793	762
特別永住者	769	745	733	709	678	655	652	631	535	526
家族滞在	367	381	385	399	436	470	480	545	527	523
定住者	298	294	295	307	304	289	283	291	302	291
特定活動	1,296	1,457	1,514	1,581	776	117	62	63	71	113
興行	503	255	234	245	229	90	2	35	35	53
研修	1,071	1,159	1,118	917	55	36	20	10	12	38
その他	1,017	978	964	925	2,317	3,076	3,318	3,648	3,959	4,457
合計	8,926	9,107	9,267	9,257	9,004	8,944	9,110	9,693	10,079	10,767

- (注1) 数字は各年12月末現在 (出典:法務省発行(同省ホームページ掲載)「在留外国人統計」)
- (注2) 平成23年以前は、外国人登録者数(短期滞在等を含む。)を記載
- (注3) 平成24年以降は、中長期在留者に特別永住者を加えた在留外国人数を記載





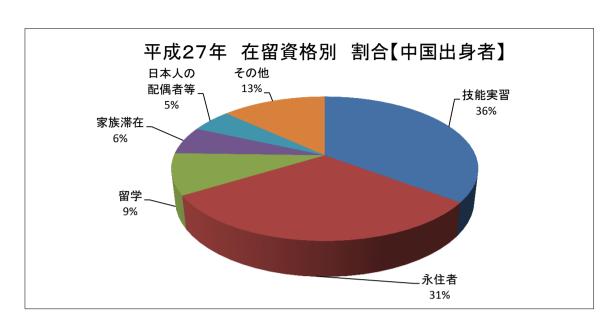


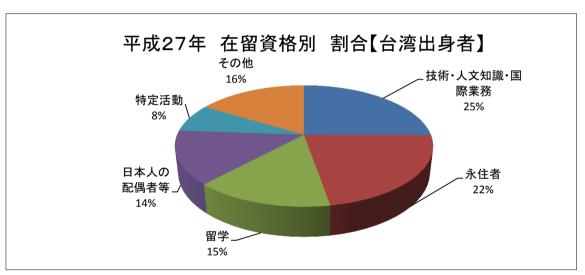
平成27年 在留資格別 県内在留外国人数 【中国、台湾、韓国】

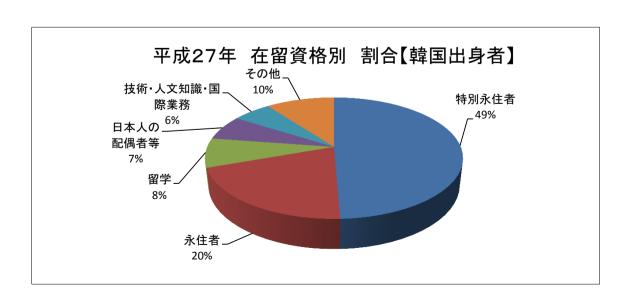
在留資格	中国	台湾	韓国	県内	全体
11田貝竹	中国	口冯	神色	人数	構成比
教授	16	2	7	65	0.6%
芸術	0	0	0	0	0.0%
宗教	0	0	8	23	0.2%
報道	0	0	0	0	0.0%
経営·管理	21	0	11	28	0.3%
法律·会計業務	0	0	0	0	0.0%
医療	9	0	1	10	0.1%
研究	0	0	0	0	0.0%
教育	0	0	0	139	1.4%
技術・人文知識・国際業務	156	60	54	61	0.6%
企業内転勤	10	15	8	295	2.9%
興行	0	0	2	35	0.3%
技能	126	0	1	220	2.2%
技能実習	1,480	0	0	2,952	29.4%
文化活動	10	6	4	42	0.4%
留学	388	35	73	1,031	10.3%
研修	3	0	0	12	0.1%
家族滞在	259	13	38	527	5.3%
特定活動	25	18	6	71	0.7%
永住者	1,299	53	189	2,814	28.1%
日本人の配偶者等	216	34	62	793	7.9%
永住者の配偶者等	64	0	0	74	0.7%
定住者	110	1	10	302	3.0%
特別永住者	3	2	462	535	5.3%
合 計	4,195	239	936	10,029	100.0%

⁽注1) 数字は平成26年12月末現在 (出典:法務省ホームページ「在留外国人統計」)

⁽注2)「中国」は台湾のうち、国籍・地域欄に「台湾」の記載のある在留カード又は特別永住者証明書の 交付を受けた人を除く数







平成27年 市町村別 県内在留外国人数(外国人登録者数)

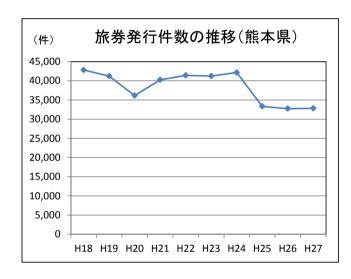
										(単位:人)
	総数	中国	韓国	フィリピン	ブラジル	ベトナム	ネパール	米国	台湾	その他
熊本市	4,743	1,935	562	468	17	361	175	178	138	909
八代市	1,593	651	32	313	0	427	18	8	12	132
人吉市	152	45	15	32	2	36	2	4	0	16
荒尾市	233	69	42	31	4	47	0	3	1	36
水俣市	67	4	11	34	1	1	0	6	0	10
玉名市	488	196	26	40	1	153	0	9	1	62
山鹿市	211	56	10	86	4	22	0	6	2	25
菊池市	260	58	17	119	0	12	1	10	1	42
宇土市	133	46	10	15	2	21	0	8	1	30
上天草市	75	37	2	22	1	1	0	5	0	7
宇城市	272	103	11	39	1	90	4	5	1	18
阿蘇市	268	135	12	50	1	37	0	3	10	20
天草市	217	90	19	42	1	16	0	16	2	31
合志市	199	64	20	44	2	13	0	4	3	49
美里町	49	36	2	7	0	0	0	0	0	4
玉東町	16	4	2	6	0	0	0	0	0	4
南関町	81	32	3	4	0	31	0	2	0	9
長洲町	236	28	8	14	5	151	2	1	16	11
和水町	26	4	1	6	0	5	0	1	1	8
大津町	181	74	7	42	1	14	0	6	9	28
菊陽町	262	178	9	18	2	5	11	7	13	19
南小国町	63	17	18	5	0	4	0	2	16	1
小国町	62	21	10	5	0	17	0	0	9	0
産山村	21	1	14	1	0	2	0	2	0	1
高森町	55	25	8	14	0	3	0	1	0	4
西原村	28	2	1	9	0	5	0	3	0	8
南阿蘇村	44	8	3	12	0	3	0	6	0	12
御船町	51	22	9	7	0	5	0	2	0	6
嘉島町	32	13	4	2	0	3	6	1	0	3
益城町	83	26	8	10	1	18	0	1	1	18
甲佐町	38	6	1	6	0	14	0	1	0	10
山都町	79	27	1	17	0	14	0	1	0	19
氷川町	118	69	2	23	0	2	0	1	0	21
芦北町	31	12	4	10	0	0	0	0	0	5
津奈木町	5	0	2	1	0	0	0	1	1	0
錦町	38	13	4	12	1	0	0	3	1	4
多良木町	25	3	3	13	0	0	2	2	0	2
湯前町	5	0	0	2	0	0	0	3	0	0
水上村	9	8	0	0	0	0	0	1	0	0
相良村	15	3	4	7	0	1	0	0	0	0
五木村	3	2	0	0	0	0	0	0	0	1
山江村	5	2	0	2	0	0	0	1	0	0
球磨村	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0
あさぎり町	135	28	16	16	0	67	0	3	0	5
苓北町	58	42	3	0	0	9	0	1	0	3

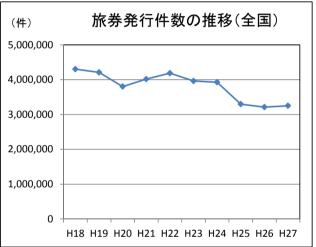
⁽注) 数字は平成27年12月末現在 (出典:法務省発行(同省ホームページ掲載)「在留外国人統計」)

2 旅券発行件数

	熊才	 字県	全国			
	件数	対前年度比(%)	件数	対前年度比(%)		
H18	42,824	107.8	4,301,793	119.1		
H19	41,192	96.2	4,209,097	97.8		
H20	36,141	87.7	3,801,385	90.3		
H21	40,250	111.4	4,015,470	105.6		
H22	41,399	102.9	4,185,080	104.2		
H23	41,252	99.6	3,961,382	94.7		
H24	42,147	102.2	3,924,008	99.1		
H25	33,332	79.1	3,296,810	84		
H26	32,748	98.2	3,210,845	97.4		
H27	32,808	100.2	3,249,593	101.2		

(出典:平成28年3月発行「熊本県旅券発給概況」)





九州各県の旅券発行件数

(単位:件)

	平成26年	平成27年	対前年比 (%)	九州・沖縄 総発行件数 に占める割合 (%)
福岡県	127,139	123,291	97.0%	44.4%
佐賀県	16,021	14,230	88.8%	5.1%
長崎県	21,936	21,726	99.0%	7.8%
熊本県	32,748	32,808	100.2%	11.8%
大分県	20,169	17,773	88.1%	6.4%
宮崎県	16,393	14,807	90.3%	5.3%
鹿児島県	23,247	21,149	91.0%	7.6%
沖縄県	31,279	31,982	102.2%	11.5%
合 計	288,932	277,766	96.1%	100.0%

3 日本人出国者数 (年別住所地別)

1	住所地	ļ	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
北	海	道	334, 536	316, 580	278, 266	268, 802	300, 377
		森	48, 682	45, 706		38, 116	
青 岩 宮		手	55, 407	52, 035			
宮		城	163, 189	154, 070		131, 094	
秋		田	42, 521	40, 485		34, 743	
山		形	62, 513	59, 921	53, 787	46, 905	
福		島	124, 394				
茨		城	329, 467	321, 950			309, 898
栃		木	202, 342				180, 460
群		馬	195, 585			157, 302	
埼		玉	1, 074, 016				
千		葉	1, 098, 694				
東		京	3, 209, 470				
神	奈	川	1, 898, 496	1, 879, 088	1, 747, 262		
新	不	潟	153, 714				
富		山	92, 431	90, 833			77, 531
石		崩	103, 885				
福		#	73, 563		63, 333	57, 563	
		梨	93, 928	88, 726			82, 619
<u>山</u>		野	211, 492	204, 924	188, 028		174, 277
岐		阜	260, 055	252, 880			233, 151
静		出岡	442, 311	436, 308		369, 344	410, 963
評		知	1, 177, 514	1, 176, 232			1, 094, 240
愛三		重	217, 036	214, 588			199, 636
滋		里 賀	190, 696	190, 062			
		都	398, 240			346, 555	
京大		阪	1, 375, 728				
		速					1, 281, 062 825, 631
兵		庫良	858, 564 231, 559	849, 851 224, 725		194, 277	209, 336
<u>奈</u> 和	歌	山	88, 600	87, 826		77, 187	84, 120
鳥	可人	取	43, 158	41, 429		35, 986	
島		根	37, 689	35, 525		29, 675	
岡		山					
広		島	280, 213	273, 383	246, 461	229, 498	250, 161
山		田口	107, 928	105, 080		96, 668	102, 512
徳		島	58, 237	54, 753	49, 127	46, 179	53, 755
香		岡川	81, 637	78, 050	70, 456	70, 119	73, 376
百恶		媛	94, 377	91, 444	81, 238	79, 079	85, 461
愛高		知	39, 121		32, 260	32, 782	35, 325
万		岡		38, 243 544, 961	507, 490	539, 438	559, 006
福仕		賀	558, 008 60, 941	59, 688	507, 490 55, 213	56, 494	58, 342
佐		崎					
長能		本	86, 242 129, 230	82, 720 126, 648	76, 740 114, 301	77, 673 114, 958	81, 982 122, 147
熊士		个	79, 614		68, 663		122, 147
大		崎	79, 614 56, 366	76, 647		67, 788 46, 157	72, 741 47, 360
宮曲	IB.			50, 924 74, 755			
鹿油	児	島煙	78, 752 70, 046	74, 755		65, 435 73, 503	70, 550
沖		縄	79, 046	79, 500			77, 225
外工		国	688, 134	734, 893	741, 249	745, 425	790, 323
不		詳	17 504 505	0	15,007,050	15 445 004	27, 239
総	LLI dth	数	17, 534, 565	17, 294, 935	15, 987, 250	15, 445, 684	16, 637, 224

※ 出典:法務省ホームページ掲載「出入国管理統計」

日本人出国者数 (年別住所地別)

	住所地	1	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	対前年
1	11712	,	17,204	十八八二十十	17,204	17,204	17,027 +	对 _則 平 増減率
北	海	道	303, 941	341, 106	316, 161	302, 829	282, 742	-6. 6%
	′-3	森	37, 821	46, 945	42, 431	39, 271	37, 543	-4. 4%
岩		手	38, 076	51, 513		45, 636		-8. 7%
青岩宮秋		城	117, 832	168, 754				-5. 6%
秋		田	36, 728	42, 370	37, 543			-6. 7%
山		形	47, 604	60, 117	53, 571	51, 177		-9.0%
福		島	87, 732	118, 956				-7. 9%
茨 栃		城	291, 794	334, 738				
栃		木	177, 004	201, 994				
群		馬	167, 554	188, 529	172, 344		154, 243	
群 埼 千		玉葉	989, 225					
千		葉	1, 034, 295				957, 079	
東		京	3, 330, 760	3, 598, 770	3, 484, 370		3, 384, 916	-1.4%
神	奈	Ш	1, 835, 116	1, 975, 222	1, 871, 203		1, 745, 466	-3. 8%
新		潟	135, 101	152, 176	138, 752		120, 739	
富		臣	81, 021	88, 985	82, 783			-5.0%
石		Ш	94, 432	104, 692	97, 688		89, 188	-5. 9%
福		井	63, 186	69, 907		62, 242	58, 155	
山		梨	81, 757	88, 242	79, 669	75, 245	71, 225	-5. 3%
長		野	174, 438	186, 866	173, 361	164, 984	156, 232	-5. 3%
岐		阜	236, 788	251, 490	228, 420	215, 346	199, 361	-7. 4%
静		畄	415, 484	448, 952	414, 444	398, 028		-5. 9%
愛		知	1, 134, 005	1, 212, 792	1, 147, 575	1, 104, 339	1, 052, 449	-4. 7%
Ξ		重	202, 999	215, 872	198, 550	189, 162	178, 246	-5. 8%
愛三滋		賀	191, 967	206, 181	197, 937	192, 207	180, 975	-5. 8%
京		都	385, 746	416, 242	396, 969			-4. 6%
京大兵奈		阪	1, 334, 322	1, 438, 559			1, 256, 820	-5. 1%
兵		庫	856, 170	916, 415	860, 184			-5. 3%
		良	212, 889	224, 443				
和	歌	山	84, 639	91, 244	83, 392			-8.0%
鳥		取	37, 817	38, 031				-5. 1%
島		根	32, 410	34, 505	29, 785			-8.3%
岡		山		167, 714		148, 889	138, 506	-7. 0%
広		島	262, 805	276, 168	257, 510	250, 089	231, 516	-7. 4%
山			106, 128	114, 307	100, 737	92, 584	84, 736	-8. 5%
徳		島	52, 420	54, 582	49, 887	47, 135	44, 056	-6. 5%
香愛高		Ш	73, 019	79, 322	72, 168	69, 622	65, 214	-6. 3%
愛		媛	88, 598	91, 516	83, 287	80, 458	75, 111	-6. 6%
高		知	36, 036	39, 131	34, 475	33, 026	30, 537	-7. 5%
福		畄	595, 513	648, 627	594, 613	550, 094	507, 741	-7. 7%
<u>佐</u> 長		賀	60, 369	69, 039	59, 875	57, 006		-11. 9%
		崎	84, 734	92, 242	82, 298	77, 576		-5. 1%
熊		本	126, 970	136, 854	124, 186	120, 118	113, 862	−5. 2%
大宮		分	76, 286	84, 061	71, 918	67, 721	61, 142	-9. 7%
宮		崎	50, 210	54, 919	49, 282	48, 879	43, 444	-11. 1%
鹿	児	島	72, 751	79, 954	71, 476	68, 852	62, 411	-9. 4%
沖		縄	85, 138	93, 593	90, 065	93, 196	95, 011	1. 9%
外		国	802, 694	875, 269	905, 662	936, 077	979, 305	4. 6%
不		詳	12, 115	8, 561	4, 330	3, 388	3, 250	-4. 1%
総		数	16, 994, 199	18, 490, 657	17, 472, 748	16, 903, 388	16, 213, 789	-4 . 1%
\"/		1.7	T M 34 /P T 50 6	ハーナハ田先米	/W +++++	、 佐に して山屋	* マーフしーフ	- Ja +

^{※「}不詳」とは、外務省が発給した公用旅券(外交旅券を含む)等による出国者であるところ、これまで東京に計上していたが、居住地が必ずしも東京と言えないため、平成22年から「不詳」で計上することとしたもの。

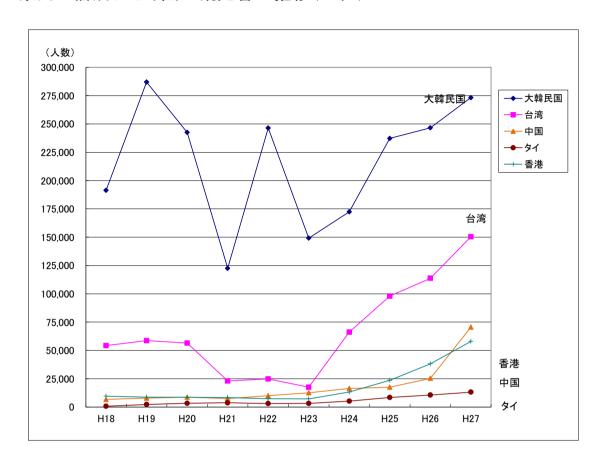
4 外国人観光客数

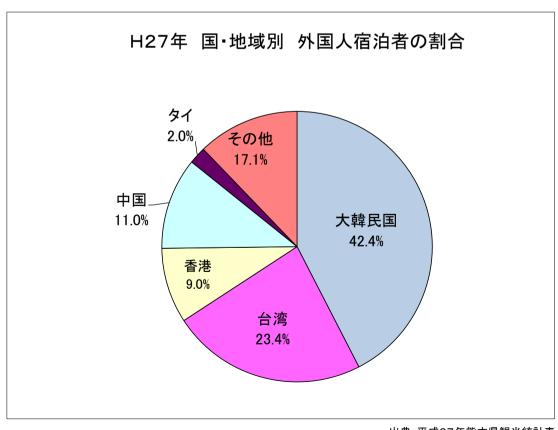
県内に宿泊した外国人観光客数の国・地域別推移(過去10年間)

(単位:人) 構成比 伸び率 宿泊客数 国•地域等 地 域 H19年 H20年 H21年 H22年 H23年 H24年 H25年 H26年 H27年 H27年 H18年 前年度出 アメリカ合衆国 14.520 7.429 8.677 5.688 6.390 8.971 5.758 8.682 7.454 7.552 101.3 1.2 北アメリカ カナダ 704 536 554 388 1 542 586 885 1,407 1264 626 1.113 02 メキシコ 88 53 34 15 64 30 83 343 368 399 0.1 108.4 中南米 656 495 その他 250 1.271 754 639 1.129 586 1.412 715 0.1 506 イギリス 1,167 1.227 1.409 1.057 1.163 1.305 1,259 1.294 1.468 1,917 0.3 130.6 フランス 928 1,131 1,239 1,226 1,479 859 1,003 1,600 1,975 2,604 0.4 131.8 ドイツ 1.877 2,237 2,554 1,831 2.239 902 910 1,639 2,218 2,336 105.3 イタリア 150 393 272 395 180 416 138.6 233 188 488 ヨーロッパ オランダ 387 469 563 513 707 664 592 703 835 1,018 0.2 121.9 スイス 308 331 350 390 497 325 319 691 937 883 0.1 94.2 109 201 81 137 94 160 165 103.1 スウェーデン 58 114 98 0.0 904 202 362 237 旧ソビエト連邦 43 602 83 411 172 154 0.0 89.5 その他 1.688 1.629 1.981 1.961 1.983 1.627 1.923 1.913 2.288 2774 0.4 1212 中国 6.726 7.892 8.701 7.445 10.016 12.590 16.429 17.522 25,321 70.557 11.0 2787 台湾 54,319 58,643 56,470 23,005 24,811 17,442 66,184 97,908 113,712 150,380 23.4 132.2 香港 9,601 8,746 8,648 8,334 7,332 7,223 13,215 23,554 38,187 58,003 9.0 151.9 大韓民国 191,309 286,974 242,511 122,478 246,361 149,175 172,313 237,208 246,552 273,240 42.4 110.8 アジア フィリピン 1,916 1,551 707 105.2 インド 133 231 236 464 403 304 906 0.1 タイ 727 2,279 3,339 3,737 3,073 3,195 5,210 8,435 10,621 13,154 2.0 123.8 インドネシア 125 326 413 486 298 732 772 1,040 879 0.1 84.5 219 マレーシア 978 0.3 1 095 606 941 389 865 1.111 1.188 1.678 1 747 104 1 シンガポール 1818 2 709 3 1 1 8 2 707 3 555 1 483 3 656 5 749 8 678 10 065 1160 1.6 187.3 その他 623 1,678 602 1,438 1,114 890 1,161 1,439 2,256 4,226 0.7 オーストラリア 823 772 777 574 937 932 1,072 1,504 1,976 2,841 0.4 143.8 オセアニア その他 602 276 403 218 175 125 89 115 260 178 0.0 68.5 アフリカ 114 60 74 130 78 639 61 33.7 13,726 11,366 その他(不明) 6,570 9,288 14,418 15,496 17,427 6,847 6,117 34,721 5.4 305.5 合 計 182,009 297,172 398,374 359,839 201,076 334,578 302,505 423,400 483,891 643,831 100.0

(出典:平成27年熊本県観光統計表)

県内に宿泊した外国人観光客の推移(上位)





出典:平成27年熊本県観光統計表

5 外国人留学生の現状

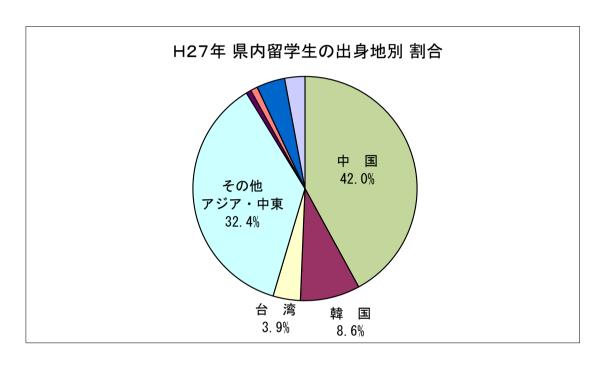
平成28年5月1日現在 (熊本留学生交流推進会議調べ)

																		十八	,2045	910	シピコエ	(JRZZ	・田ナユ	交流推進:	五頭の	,
地域	国名	熊本	大学	熊本県	県立 学	熊本	学園	東海大九州		崇城大学	尚統	大学・	九州ル 学院:	ーテル 大学	熊本保料学大	健学	平成音	¥ ;	九州看護福祉大学	中方短期	九州 大学	熊本高等 熊本キ	専門学校ャンバス	熊本高等専門:		合計
地域	国 名	m 7	47					キャンノ	パス	m z J	短期	大学部														
	中国	男子	女子 104	男子 5	女子	男子 10		男子 3	女子 4	男子 女- 43 1	_	女子	男子	女子	男子を	(†	男子女	+ J	子 女子	男子	女子 1	男子	女子	男子 女	. +	288
	韓国	23	-	1	2	6	2	5	1	1	1	1				+		+	-		<u> </u>			 		59
			-	'		0		0		- 1		+														
	台湾	10	-		1		1			0		2		1		-		+	-							27
	インドネシア	37	-	-						2	1	-							_			1	-	2	_	58
	マレーシア	9	-																			1			2	18
	バングラデシュ	23	-							1		-														34
	モンゴル	1	-																			3		1	_	10
	タイ	3	-	1					3											1	2				_	17
ア	ミャンマー	11	-																						_	25
ジア	カンボジア	1	1									-												2		4
,	フィリピン	2	2																							4
	ベトナム	6	5		1		1			17	7										1					38
	ラオス		3																							3
	インド	1	3							1														1		6
	ネパール	2	- 1							7	3															13
	スリランカ									1																1
	シンガポール	L	L								\perp					\Box \Box				L	L					0
	ブルネイ	1	L								┸					J				L	L					1
	小計	223	205	7	5	16	18	7	8	73 2	2 (3	0	1	0	0	0	0	0 0	1	4	5	0	6	2	606
	トルコ		1																						Ţ	1
	イラン		2																							2
中	サウジアラビア							2								_[2
東	オマーン		1																							1
	アフガニスタン	12									_					_		_	_						_	12
	イラク		1																							1
<u> </u>	小計	12	5	0	0	-	0	2	0	0	0 (0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	0	0	19
	オーストラリア	-				1					-					-		+								
オセ	トンガ	1	-								1							+							-	1
ア	パプアニューギニア フィジー	2									-					\dashv		+								0
ニ ア	ソロモン諸島	1														1		+	-					 		1
	小計	4	 	0	0	1	0	0	0	0	0 0) 0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	0	0	5
	米国	_	1	Ū	-	'	-	Ü	-	-		, ,	Ū	-	Ü	-	-				Ü		-		Ť	1
北	カナダ		<u> </u>			1	1									\dashv		+							-	2
米	小計	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0 0) 0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	0	0	3
	ブラジル		1																						T	1
	グァテマラ		1									1													_	1
中南	ペルー		<u> </u>							1		-													-	- 1
*	ドミニカ共和国	1																								- 1
	小計	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	0	0	4
	エジプト	5		-								1							-						_	8
	ジンパブエ	1	-													1		\top							T	1
	モロッコ																									0
	ケニア	1	1	i									i			1		1						l İ		2
	ガーナ	1	1													T		1							Ī	2
ア	ウガンダ	1																								1
フ	タンザニア	2	2																							4
リ カ	ベナン	1																								1
	セネガル															4		\perp	_					1		1
	スーダン	2	i —								_					_		_	_						_	3
	ナイジェリア	1		- 1							-					4		- -							_	3
	南アフリカ	-	1								-							\dashv	-					 		
	カーボヴェルデ 小計	16	i —	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	_	0	0	0	1	0	1 28
	イギリス	16 2	-	U	U	U	1	U	U	U	J (, 0	U	U	v	U	U	0	U C	0	U	0	0	- 1	v	28 3
	ドイツ	2				1	-									+	-	+	-						-	4
	オーストリア	-	- '			'					1					+		+							t	0
	フランス	3	1							1	1					\dashv		+							T	6
	ポーランド	Ť	2													1		\top							T	2
-	アルメニア		1													1		1							Ī	1
ッパ	ロシア	1														T		1							Ī	1
	ハンガリー		1																							1
	スペイン		1																							1
	ブルガリア		1																							1
小計 8			- 1			1	0	0			0	- 1		0	0	0	0	0 0				•		0	20	
	合 計	264	232	7	5	19	20	9	8	75 2	3 (3	0	1	0	0	0	0	0 0	- 1	4	5	0	7	2	685
	"	4	96	12	2	3	9	17		98		3	- 1		0		0		0		5		5	9		
Ţ.,	#07##	247	223	5	11	24	34	16	6	97 4	4 () 4	0	1	0	0	0	0	0 0	4	9	3	0	5	2	
"	成27年度	4	70	10		5		22		141		4	1		0	1	0	1	0	-	13		3	7		735
		_															_							1		

熊本県内の出身地域別留学生数の推移

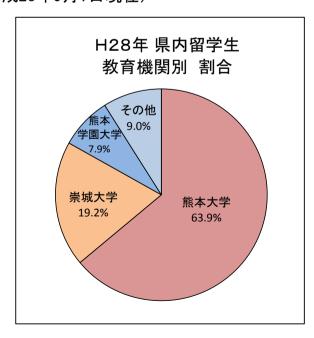
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
中国	338	313	315	322	341	355	368	361	337	288
韓国	63	54	56	57	48	62	53	54	57	59
台 湾	20	15	21	12	12	22	26	26	33	27
その他アジア・中東	102	113	121	133	130	147	155	173	238	251
オセアニア	1	3	2	1	5	5	5	7	8	5
北・中南米	21	23	23	17	9	14	11	14	10	7
アフリカ	15	13	20	16	11	16	20	24	28	28
欧 州	20	15	16	21	19	23	18	25	24	20
合 計	580	549	574	579	575	644	656	684	735	685

(熊本留学生交流推進会議調べ、単位:人、各年5月1日現在)



熊本県内の大学別留学生数 (平成28年5月1日現在)

大学名	人数
熊本大学	428
崇城大学	95
熊本学園大学	34
東海大学九州キャンパス	15
熊本県立大学	12
熊本高等専門学校八代キャンパス	8
中九州短期大学	5
熊本高等専門学校熊本キャンパス	5
尚絅大学・尚絅大学短期大学部	3
納九州ルーテル学院大学	1
合計	606



6 海外移住者状況

				出身県別	・年度別海	事外移信	E者数		(1	JL:典:	CA移住	統計)	(単	位:人)
年度	明治32~	昭和												
		27~30	31~35	36~40	41~45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
都道府県	(戦前)													
北海道	22,674	569	2,305	1,107	214	45	32	5	17	28	18	17	13	17
青森	1,889	59	231	281	44	7	19	3	2	12	2	5	1	3
岩手	2,685	28	272	439	73	2	8	4	3	1	3	5	3	0
宮城	7,805	479	274	67	49	10	6	2	5	3	0	12	1	7
秋田	3,158	49	247	104	29	1	3	5	3	4	2	4	2	3
山形	4,305	120	430	229	28	2	1	2	6	15	1	0	1	2
福島	25,923	675	1,689	141	48	6	7	3	4	3	3	3	7	3
茨城	15,633	60	251	241	44	8	2	1	10	0	8	3	6	2
栃木	2,352	45	159	75	45	1	2	2	1	2	9	2	2	1
群馬	1,321	326	696	89	46	8	17	4	8	11	6	4	4	4
埼玉	2,405	71	202	90	141	15	20	6	12	14	15	23	24	16
千葉	1,435	50	312	127	133	30	35	8	5	15	16	9	27	23
東京	1,948	307	1,647	851	1,454	307	182	98	86	69	65	46	94	136
神奈川	8,468	97	524	350	553	102	50	45	45	56	83	66	33	68
新潟	4,557	54	223	45	44	11	3	5	1	2	3	6	9	1
富山	5,942	51	93	36	39	11	4	6	л 5	1	1	13	1	0
石川 福井	8,389	29	192	49	9	3	2	1		3	1	2	0	1
山梨	9,296 3,182	19 45	215 223	123 94	39	3	8	4	1	0	2	2	1	2
長野	2.047	103	427	222	51	8	4	19	4	9	3	2	11	4
岐阜	3.002	89	304	66	21	10	4	9	1	6	0	6	4	0
静岡	7,855	173	448	143	111	21	20	3	16	12	18	17	7	7
愛知	6.025	115	289	72	147	28	16	6	25	11	14	10	26	35
三重	5.988	92	264	76	50	10	16	14	2	7	8	6	3	4
滋賀	13.246	13	58	36	56	8	1	2	2	1	2	13	5	6
京都	1,815	70	159	48	116	9	8	5	5	0	12	3	11	6
大阪	7.696	59	290	208	379	72	54	37	30	22	33	39	31	33
兵庫	1,225	109	435	209	252	41	14	13	13	23	24	12	12	9
奈良	30,980	22	77	106	21	4	4	2	5	2	8	2	1	1
和歌山	8,442	788	926	76	102	9	1	3	0	0	1	8	2	1
鳥取	4,221	17	191	44	36	1	2	0	2	1	0	0	0	1
島根	20,839	62	183	143	31	5	3	1	2	2	0	1	2	4
岡山	2,704	133	545	213	50	9	5	6	2	1	6	13	13	5
広島	96,848	232	1,277	269	159	22	17	20	4	13	12	14	7	17
山口	45,223	562	1,256	222	95	10	11	7	2	6	4	9	0	1
徳島	1,536	19	255	42	10	2	10	0	2	1	1	0	2	0
香川	4,296	69	385	100	26	9	1	7	0	1	8	0	2	2
愛媛	8,714	175	1,323	244	38	9	3	2	3	3	1	1	1	5
高知	9,044	209	2,201	226	53	5	5	0	1	1	4	4	3	4
福岡	51,240	640	2,753	767	154	21	25	8	5	7	21	14	14	15
佐賀	9,382	56	754	255	28	3	4	3	2	0	7	3	0	0
長崎	19,331	362	2,411	907	99	11	19	2	6	3	3	16	5	13
熊本	68,245	1,038	2,618	518	155	13	4	4	3	15	13	8	9	8
大分	4,054	83	224	117	54	16	12	3	9	11	5	0	5	4
宮崎	1,975	293	946	205	137	4	5	2	4	1	11	3	4	8
鹿児島	14,085	84	2,036	272	135	14	10	11	1	7	3	4	2	5
沖縄	72,227	5	3,989	1,569	954	146	80	31	21	18	39	39	68	60
その他※	9	0	0	0	0	0	249	206	145	82	1	0	0	0
合 計	655,661	8,805	37,209	11,913	6,585	1,098	1,012	631	534	506	500	469	483	549

^{*}昭和50年度以前のカナダ移住者については、支部別の統計はあるが県別の統計がないためその他に計上した。

出身県	. 別 • 句	E度別	海州	格住	老数

(出典:JICA移住統計) (単位:人)

			шя	県別•年	- 文 / 川 / 円	アプロタロ	1日 奴			(1	ш уқ . ∪п	CA移任	がしロ1/		(単位:人)
年度										平成					
	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	合 計
都道府県															
北海道	16	14	14	21	4	3	7	10	5	0	1	3	1	1	27,161
青森	1	4	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2,569
岩手	1	0	0	0	0	0	0	3	3	1	0	0	0	0	3,534
宮城	11	2	8	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	8,746
秋田	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3,621
山形	1	0	0	10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5,154
福島	8	5	5	0	1	0	1	0	0	0	2	1	1	0	28,539
茨城	4	2	1	0	1	2	0	1	0	2	0	0	0	1	16,283
栃木	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2,703
群馬	11	6	2	1	0	5	5	8	1	3	0	0	0	0	2,586
埼玉	50	10	15	11	6	2	8	4	14	11	3	0	1	0	3,189
千葉	30	18	19	5	8	1	7	11	8	2	0	7	0	0	2,341
東京	121	176	101	28	16	18	33	39	54	26	18	20	7	3	7,950
神奈川	70	62	31	16	20	11	9	10	28	17	0	8	4	6	10,832
新潟	0	2	0	7	2	0	0	3	5	0	0	0	0	0	4,984
富山	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6,205
石川	0	0	1	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	8,691
福井	1	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,718
山梨	2	7	0	2	4	1	0	4	0	0	0	0	0	0	3,620
長野	0	4	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2,924
岐阜	4	7	0	1	0	0	5	0	0	0	4	1	1	0	3,545
静岡	15	17	11	8	5	1	9	13	4	1	0	1	0	3	8,939
愛知	20	28	16	4	10	4	2	2	0	1	0	1	0	0	6,907
三重	1	4	3	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	6,552
滋賀	9	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	13,461
京都	9	7	5	5	3	0	8	6	2	5	0	0	0	0	2,317
大阪	21	61	24	9	5	3	11	4	1	4	0	1	9	6	9,142
兵庫	25	24	5	9	1	6	4	6	1	0	0	0	1	1	2,474
奈良	8	3	1	3	1	1	0	1	2	0	0	0	0	1	31,256
和歌山	5	0	10	0	1	2	1	2	0	0	1	0	0	0	10,381
鳥取	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,519
島根	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,287
岡山	5	7	0	0	0	1	0	6	0	0	0	1	2	0	3,727
広島	12	16	8	2	6	2	8	2	3	2	0	0	1	3	98,976
山口	4	1	0	9	0	4	0	0	4	1	0	0	0	0	47,431
徳島	1	3	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	2	0	1,891
香川	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4,911
愛媛	14	9	1	1	0	5	2	2	6	1	2	0	0	0	10,565
高知	2	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	11,767
福岡	30	14	16	5	9	5	2	2	1	3	0	0	5	0	55,776
佐賀	0	1	0	6	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10,506
長崎	5	0	3	3	3	1	0	2	1	1	1	0	0	0	23,208
熊本	12	3	3	6	2	2	1	0	11	2	1	4	1	0	72,699
大分	2	5	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4,606
宮崎	6	3	10	9	2	1	2	11	0	3	0	0	0	0	3,645
鹿児島	2	4	5	7	11	4	0	0	1	0	0	0	0	0	16,703
沖縄	42	51	28	25	11	15	14	11	1	1	3	2	0	4	79,454
イ 心 その他※	3	1	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	701
計	597	600	357		137	109	146	171	157	88	41	52	38	31	728,696
āΤ				217			146 士 郊 田山								, in the second

^{*}昭和50年度以前のカナダ移住者については、支部別の統計はあるが県別の統計がないためその他に計上した。

7 姉妹提携校

高等学校における姉妹校

미국	子校における姉妹校		
	学校名	姉妹校名	姉妹校の国、地域、都市名
1	県立済々黌高等学校	ブンゼン高校	ドイツ連邦共和国 バーデン=ヴュルテンベルク州
2	県立第二高等学校	ビッグスカイ高校	アメリカ合衆国 モンタナ州ミズーラ
3	県立熊本北高等学校	ヘルゲイト高校	アメリカ合衆国 モンタナ州ミズーラ
4	県立東稜高等学校	タタチラ・ルーテルカレッジ	オーストラリア連邦 南オーストラリア州アデレード
5	県立阿蘇中央高等学校	國立臺北科技大學付属桃園農工高 級中等學校	台湾桃園市桃園区
6	県立宇土高等学校	アルツィビスクプスケー・ギムナー ズィウム	チェコ共和国プラハ市
7	県立天草高等学校	土坪(トピョン)高校	大韓民国京畿道九里市
8	県立河浦高等学校	國立臺北科技大學付属桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
9	県立熊本農業高等学校	國立臺北科技大學附屬桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
10	県立北稜高等学校	國立臺北科技大學付属桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
11	県立鹿本農業高等学校	國立臺北科技大學附屬桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
12	県立菊池農業高等学校	國立臺北科技大學付属桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
13	県立翔陽高等学校	國立臺北科技大學付属桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
14	県立矢部高等学校	國立臺北科技大學付属桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
15	県立八代農業高等学校	國立臺北科技大學附屬桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
16	県立八代農業高等学校 泉分校	國立臺北科技大學付属桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
17	県立芦北高等学校	國立臺北科技大學附屬桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
18	県立南稜高等学校	國立臺北科技大學付属桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
19	県立苓明·天草拓心高等学校	國立臺北科技大學付属桃園農工高級中等學校	台湾桃園市桃園区
00	***	セント・コロンバス校	オーストラリア・メルボルン
20	熊本信愛女学院中学高等学校	衛理女子高級中学	台湾·台北
0.4		クラリンダ高校	アメリカアイオワ州クラリンダ
21	玉名女子高等学校 	馬山舞鶴女子高校	韓国慶尚南道昌原市
22	八代白百合学園高等学校	セントポール女子高等学校	韓国忠清南道論山市
23	秀岳館高等学校	現一高等学校	韓国慶尚北道亀尾市
		インマヌエルカレッジ	オーストラリア 南オーストラリア州アデレード
24	ルーテル学院高等学校 	新興(シヌン)高校	韓国金州
		センティネル高等学校	アメリカモンタナ州ミズーラ
25	開新高等学校	蔚山エネルギー高等学校	韓国蔚山広域市
		高雄高級工業職業学校	台湾高雄市三民
26	九州学院高等学校	インマヌエル・カレッジ	オーストラリア・アデレード市
27	熊本マリスト学園高等学校	ペンリスアングリカンカレッジ	オーストラリア ペンリス
28	熊本中央高等学校	論山女子商業高等学校	韓国 忠清南道 論山市
28	熊本中央高等学校	論山女子商業高等学校	韓国 忠清南道 論山市

大学における姉妹校

【熊本大学】

	姉妹校名	姉妹校の国、地域、都市名
1 ポカラ大学		ネパール, Pokhara, Kaski
2 ダッカ大学		バングラデシュ, Dhaka, Ramna
3 ヤンゴン工科大学		ミヤンマー, Yangon, Insein
4 パテイン大学		ミヤンマー, Ayeyarwady Region, Pathein
5 コンケン大学		タイ, Khon Kaen, Muang District
6 カセサート大学		タイ, Bangkok, Chatuchak
7マヒドン大学		タイ, Nakhon Pathom, Salaya
8マレーシア理科大学		マレーシア. Pinang. Seberabg Perai Selatan
9スラバヤ工科大学		インドネシア, Surabaya
10 チェンデラワシ大学		インドネシア, Surabaya
11 マタラム大学		インドネシア, Surabaya
12 ヌサチュンダナ大学		インドネシア, Surabaya
13 サムラトランギ大学		インドネシア, Surabaya
14 ガジャマダ大学		インドネシア, Yogyakarta, Bulaksumur
15 アイルランガ大学		インドネシア, Surabaya, Mulyorejo
16 ウダヤナ大学		インドネシア, Badung-BALI
17 インドネシア大学		インドネシア, West Java
18 ブラウィジャヤ大学		インドネシア, East Java
- 10/2 / 7/12 (1.人子 - 19) バンドンエ科大学		インドネシア, Bandung
20 フィリピン大学ディリマ	· ン校	フィリピン, Quezon City, Diliman
21 フィリピン大学ロスバニ		フィリピン, Laguna, Los Banos
22 アテネオ・デ・マニラ大!		フィリピン, Quezon City
22 アパカーア ペーラス・ 23 朝鮮大学校		韓国, 全羅南道 光州市
24 韓国科学技術院		韓国, Taejon, Yusong-gu
25 東亜大学校		韓国, Busan, Saha-gu
26 培材大学校		韓国, Daejeon, Seo-gu
27 ソウル市立大学校		韓国, Seoul, Dongdaemun-gu
28 国立釜慶大学校		韓国, Busan, Nam-Gu
		韓国, Suwon, Yeongtong-gu
30 忠北大学校		韓国, Chungbuk, Seowon-gu
31 釜山大学校		韓国, Pusan, Geumjeong-gu
32 全北大学校		韓国, Jeollabuk-do, Deokjin-gu
33 韓南大学校		韓国, Daejeon, Daedeok-gu
34 ホーチミンエ科大学		ベトナム, Ho Chi Minh City, Dist.10
- 35 フェ大学		ベトナム, Hue City
36 ハノイ建設大学		ベトナム, Hanoi, Hai Ba Trung Dist.
37 ベトナム国立大学ハノ・	イ校ハノイ科学大学	ベトナム, Hanoi
38 ベトナム国家大学ハノ	<u>「人」、「ハー」)()</u> イ人文社会科学大学	ベトナム, Hanoi
39 ハノイ国家大学外国語		ベトナム, Hanoi
39 ///	<u> </u>	ベトナム, Hanoi
40 貝勿八子 41 北京工業大学		中国,北京市
41 北京工業人子		
42 宋北八子 43 哈爾浜工業大学		中国, 逐學有 /留物印 中国, Harbin
43 喧爾洪工業八子 44 吉林大学		中国,Flarbin 中国,吉林省
45 南開大学		
		中国, 入/丰川 中国, Shandong Sheng, Jinan Shi
46 山東大学 47 四川大学		中国, Snandong Sneng, Jinan Sni 中国, 中四川省 成都市
		中国, 中四川省 成都市中国, 江西省 南昌市
48 南昌大学		
49 広西師範大学		中国、広西チワン族自治区 桂林市
50 同済大学		中国, 上海市
51 大連理工大学		中国, Dalian
52 マカオ大学		中国, Macau
53 深セン大学		中国, Guangdong

1 1 25 47 feb 1 334	
54 上海師範大学	中国,上海市
55 東北師範大学	中国,吉林省 長春市
56 南京師範大学	中国, 南京市
57 武漢理工大学	中国, Hubei, Wuhan
58 重慶大学	中国,重慶市
59 吉林化工学院	中国, Jilin Province, Jilin city
60 安徽大学	中国,安徽省 合肥市
61 桂林理工大学	中国,桂林市
62 華東政法大学	中国, 上海市
63 王立プノンペン大学	カンボジア, Phnom Penh
64 ラオス国立大学	ラオス, Vientiane
65 南台科技大學	台湾, 台南縣 永康市
66 国立清華大学	台湾,新竹市
<u>67</u> 国立高雄大学	台湾, Kaohsiung, Nanzih District
68 長榮大学	台湾, NTainan City, Gueiren District
69 エーゲ大学	トルコ, Izumir, Bornova
70 チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学	トルコ,Çanakkale Merkez, Kepez, Barbaros
71ファユム大学	エジプト, Fayoum
72 スエズ運河大学	エジプト, Ismailia
73 ムヒンビリ医科学大学	タンザニア, Dar es Salaam
74 ムブジマイ大学	コンゴ民主共和国, Mbuji-Mayi, East Kasai
75 ルワンダ国立大学	ルワンダ, Huye, Southern Province
- 76 ジブチ大学	ジブチ, Avenue Djanaleh
- 76 ファッパー 77 ワガ第ージョゼフ・キ・ゼルボ教授大学	ブルキナファソ, Ouagadougou
78 ニューカッスル大学	オーストラリア, NSW, Callagham
79 クイーンズランドエ科大学	オーストラリア, QLD, Brisbane
80 マッセー大学	ニュージーランド, Palmerston North
81 アルバータ大学	カナダ, Alberta, Edmonton
82 マギル大学	カナダ ,Quebec, Montreal
83 テキサス大学サンアントニオ校	アメリカ合衆国, Texas, San Antonio
84 モンタナ州立大学	アメリカ合衆国, MT, Bozeman
85 テキサステック大学	アメリカ合衆国, TX, Lubbock
86 モンタナ大学	アメリカ合衆国, MT, Middoula
87 バージニアコモンウェルス大学	アメリカ合衆国, VA, Richmond
88 ノースカロライナ大学シャーロット校	アメリカ合衆国, NC, Charlotte
89 カリフォルニア大学ロサンゼルス校	
	アメリカ合衆国, CA, Los Angeles
90 マサチューセッツ大学ボストン校	アメリカ合衆国, MA, Boston
91 リーズ大学	英国, Leeds
92 バーミンガム大学	英国, Edgbaston Birmingham
93 ダラム大学	英国, Durham
94 ザールラント大学	ドイツ, Saarbrucken
94 9 ルッフトスチ 95 ボルドー大学	フランス, Bordeaux Cedex
96 ボルドーモンテーニュ大学	フランス, Bordeaux Cedex
97 ボルドー政治学院	フランス, Bordeaux Cedex
98 ボルドー工科大学	フランス, Talence Cedex
99 エクス-マルセイユ大学	フランス, Marseille Cedex
100 ヴァレンシア大学	スペイン, Valencia
100 ファレンファスチ 101 ワルシャワ大学	ポーランド, Warszawa
*	
102 ルブリン工科大学	ポーランド, Lublin
103 パーズマーニ・ペーテル・カトリック大学	ハンガリー, Szentkiralyi
104 ブカレスト大学	ルーマニア,Bucharest
105 マリボル大学	スロベニア, Maribor
106 カルナタカ国立工科大学	インド, Mangalore
100 ガルアアの国立エイバチ	インド, Kamataka
108 アナマライ大学 工学部	インド, Tamilnadu
109 ケラニヤ大学 ガンパハ ヴィッカラーマッチ アーユルヴェーダ研究所	スリランカ, Yakkala
110マンダレーエ科大学	ミャンマー, Mandalay
···· ···· / · / · · · · · · · · · · ·	

	チュラロンコン大学 工学部	タイ, Bangkok
112	キングモンクットエ科大学ラックラバン校 工学部	タイ, Bangkok
113	ナレスアン大学 医療保健学部	タイ, PHITSANULOK
	メーファールアン大学 医学部	タイ, Chiang Rai
	ペトロナス工科大学	マレーシア, Perak Darul Ridzuan
	テレコム大学 電気工学部・大学院	インドネシア,Telekomunikasi Terusan Buah Batu Bandung
117	ハサヌディン大学 工学部	インドネシア,Sulawesi Selatan
118	デ・ラ・サール大学 工学部	フィリピン, Manila
	嶺南大学校 法学専門大学院	韓国, 慶尚北道 慶山市
	高麗大学校 保健科学大学、大学院バイオ融合工学科	韓国,Seoul, Seongbuk-Gu
	韓国生産技術研究院 融合工程新素材研究実用化グループ	韓国, CheonAnSi
	湖西大学校 工科大学	韓国, Chungnam
	湖西大学校 ナノ素材および応用製品地域技術革新センター	韓国, Chungnam
124	江南大學校 教育学部	韓国, Gyeonggi-do, Yonhin-si
125	仁荷大学校 工学部、工学研究科、熱プラズマ環境技術研究センター	韓国, Incheon
	韓国海洋大学校 工科大学	韓国, Busan
	高神大学校 一般大学院、自然科学大学	韓国, Busan
	韓国食品医薬品安全庁食品医薬品安全評価院	韓国, Chungcheongbuk-do, Cheongwon-gun,
	韓国生命工学研究院 ラボラトリーアニマルリソースセンター	韓国, Chungbuk, Cheongwon-gun
130	延世大学校 工科大学	韓国, Seoul, Seodaemun-gu
	韓国材料科学研究所 軽金属部門	韓国, Gyeongnam, Changwon
	慶北大学校 自然科学学部、師範学部	韓国, Daegu, Bukgu
122	ソウル大学 マグネシウム技術革新センター	韓国, Seoul, Gwanak-gu
	モンゴル国立大学 数学・コンピュータ学部	モンゴル, Ulaanbaatar
	モンゴル生命科学大学 経済経営学部	モンゴル, Ulaanbaatar
136	モンゴル科学技術大学	モンゴル, Ulaanbaatar
137	ダナンエ科大学	ベトナム, Danang city
	ホーチミン市建築大学	ベトナム, Ho Chi Minh City
	ベトナム自然資源環境省地質科学鉱物資源研究所	ベトナム, Hanoi
	ベトナム国立自然博物館	ベトナム, Ha Noi
	ハノイ鉱山・地質大学	ベトナム, Hanoi
	広西医科大学	中国, 広西省 南寧市
143	杭州師範大学 外国語学院	中国,浙江省 杭州市
144	瀋陽建築大学 土木工学院、都市環境工学院、交通工学院及び大学院	中国, 瀋陽市
	浙江大学 医学部	中国, Zhejiang
146	広西大学 土木建築工程学院、化学化工学院	中国, 広西壮族自治区 南寧市
140	本国外学 工术连来工程于例、10 于10 工于例 本国科学院 4 学证本部	
147	中国科学院力学研究所	中国, Beijing
148	厦門大学 神経科学研究所、医学院	中国, Xiamen
	温州医科大学	中国,浙江省 温州市
150	中国科学院 上海実験動物センター	中国, 上海市
	北京大学 工学院	中国, 北京市
	哈爾浜医科大学	中国, Harbin
	中国医学科学院	中国, Reijing
	賀州学院 	中国, Guangxi
155	ハルピン商業大学エネルギー及び建築学院	中国, Harbin
156	中国食品医薬品検定研究院	中国, Beijing
157	上海交通大学	中国, 上海市
	中山大学 地理科学計画学院	中国, Guangzhou
	浙江工商大学 観光·都市管理学部	中国, Hangzhou
160	カルエー	中国,Hangzhou 中国,上海市
100	後旦八十	
	ラオス保健科学大学 看護科学部	ラオス, Vientiane
	国家実験研究院 国家実験動物センター	台湾, Taipei
	国立高雄第一科技大学 工学院、電機資訊学院	台湾, Kaohsiung
164	南栄科技大学	台湾, 台南市
165	淡江大学 外国語文学院	台湾,新北市
166	国立成功大学病院	ム海 Tainan Cit.
100	日土以为八十州师 日去4.11 村土台 機再学院	台湾, Tainan City
167	国立台北科技大学 機電学院	台湾,台北市

170	168 台湾行政院農業委員会水産試験所	台湾, 基隆市
ア・ソフルカラテキン大学 工学部	7 1 1 2 1 2 1 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	
171		-
172 国立薬用植物・有用植物研究所		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
173		,
174 プワニ大学 人文社会科学部		
175		
176		
177		
178		
179		
180 カルガリー大学 工学部		
181		
182 ジョージア工科大学 工学部		
183		
184 サンフランシスコ大学 看護大学院		
185 セント・ジョーンズ大学 薬学大学院		
186		
187 ジョージア州立大学 炎症・免疫・感染研究センター		
188 カーネギー研究所 地球科学研究所		
189 ヌエボレオン州立自治大学 機械電気工学部		
190 カンピーナス大学 ブラジル, Sao Paulo 191 医学研究評議会 英国, Oxfordshire, OX 192 グラスゴー大学 工学部 英国, Scotland, Glasgow 193 トゥウェンテ大学 工学技術部 オランダ, Enschede 194 ボン大学 人文科学部 ドイツ, Bonn 195 ライブニッツ応用地球科学研究所 ドイツ, Bonn 197 アーヘン工科大学 資源材料工学部門、物理冶金および金属物理研究所 ドイツ, Bochum 197 アーヘン工科大学 資源材料工学部門、物理冶金および金属物理研究所 ドイツ, Aachen 198 グルノーブル・アルブ大学 ポリテック・グルノーブル、L'UFR PhITEM フランス, Grenoble Cedex 199 サンテティエンヌ国立高等鉱業学校 フランス, Saint-Etienne cedex 200 ブレーズパスカル大学 フランス, Cermont-Ferrand Cedex 201 ロレーヌ大学 CRM2 Laboratory フランス, Paris フラ		
191 医学研究評議会 英国, Oxfordshire, OX 192 グラスゴー大学 工学部 英国, Scotland, Glasgow 193 トゥウェンテ大学 工学技術部 オランダ, Enschede 194 ポン大学 人文科学部 ドイツ, Bonn ドイツ, Hannover 195 ライブニッツ応用地球科学研究所 ドイツ, Hannover 196 ルール大学ボーフム 社会環境工学部 ドイツ, Bochum 197 アーヘン工科大学 資源材料工学部門、物理冶金および金属物理研究所 ドイツ, Aachen 198 グルノーブル・アルプ大学 ポリテック・グルノーブル、L'UFR PhITEM フランス, Grenoble Cedex 199 サンテティエンヌ国立高等鉱業学校 フランス, Saint-Etienne cedex 200 ブレーズパスカル大学 フランス, Saint-Etienne cedex 201 ロレーヌ大学 CRM2 Laboratory フランス, Paris 202 パスツール研究所 フランス, Paris 203 スペイン、国立研究所 フランス, Paris 204 ウィーン大学 言語文化学部 フランス, Paris スペイン、Madrid ウィーン大学 京語文化学部 オーストリア, Wien 205 チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門 スイス, Zurich オーストリア, Wien 205 チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門 スイス, Zurich アランド、Krakow アランド、大学 チェコ、Ostrava-Poriba チェコ、Prague チェコ、Prague チェコ科学アカデミー地球科学研究所 チェコ、Ostrava-Poriba チェコ、Pradubice チェコ、Praha ロシア、Novosibirsk ロシア、Samara Oblast キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所 ロシア、Samara Oblast キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所 ロシア、Samara Oblast キルギス、Bishkek 194 トルギス、Bishkek 194 トルギス、Bishkek 194 トルギス、Bishkek 194 トルギス、Bishkek 195 トルギス・Bishkek 195 トル・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア		
192		
193		
194 ボン大学 人文科学部		
195 ライブニッツ応用地球科学研究所		
196 ルール大学ボーフム 社会環境工学部		
197 アーヘンエ科大学 資源材料工学部門、物理冶金および金属物理研究所 ドイツ, Aachen 198 グルノーブル・アルプ大学 ポリテック・グルノーブル、L' UFR PhITEM フランス、Grenoble Cedex 199 サンテティエンヌ国立高等鉱業学校 フランス、Saint-Etienne cedex 200 ブレーズパスカル大学 フランス、Clermont-Ferrand Cedex 201 ロレーヌ大学 CRM2 Laboratory フランス、Paris 203 スペイン国立研究所 フランス、Paris 203 スペイン国立研究所 スペイン、Madrid 204 ウィーン大学 言語文化学部 205 チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門 スイス、Zurich 206 AGH科学技術大学 物質科学部 ポーランド、Krakow 207 ブラハ化学技術大学 チェコ、Prague 208 オストラバエ科大学 チェコ科学アカデミー地球科学研究所 チェコ、Ostrava-Poriba 210 パルドゥビツェ大学 サ理研究所 チェコ、Ostrava-Poriba 211 チェコ科学アカデミー 物理研究所 チェコ、Praha 212 ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部 ロシア、Novosibirsk 213 州立トリアッチ大学 先進技術研究所 ロシア、Samara Oblast 214 キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所 キルギス、Bishkek		
199サンテティエンヌ国立高等鉱業学校フランス, Saint-Etienne cedex200ブレーズパスカル大学フランス, Clermont-Ferrand Cedex201ロレーヌ大学 CRM2 Laboratoryフランス, Paris202パスツール研究所フランス, Paris203スペイン国立研究所スペイン, Madrid204ウィーン大学 言語文化学部オーストリア, Wien205チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門スイス, Zurich206AGH科学技術大学 物質科学部ポーランド, Krakow207プラハ化学技術大学チェコ, Prague208オストラバエ科大学チェコ, Ostrava-Poriba209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ, Pardubice210パルドゥビツェ大学チェコ, Praha212ノボシビルスク州立エ科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所		
200ブレーズパスカル大学フランス、Clermont-Ferrand Cedex201ロレーヌ大学 CRM2 Laboratoryフランス、Paris202パスツール研究所フランス、Paris203スペイン国立研究所スペイン、Madrid204ウィーン大学 言語文化学部オーストリア、Wien205チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門スイス、Zurich206AGH科学技術大学 物質科学部ポーランド、Krakow207プラハ化学技術大学チェコ、Prague208オストラバエ科大学チェコ、Ostrava-Poriba209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ、Ostrava-Poriba210パルドゥビツェ大学チェコ、Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ、Praha212ノボシビルスク州立エ科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア、Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア、Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所キルギス、Bishkek	198 グルノーブル・アルプ大学 ポリテック・グルノーブル、L'UFR PhITEM	フランス, Grenoble Cedex
201ロレーヌ大学 CRM2 Laboratoryフランス、Paris202パスツール研究所フランス、Paris203スペイン国立研究所スペイン、Madrid204ウィーン大学 言語文化学部オーストリア、Wien205チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門スイス、Zurich206AGH科学技術大学 物質科学部ポーランド、Krakow207プラハ化学技術大学チェコ、Prague208オストラバ工科大学チェコ、Ostrava-Poriba209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ、Ostrava-Poriba210パルドゥビツェ大学チェコ、Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ、Praha212ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア、Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア、Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所キルギス、Bishkek	199 サンテティエンヌ国立高等鉱業学校	フランス, Saint-Etienne cedex
202パスツール研究所フランス, Paris203スペイン国立研究所スペイン, Madrid204ウィーン大学 言語文化学部オーストリア, Wien205チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門スイス, Zurich206AGH科学技術大学 物質科学部ポーランド, Krakow207プラハ化学技術大学チェコ, Prague208オストラバエ科大学チェコ, Ostrava-Poriba209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ, Ostrava-Poriba210パルドゥビツェ大学チェコ, Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212ノボシビルスク州立エ科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek	200 ブレーズパスカル大学	フランス, Clermont-Ferrand Cedex
203スペイン国立研究所スペイン, Madrid204ウィーン大学 言語文化学部オーストリア, Wien205チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門スイス, Zurich206AGH科学技術大学 物質科学部ポーランド, Krakow207プラハ化学技術大学チェコ, Prague208オストラバエ科大学チェコ, Ostrava-Poriba209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ, Ostrava-Poriba210パルドゥビツェ大学チェコ, Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212ノボシビルスク州立エ科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek	201 ロレーヌ大学 CRM2 Laboratory	フランス, Vandoeuvre-les-Nancy cedex
203スペイン国立研究所スペイン, Madrid204ウィーン大学 言語文化学部オーストリア, Wien205チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門スイス, Zurich206AGH科学技術大学 物質科学部ポーランド, Krakow207プラハ化学技術大学チェコ, Prague208オストラバエ科大学チェコ, Ostrava-Poriba209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ, Ostrava-Poriba210パルドゥビツェ大学チェコ, Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212ノボシビルスク州立エ科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek	202 パスツール研究所	フランス, Paris
204ウィーン大学 言語文化学部オーストリア, Wien205チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門スイス, Zurich206AGH科学技術大学 物質科学部ポーランド, Krakow207プラハ化学技術大学チェコ, Prague208オストラバエ科大学チェコ, Ostrava-Poriba209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ, Ostrava-Poriba210パルドゥビツェ大学チェコ, Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek	203 スペイン国立研究所	
205チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門スイス, Zurich206AGH科学技術大学 物質科学部ポーランド, Krakow207プラハ化学技術大学チェコ, Prague208オストラバエ科大学チェコ, Ostrava-Poriba209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ, Pardubice210パルドゥビツェ大学チェコ, Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek		
207プラハ化学技術大学チェコ, Prague208オストラバエ科大学チェコ, Ostrava-Poriba209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ, Ostrava-Poriba210パルドゥビツェ大学チェコ, Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek	205 チューリッヒ大学 文学部東洋学科日本学部門	スイス, Zurich
208 オストラバ工科大学チェコ, Ostrava-Poriba209 チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ, Ostrava-Poriba210 パルドゥビツェ大学チェコ, Pardubice211 チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212 ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213 州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214 キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek		ポーランド, Krakow
209チェコ科学アカデミー地球科学研究所チェコ, Ostrava-Poriba210パルドゥビツェ大学チェコ, Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek	207 プラハ化学技術大学	チェコ, Prague
210パルドゥビツェ大学チェコ, Pardubice211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek		チェコ, Ostrava-Poriba
211チェコ科学アカデミー 物理研究所チェコ, Praha212ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部ロシア, Novosibirsk213州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214キルギス共和国国立科学アカデミー化学及び化学工学技術研究所キルギス, Bishkek		チェコ, Ostrava-Poriba
212 ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部 ロシア, Novosibirsk213 州立トリアッチ大学 先進技術研究所 ロシア, Samara Oblast214 キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所 キルギス, Bishkek	210 パルドゥビツェ大学	チェコ, Pardubice
213 州立トリアッチ大学 先進技術研究所ロシア, Samara Oblast214 キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所 キルギス, Bishkek	211 チェコ科学アカデミー 物理研究所	チェコ, Praha
214 キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所 キルギス, Bishkek	212 ノボシビルスク州立工科大学 航空機工学部及び機械工学部	ロシア, Novosibirsk
214 キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所 キルギス, Bishkek	213 州立トリアッチ大学 先進技術研究所	
215 キルギス・トルコマナス大学 工学部、理学部、自然・応用科学研究所 キルギス、Bishkek	214 キルギス共和国国立科学アカデミー 化学及び化学工学技術研究所	
	215 キルギス・トルコマナス大学 工学部、理学部、自然・応用科学研究所	キルギス, Bishkek

【崇城大学】

5 バイオ産業大学 フランス 6 ブルゴーニュ大学(エンスバーナ校) フランス 7 スエズキャナル大学 エジプト 8 ハルビン医科大学 中国 9 ハノイ建設大学 ポーラン 11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 一信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 アメリカ 14 四川大学錦江学院 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 18 フエ科学大学	【崇坂	大学 】	
2忠清大学韓国3天津大学中国4キャラニヤ大学スリランス5バイオ産業大学フランス6ブルゴーニュ大学(エンスバーナ校)フランス7スエズキャナル大学エジプト8ハルビン医科大学中国9ハノイ建設大学ペトナム10ルブリンエ科大学アメリカ12一信女子高等学校韓国13オレゴン州立大学アメリカ14四川大学錦江学院中国15重慶大学中国16ラジャギリエ業技術大学インド17ダナンエ科大学ベトナム18フエ科学大学ベトナム19慶星大学韓国20香港大学香港21ペトロナスエ科大学マレーシ22アウクスブルク応用科学大学ドイツ23キングモンクットエ科大学トンブリ校タイ24義守大学台湾25カーティン大学オーストラリフ		姉妹校名	国名
3 天津大学 中国 4 キャラニヤ大学 スリランス 5 バイオ産業大学 フランス 6 ブルゴーニュ大学(エンスバーナ校) フランス 7 スエズキャナル大学 エジプト 8 ハルビン医科大学 中国 9 ハノイ建設大学 ペトナム 11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 一信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ペトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 韓国 21 ペトロナスエ科大学 マレーシブ 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンブリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリブ	1	広西師範大学	中国
4 キャラニヤ大学 スリランス 5 バイオ産業大学 フランス 6 ブルゴーニュ大学(エンスバーナ校) フランス 7 スエズキャナル大学 エジプト 8 ハルビン医科大学 中国 9 ハノイ建設大学 ペトナム 10 ルブリンエ科大学 アメリカ 11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 一信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 香港 21 ペトロナスエ科大学 マレーシで 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンブリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリア	2	忠清大学	韓国
5 バイオ産業大学 フランス 6 ブルゴーニュ大学(エンスバーナ校) フランス 7 スエズキャナル大学 エジプト 8 ハルビン医科大学 中国 9 ハノイ建設大学 中国 10 ルブリンエ科大学 ポーラン 11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 一信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 アメリカ 14 四川大学錦江学院 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 韓国 20 香港大学 7ウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学ンブリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリニ	3	天津大学	田
6 ブルゴーニュ大学(エンスパーナ検) フランス 7 スエズキャナル大学 エジプト 8 ハルビン医科大学 中国 9 ハノイ建設大学 ベトナム 10 ルブリンエ科大学 ポーラン目 11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 一信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 アメリカ 14 四川大学錦江学院 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 春港 21 ペトロナスエ科大学 マレーシン 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンブリ検 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリフ	4	キャラニヤ大学	スリランカ
7 スエズキャナル大学 エジプト 8 ハルビン医科大学 中国 9 ハノイ建設大学 ベトナム 10 ルブリンエ科大学 ポーラン目 11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 一信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 アメリカ 14 四川大学錦江学院 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 韓国 21 ペトロナス工科大学 マレーシス 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンブリ核 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリス	5	バイオ産業大学	フランス
8 ハルビン医科大学 中国 9 ハノイ建設大学 ベトナム 10 ルブリンエ科大学 ポーラン パーラン パーラン パーラン パーラン パーラン アメリカ 11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 ー信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 アメリカ 14 四川大学錦江学院 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 韓国 20 香港大学 マレーシアウクスブルク応用科学大学 ドイツ 21 キングモンクットエ科大学 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリア	6	ブルゴーニュ大学(エンスバーナ校)	フランス
9 ハノイ建設大学 ベトナム 10 ルブリンエ科大学 ポーラン 11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 ー信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 アメリカ 14 四川大学錦江学院 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 韓国 21 ペトロナスエ科大学 マレーシス 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンプリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリス	7	スエズキャナル大学	エジプト
10 ルブリンエ科大学 ポーラン 11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 ー信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 アメリカ 14 四川大学錦江学院 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 21 ペトロナスエ科大学 マレーシブ 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンブリ校 24 義守大学 25 カーティン大学 オーストラリブ	8	ハルビン医科大学	中国
11 インカーネイトワード大学 アメリカ 12 ー信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 アメリカ 14 四川大学錦江学院 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 香港 21 ペトロナスエ科大学 マレーシュ 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンプリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリカ	9	ハノイ建設大学	ベトナム
12 ー信女子高等学校 韓国 13 オレゴン州立大学 アメリカ 14 四川大学錦江学院 中国 15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 香港 21 ペトロナスエ科大学 マレーシスプルク応用科学大学 ドイツ 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンプリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリス	10	ルブリンエ科大学	ポーランド
13オレゴン州立大学アメリカ14四川大学錦江学院中国15重慶大学中国16ラジャギリエ業技術大学インド17ダナンエ科大学ベトナム18フエ科学大学ベトナム19慶星大学韓国20香港大学香港21ペトロナス工科大学マレーシン22アウクスブルク応用科学大学ドイツ23キングモンクットエ科大学トンブリ校タイ24義守大学台湾25カーティン大学オーストラリン	11	インカーネイトワード大学	アメリカ
14四川大学錦江学院中国15重慶大学中国16ラジャギリエ業技術大学インド17ダナンエ科大学ベトナム18フエ科学大学ベトナム19慶星大学韓国20香港大学香港21ペトロナス工科大学マレーシン22アウクスブルク応用科学大学ドイツ23キングモンクットエ科大学トンブリ校タイ24義守大学台湾25カーティン大学オーストラリン	12	一信女子高等学校	韓国
15 重慶大学 中国 16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 香港 21 ペトロナス工科大学 マレーシス 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンプリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリス	13	オレゴン州立大学	アメリカ
16 ラジャギリエ業技術大学 インド 17 ダナンエ科大学 ベトナム 18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 香港 21 ペトロナス工科大学 マレーシブ 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンブリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリブ	14	四川大学錦江学院	中国
17ダナンエ科大学ベトナム18フエ科学大学ベトナム19慶星大学韓国20香港大学香港21ペトロナス工科大学マレーシス22アウクスブルク応用科学大学ドイツ23キングモンクットエ科大学トンブリ校タイ24義守大学台湾25カーティン大学オーストラリス	15	重慶大学	中国
18 フエ科学大学 ベトナム 19 慶星大学 韓国 20 香港大学 香港 21 ペトロナス工科大学 マレーシス 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンプリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリス	16	ラジャギリ工業技術大学	インド
19慶星大学韓国20香港大学香港21ペトロナス工科大学マレーシスプレク応用科学大学22アウクスブルク応用科学大学ドイツ23キングモンクットエ科大学トンプリ校タイ24義守大学台湾25カーティン大学オーストラリス	17	ダナンエ科大学	ベトナム
20香港大学香港21ペトロナス工科大学マレーシスプレク応用科学大学22アウクスブルク応用科学大学ドイツ23キングモンクットエ科大学トンプリ校タイ24義守大学台湾25カーティン大学オーストラリス	18	フエ科学大学	ベトナム
21 ペトロナス工科大学 マレーシス 22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンプリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリス	19	慶星大学	韓国
22 アウクスブルク応用科学大学 ドイツ 23 キングモンクットエ科大学トンブリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリン	20	香港大学	香港
23 キングモンクットエ科大学トンブリ校 タイ 24 義守大学 台湾 25 カーティン大学 オーストラリフ	21	ペトロナス工科大学	マレーシア
24義守大学台湾25カーティン大学オーストラリン	22	アウクスブルク応用科学大学	ドイツ
25 カーティン大学 オーストラリフ	23	キングモンクット工科大学トンブリ校	タイ
	24		台湾
26 ニューカッスル大学 イギリス	25	カーティン大学	オーストラリア
	26	ニューカッスル大学	イギリス
27 アンナマライ大学 インド	27	アンナマライ大学	インド
28 高苑科技大学 台湾	28	高苑科技大学	台湾

【熊本学園大学】

【熊本字園大字】					
	姉妹校名	国名			
1	モンタナ州立大学	アメリカ			
2	キャロル大学	アメリカ			
3	インカ―ネットワード大学	アメリカ			
4	ウィスコンシン大学オークレア校	アメリカ			
5	セント・メアリーズ大学	カナダ			
6	カールトン大学	カナダ			
7	セントラル・ランカシャー大学	イギリス			
8	ラトローブ大学	オーストラリア			
9	ユニテックエ科大学	ニュージーランド			
10	クライストチャーチ・ポリテクニック工科大学	ニュージーランド			
11	大田(テジョン)大学校	韓国			
12	全南(チョンナム)大学校	韓国			
13	深圳(シンセン)大学	中国			
14	北京外国語大学	中国			
15	北京語言大学	中国			
16	北京第二外国語学院	中国			
17	箟山科技(コンザンカギ)大學	台湾			
18	ベトナム国家大学ハノイ校	ベトナム			
19	チュラロンコーン大学	タイ			

第2部 国際交流の推進

1 熊本県と外国・機関等との協定・覚書等

締結年月日		日	文書名	担当課	相手国地域・機関名
1982	5	20	日本国熊本県と中華人民共和国広西壮族 自治区友好県区提携協定書	国際課	中国・広西壮族自治区
1982	7	22	熊本県・モンタナ州姉妹提携宣言	国際課	米国・モンタナ州
1983	1	22	日本国熊本県·大韓民国忠清南道 姉妹提携宣言	国際課	韓国・忠清南道
1992	5	21	共同声明	国際課	中国·広西壮族自治区
1994	5	27	1994年知事サミットの共同声明文	国際課	中国・広西壮族自治区 米国・モンタナ州 韓国・忠清南道
2001	8	22	熊本県とシンガポール生産性規格庁との 経済交流促進に関する覚書	商工政策課	シンガポール
2006	12	18	熊本県・上海市友好交流促進覚書	商工政策課	中国・上海市
2007	5	11	熊本県とスタンフォード大学ショーレンスタイン・アジア・パシフィック・リサーチ・センターとの法人提携会員協定 Corporate Affiliate Membership Agreement	企業立地課	米国・カリフォルニア州 スタンフォード大学 ショーレンスタイン・ アジア・パシフィック・ リサーチセンター
2007	10	12	県立装飾古墳館と百済歴史文化館との 交流協定書	文化課	韓国・百済歴史文化館
2008	4	9	熊本〜ソウル線の利用促進事業に関する 協定書	交通対策総室	韓国・韓国観光公社 アシアナ航空
2009	7	28	日本国熊本県と中華人民共和国広西壮族 自治区友好交流促進覚書	観光交流 国際課	中国·広西壮族自治区
2012	5	11	熊本県と州立モンタナ大学との高校生進学 推進に関する覚書	私学振興課	米国・モンタナ州 州立モンタナ大学
2012	7	18	日本国熊本県と中華人民共和国広西壮族 自治区経済交流促進覚書	国際課	中国·広西壮族自治区
2013	3	4	熊本県とキャロル大学との進学推進に 関する覚書	私学振興課	米国・モンタナ州 キャロル大学
2013	9	9	高雄市、熊本県、熊本市の国際交流に 関する覚書	国際課	台湾高雄市
2015	3	6	熊本県とモンタナ州立大学付属ロッキー 博物館との覚書	文化企画課	米国・モンタナ州 モンタナ州立大学付属 ロッキー博物館
2016	11	17	日本国熊本県とインドネシア共和国バリ州との間の国際交流の促進に関する覚書	国際課	インドネシア・バリ州
2017	1	11	高雄市、熊本県、熊本市友好交流協定 ※MOUからのグレードアップ	国際課	台湾高雄市

2 中国・広西壮族自治区について

平成28年3月末 現在

1 姉妹友好提携の経緯

1980年、故孫平化中日友好協会会長(当時副会長)が本県訪問の際に広西壮族自治区が友好提携先を探しており、熊本市と桂林市が友好締結を行っていることもあり、桂林市を包括している同区と友好提携を結ばないかとの提案があったことから交流が始まりました。

友好提携締結 昭和 57 (1982) 年 5 月 20 日 友好交流促進覚書 平成 21 (2009) 年 7 月 28 日 経済交流促進覚書 平成 24 (2012) 年 7 月 18 日



2 概況

a. 地理

中国南部に位置し、東南部は広東省、東北部は湖南省、西北部は貴州省、西部は雲南省、西南部はベトナムと隣接しています。東西北の三方を海抜 1,000~1,500m前後の山地に囲まれ「広西盆地」と呼ばれています。

- b. 面積 23 万 6 千平方キロメートル (日本の約 0.6 倍、熊本県の約 32 倍)
- c. 人口 5,240 万人(2016 年 漢民族 62%、壮族 32%、その他の少数民族 6%)
- d. 区都 南寧市(2015年 人口約740万人)
- e. 人民政府主席 陳武 (チン・ブ) 2013 年 4 月就任 (任期 5 年)

f. 特記事項

「桂林の山水は天下に甲たり」と称される国際観光都市・桂林市のある広西壮族自治区は、 亜熱帯気候の恩恵に浴し農産物が豊富で、北部湾を臨む南部は水産業が発達しています。特に 北海市周辺は「南珠」と呼ばれる「真珠の里」でもあります。また、鉱物資源も非常に豊富で、 特にマンガンは中国一の埋蔵量を誇っています。2001 年からの第 10 次五カ年計画において西 部大開発の対象地域に組み込まれ、さらに、2004 年からは毎年、区都南寧市で中国-アセアン 博覧会が開催されており、中国とアセアンの経済交流の拠点として、中国の中でも経済が急速 に発展している地域のひとつとなっています。今後は、人的交流から 貿易・投資を含めた幅広 い交流に発展していくことが期待されています。

3 交流実績

・友好訪問団の受入・派遣	昭和 57 年以降	78 回(訪問 43 回、受入 35 回)
• 県費留学生受入	昭和 59 年以降	30 人
• 技術研修員受入	昭和 58 年以降	60 人
・県職員の研修派遣	昭和 62 年以降	7 人
・農業研修生等の受入	昭和 57 年以降	15 回
・高校生スポーツ交流	昭和 57 年以降	受入6回、派遣13回
·国際交流員(CIR)受入	平成6年以降	16 人
• 経済等交流員受入	平成 12 年以降	受入 15 回、57 人
・青少年国際理解交流	平成 16 年以降	受入4回、派遣4回
・中国-アセアン博覧会視察・出展	平成 16 年以降	派遣5回、出展7回
(H16, H21, H22, H23, H25, H26, H27)		

教育機関の友好校交流(7件)

開新高校と桂林市外事弁公室(S62)

熊本学園大学と広西師範大学(S57)、九州ルーテル学院大学と広西師範大学(H11) 崇城大学と広西師範大学(H16)、熊本大学と広西師範大学(H17)

熊本大学と広西医科大学・広西大学(H19)

その他 熊本放送(RKK)と広西電視台(1994.11 姉妹局提携)

中国広西壮族自治区との交流

(1)日本国熊本県と中華人民共和国広西壮族自治区友好県区提携協定書

日本国熊本県は、中華人民共和国広西壮族自治区との間において、日中平和友好条約の原則に基づき、日中両国民の友好協力の一層の促進と発展を期すべく友好県区提携協定を締結する。

双方は、両県区民間の友好交流、相互間の理解及び両県区民の友誼の増進に努力することに同意する。

双方は、工業・農業・林業・水産業・貿易・科学技術・文化教育・都市建設・環境保全・観光等において、いろいろな方法を以て広く交流且つ協力を進めることに同意する。そして、これに依って双方の経済と各種事業の発展、日中両国民の友誼の増進と双方の繁栄隆昌のため積極的に貢献していくことに同意する。

本協定書は、日本文と中国文により作成し、両者とも同等の効力をもつものである。本協定書は、調印した日から効力をもつものとする。

1982年5月20日

日本国熊本県知事 沢田一精

中華人民共和国広西壮族自治区人民政府主席 タン應機

(2)友好訪問団の受入と派遣

(広西壮族自治区から熊本県へ)

1982年(S57) 覃応機主席を団長とする代表団 6人が来熊

1983年(S58) 駱明顧問を団長とする代表団 6人が来熊

1985年(S60) 喬暁光党第一書記を団長とする代表団 6人が来熊

1986年(S61) 韋純東主席を団長とする代表団 4人が来能

1990年(H2) 梁成業顧問を団長とする代表団が来熊

" 呉景学人材交流協議会会長を団長とする代表団9人が来能

1991年(H3) 成克杰主席を団長とする代表団 6人が来熊

1992年(H4) 趙富林党書記を団長とする代表団 6人が来熊し、友好提携 10周年行事に出席

1993年(H5) 袁世中副主席を団長とする代表団 5人が来熊

1994年(H6) 李振潜副主席を団長とする代表団 7人が来熊

1996 年(H8) 李航外事弁公室処長を団長とする代表団 7 人が来熊

〃 袁正中副主席が来熊

1998年(H10) 曹伯純書記を団長とする代表団 7 人が来熊

1999年(H11) 袁鳳蘭副主席を団長とする代表団 5人が来能

" 呉恒副主席他9人が第54回熊本国体に来賓として出席

2001年(H13) 曽小華外事弁公室副主任以下 9人の代表団が来熊

2002 年(H14) 李兆焯主席を団長とする代表団 7 人が来熊し、友好提携 20 周年行事に出席

2004年(H16) 陸兵主席を団長とする代表団 18人が来熊し、中国-ASEAN 博覧会をアピール

2006年(H18) 曽小華外事弁公室副主任以下 6人の代表団が来熊

2007年(H19) 穆紅副主席を団長とする代表団 7人が来熊し、友好提携 25 周年記念式典に出席

2008 年(H20) 馬飈主席を団長とする代表団 21 人が来熊し、中国-ASEAN 博覧会及び北部湾 経済区発展計画をアピール

ッ 劉新文人民代表大会常務委員会副主任を団長とする代表団 6 人が来能

の対象を表する。

2009 年(H21) 梁宏偉広西壮族自治区人民対外友好協会理事を団長とする友好訪問団 29 人が来能 ガー 黄江外事弁公室副主任を団長とする友好訪問団 72 人が来熊

2010 年(H22) 覃迎慶来賓市社会主義新農村建設指導小組弁公室常務副主任を団長とする 新農村視察団 18 人が来熊

- 2011年(H23) 広西壮族自治区から郭声琨広西壮族自治区共産党委員書記を団長と する中国共産党等代表団 11 人が来熊
- 2012年(H24) 広西壮族自治区人民政府総合処処長劉剣紅を団長とする 2 名が来熊
- 2014 年(H26) 広西壮族自治区人民代表大会常務委員会弁公庁秘書処李茂華副調研員を団長 とする広西壮族自治区友好訪問団 21 名が来熊
- 2015 年(H27) 広西壮族自治区人民代表大会外事華僑委員会弁公室梁潔主任を団長とする 広西壮族自治区友好訪問団 28 名が来熊
 - 広西人民対外友好協会林影秘書長を団長とする広西壮族自治区友好訪問団 16 名が来態

(熊本県から広西壮族自治区へ)

- 1982年(S57) 沢田一精知事を団長とする熊本県友好提携調印団 100人が広西訪問
- 1984年(S59) 藤本伸哉副知事を団長とする県友好訪問団 109人が広西訪問

〃 細川護煕知事を団長とする県友好訪問団が広西訪問

- 1985年(S60) 山内新出納長を団長とする県友好訪問団 100人が広西訪問
- 1987年(S62) 伴正善出納長を団長とした4人が桂林を訪問
- 1990年(H2) 岩尾映二総務部次長を団長とする県交流協議団 4人が広西訪問
- 1992 年(H4) 松村敏人副知事を団長とする「熊本県民の翼」訪中団 120 人が、友好提携 10 周年記念行事出席のため広西訪問
- 1994 年(H6) 米村嘉人商工観光労働部長を団長とする友好訪問団 5 人が広西訪問 " 田山洋二郎広報課主幹を団長とする広報代表団 4 人が広西訪問 " 上原孝史国際課長を団長とする訪問団 4 人が広西訪問
- 1996 年(H8) 河野延夫出納長を団長とする訪問団 5 人が桂林両江国際空港開港記念式典 出席のため広西訪問
- 1997年(H9) 事務協議のため国際課職員が広西訪問(4回)
- 1998年(H10) 福島譲二知事を団長とする訪問団 6人が広西訪問
- 1999年(H11) 事務協議のため国際課職員3人が広西訪問
 - 四中カ男環境生活部長を団長とする訪問団が、広西ーモンタナ州の友好提携調印式出席のため広西訪問
- 2001年(H13) 事務協議のため国際課職員2人が広西訪問

v 宮田政道国際課長を団長とする訪問団 6 人が広西訪問

- 2002年(H14) 黒田武一郎副知事を団長とする訪問団 26人が広西訪問
- 2003年(H15) 山本理国際課長を団長とする交流協議団 3人が広西訪問
- 2004年(H16) 潮谷義子知事を団長とする訪問団 54人が、中国-ASEAN 博覧会視察・出展 のため広西訪問
- 2005年(H17) 上野信一地域振興部総括審議員を団長とする訪問団 23 人が、中国-ASEAN 博覧会視察のため広西訪問
- 2006年(H18) 事務協議のため国際課職員3人が広西訪問
- 2007年(H19) 金澤和夫副知事を団長とする訪問団 34人が広西訪問
- 2008 年(H20) 国際課職員 3 名を含む訪問団 7 人が、中国-SAEAN 博覧会視察のため広西訪問
- 2009年(H21) 蒲島郁夫知事を団長とする訪問団 5人が広西訪問
 - " 兵谷芳康副知事を団長とする訪問団 24 人が広西訪問

- 2010年(H22) 守田観光経済交流局長をはじめ職員 4 人が広西訪問

- " 蒲島郁夫知事を団長とする訪問団 48 人が広西訪問

- 2011年(H23) 蒲島知事をはじめ職員5人が広西訪問
- 2011 年(H23) 兵谷副知事を団長とする県、県議会、関係団体及び県内企業からなる訪問団 23 人が広西訪問
- 2012 年(H24) 小野副知事を団長とする代表団約 170 人が、友好提携 30 周年記念事業のため 広西訪問
- 2013年(H25) 国際課職員3名が広西壮族自治区外事弁公室との協議のため広西訪問
- 2014年(H26) 松岡岩夫観光経済交流局長及び国際課職員3名が広西壮族自治区外事弁公室 との協議のため広西訪問
- 2015年(H27) 磯田淳国際課長はじめ職員3名が広西壮族自治区外事弁公室との協議のため 広西訪問
 - 磯田淳国際課長はじめ職員4名が広西壮族自治区外事弁公室との協議のため 広西訪問

(3) 高校生スポーツ交流

① 広西高校スポーツ交流団の受入

1984 年	バトミントン	計 14 人
1992 年	男子バレーボール	計 15 人
1995 年	女子バスケットボール	計 17 人
1997 年	男女バドミントン	計 16 人
1999 年	男女卓球	計 17 人
2001年	男子バスケットボール	計 16 人

② 県高校生スポーツ交流の派遣

1985 年	男女バトミントン	計 14 人
1986 年	男女ハンドボール	計 16 人
1987 年	男子サッカー	計 17 人
1988 年	男子バレーボール	計 17 人
1989 年	男子バスケットボール	計 17 人
1990 年	男女卓球	計 17 人
1991年	女子バレーボール	計 17 人
1992 年	男女バトミントン	計 16 人
1993 年	女子ハンドボール	計 17 人
1994 年	女子バスケットボール	計 17 人
1996 年	男女バドミントン	計 16 人
1998 年	男女卓球	計 17 人
2000年	男子バスケットボール	計 15 人

(4)教育友好訪問団の受入・派遣

① 広西教育友好訪問団

1984 年 余明炎教育庁負責人を団長とする訪問団 8 人が熊本訪問 1985 年 夏炎桂桂林市教育局長を団長とする訪問団 10 人が熊本訪問 1993 年 李林教育委員会主任教授を団長とする訪問団 6 人が熊本訪問 1996 年 梧州市教育学院長を団長とする訪問団 8 人が熊本訪問

② 熊本県教育友好の翼

1982 年 角野義男県教育委員会委員を団長とする教育友好の翼 106 人が広西訪問

1983 年 小田原満県教育審議員を団長とする教育友好の翼 41 人が広西訪問

1984 年 木下俊文県教育次長を団長とする教育友好の翼 33 人が広西訪問

(5) 青少年国際理解交流プログラム

2004 年 熊本県の高校生 7 人が広西訪問 2005 年 広西の中高生 7 人が熊本訪問 2006 年 熊本県の高校生 5 人が広西訪問 2007 年 広西の中高生 18 人が熊本訪問 2008 年 熊本県の高校生 6 人が広西訪問 2010 年 広西の中高生 15 人が熊本訪問 2011 年 熊本県の高校生 10 人が広西訪問 2015 年 広西の中高生 17 人が熊本訪問

(6)経済交流

- ① 広西物産展の開催(熊本市) 〈1回(1983年)〉
- ② 県産業展覧会の開催〈 1回 〉 1985年 藤本伸哉副知事を団長とする 121 人が、区都南寧市で産業展覧会を開催
- ③ 広西経済考察団の受け入れ〈3回〉
 - 1993年 丁延模企業管理協会名誉会長を団長とする経済考察団6人が熊本を訪問、企業 視察及び地元経済界との交流を通して経済交 流の可能性を探った
 - 1994 年 経済交流の一環として、林仕鳳広西計画委員会副主任を団長とする経済考察団 が本県を訪問、企業視察を実施
 - 1996 年 対外貿易経済合作庁が、楊海林庁長を団長に企業家等による考察団を派遣、 本県において経済セミナー、商談会を実施
- ④ 柳州市経済考察団の受け入れ〈1回〉
 - 1993年 金仁寿柳州市長を団長とする代表団 10人が熊本各地の産業施設及び企業等 を視察
- (5) 経済ミッションの派遣 〈 3 回 〉
 - 1987年 森弘昭商工観光労働部長を団長として、貿易商談会を派遣した
 - 1992 年 乾敏一商工観光労働部次長を団長とし、沖田嘉典八代市長を顧問とする熊本県 中国経済交流使節団 16 人が広西を訪問
 - 1996 年 商工観光労働部次長他 13 人が香港熊本展への参加及び広西南寧市・北海市に おける企業交流を実施
- ⑥ 広西成立 40 周年記念物産展出展 〈 1 回 〉 1999 年 広西成立 40 周年記念に伴い開催された物産展に参加、熊本県のPRを実施
- ⑦ 広西観光キャンペーン実施〈 1 回 〉 1999 年 袁鳳蘭副主席他 20 人が来熊し、広西の P R を実施
- ⑧ 玉林市経済貿易代表団の受入〈1回〉 2000年 玉林市長を団長とした同市局長級職員及び地場企業の代表計5人が来熊
- ⑨ 熊本県広西経済等交流員の受入〈 15回 〉
 - 2000 年 楊宏博広西武鳴県長を団長とする 4 人を受け入れ、県内の企業等で計 45 日間 の研修を実施
 - 2001年 林業江桂林ハイテク技術産業開発区管理委員会副主任を団長とした3人を受入
 - 2002年 広西国営林場公司等から3人を受入
 - 2003年 梧州市から、経済分野における中堅指導者など4人を受入
 - 2004年 賀州市から、経済分野における中堅指導者など4人を受入

- 2005年 来賓市から、経済分野における中堅指導者など 4 人を受入
- 2006年 南寧市から、経済分野における中堅指導者など3人を受入
- 2007年 南寧市、桂林市及び北海市から、経済分野における中堅指導者など4人を受入
- 2008年 南寧市、貴港市及び防城港市から、経済分野における中堅指導など5人を受入
- 2010年 広西壮族自治区及び来賓市から、経済分野における中堅指導者など3人を受入
- 2011年 広西壮族自治区から経済分野における中堅指導者など 4 人を受入
- 2012 年 広西壮族自治区及び桂林市、崇左市から経済・行政分野における中堅指導者など 4 人を受入
- 2013年 広西壮族自治区から経済・行政分野における中堅指導者など 4 人を受入
- 2014年 広西壮族自治区から経済・行政分野における中堅指導者など 4 人を受入
- 2015年 広西壮族自治区から経済・行政分野における中堅指導者など4人を受入
- ① 中国-ASEAN博覧会視察・出展〈 7回 〉
 - 2004 年 広西南寧国際会議展示センター(南寧市)で開催された第1回博覧会へ出展 (潮谷知事他訪問団 54人)
 - 2005年 第2回博覧会視察
 - 2007 年 第 3 回博覧会視察 (金澤副知事他訪問団 34 人)
 - 2008年 第5回博覧会視察(訪問団7人)
 - 2009年 第6回博覧会へ出展(兵谷副知事他訪問団 24人)
 - 2010年 第7回博覧会へ出展(蒲島知事他訪問団 48人)
 - 2011年 第8回博覧会へ出展(兵谷副知事他訪問団 36人)
 - 2013年 第10回博覧会へ出展(訪問団6人)
 - 2014年 第11回博覧会へ出展(訪問団7人)
 - 2015 年 第 12 回博覧会へ出展(訪問団 5 人)
- ① 熊本広西館の設置 (H24.8.27~H27.3.31)

(7)議会交流

- ① 広西人民代表大会友好代表団の来熊〈 4回 〉
 - 1987年 鐘楓常務委員会副主任を団長とした代表団 5人が来熊
 - 2000 年 覃日飛副主任を団長とした代表団 15 人が来熊 県議会との座談会及び県内企業の視察等を実施
 - 2003年 邵博文秘書長を団長とした代表団 4人が来能
 - 2008 年 劉新文副主任を団長とした代表団 6 人が来熊
- ② 県議会友好訪中団の訪問〈 20回 〉
 - 1984年 宮元次郎議員以下 15人
 - 1986年 小谷久爾夫議員以下 34人
 - 1987年 "41人
 - 1989年 古閑三博議員以下 33人
 - 1990年 "34人
 - 1991年 米原賢士議員以下 20人
 - 1992 年 古閑三博議員以下 12 人 (行政·議会合同友好訪問団)
 - 1993年 阿曽田清議員以下 25人
 - 1994 年 古閑三博議員以下 24 人
 - 1998年 村上寅美議員以下 22人
 - 2000年 荒木詔之議員以下 16人
 - 2002 年 西岡勝成議員以下 7人
 - 2002 年 高野誠一議員以下 6人(行政·議会合同友好訪問団)
 - 2004年 八浪知行議員以下 8人 (第1回中国-ASEAN博覧会視察団)
 - 2005年 荒木義行議員以下 7人(第2回中国-ASEAN博覧会視察団)

2007年 早川英明議員以下 8人(第4回中国-ASEAN博覧会視察団) 2009年 西岡勝成議員以下 6人(第6回中国-ASEAN博覧会視察団) 2010年 小杉直議長以下 10人(第7回中国-ASEAN博覧会視察団) 2011年 井手副議長以下 5人(第8回中国-ASEAN博覧会視察団) 2012年 吉永副議長以下 8人(友好提携 30周年記念訪問)

(8)行政間交流

① 県費留学生受入
 ② 技術研修員受入
 ③ 県職員の研修派遣
 昭和59年~平成18年 30人
 昭和58年~ 60人
 ③ 県職員の研修派遣
 昭和62年~(休止中) 7人
 ④ 農業研修生等の受入
 昭和57年~(休止中) 15回

(9)その他交流(教育機関の交流等)

<教育関係>

・開新高校と桂林市外事弁公室1987 年(S62)・熊本学園大学と広西師範大学1982 年(S57)・九州ルーテル学院大学と広西師範大学1999 年(H11)・崇城大学と広西師範大学2004 年(H16)・熊本大学と広西師範大学2005 年(H17)・熊本大学と広西医科大学・広西大学2007 年(H19)

くその他>

・熊本放送(RKK)と広西電視台 1994年(H6)

(10) 平成27年度の交流実績

(広西壮族自治区から熊本県へ)

期間	事 業 名	事業内容	対応課
8/1	青少年国際理解交	広西壮族自治区の中高生17名が来熊し、県	国際課
~8/4	流プログラム	内高校生との交流行事を実施。	
1/12 ~1/22	広西経済等交流員	広西壮族自治区等の経済・行政分野における 中堅指導者4人を熊本に招き研修を実施。	国際課
3/27	広西壮族自治区	政府関係者・市民で構成する広西壮族自治区	国際課
~3/28	友好訪問団	友好訪問団 1 6 名が来熊。	

(熊本県から広西壮族自治区へ)

期間	事 業 名	事業内容	対応課
9/18 ~9/21	中国ーアセアン博覧会	第12回中国ーアセアン博覧会出展のため、国際課職員等5名が広西を訪問。	国際課
12/4 ~2/7	経済交流促進覚書等協議	熊本広西館に係る協議のため、国際課長はじ め職員4名が広西訪問。	国際課

3 米国・モンタナ州について

平成28年3月末 現在

1 姉妹友好提携の経緯

1979年8月、当時駐日アメリカ大使であったマイク・マンスフ ィールド氏が本県を訪問の際、本県より姉妹提携州の打診を行っ たところ、同氏の出身地であるモンタナ州を勧められたのが、交 流のきっかけとなりました。

姉妹提携締結 昭和 57 (1982) 年 7 月 22 日

ミズーラ ヘレナ

a. 地理

米国北西部に位置し、北はカナダと接しています。州西部はロッキー山脈が南北に走る風光 明媚な山岳地帯、州中部から東部にかけては乾燥した平坦な穀倉地帯です。世界自然遺産登録 の2つの国立公園(グレイシャー国立公園、イエローストーン国立公園、)を有しています。

- b. 面積 38 万 1 千平方キロメートル (日本とほぼ同じ、熊本県の約 52 倍)
- c. 人口 989, 415 人 (2010 年国勢調査による)
- d. 州都 ヘレナ (人口 28, 190 人、2010 年国勢調査による)
- e. 知事 スティーブ・ブロック知事 (民主党) 2013年1月就任(任期4年、現在1期目)

f. 特記事項

ニックネームは「ビッグスカイカントリー」。7つの国立野生動物保護地域の他、 州立公園、 その他レクリエーションエリア、釣り場等約300もの、野外レクリエーションの場に恵まれて います。ネイティブ・アメリカンとの古戦場や、かつて金鉱発掘者、鉱山労働者で栄えた町な どの史跡も州内に点在しています。「開拓時代の西部」はまだ人々の生活の中に息づいており、 初夏から秋の観光シーズンにかけては、各地でカウボーイのロデオショー、馬の競り市、ネイ ティブ・アメリカンの伝統的な祭りが行われるとともに、年間を通じて、全米をはじめ世界各 地から約1千万人の観光客が訪れ、休暇を楽しむ人たちの楽園として知られています。

また、州において生産される主要な農作物の一つである小麦は、その約5割が日本に輸出さ れています。

3 交流実績

友好訪問団の受入・派遣

昭和58年以降 73回(訪問36回、受入37回)

・県職員の派遣

昭和 59 年~平成 20 年度 11 人 平成 4 年~20 年 3 月

モンタナクマモトプラザ(ヘレナ市)

モンタナ州政府駐日代表事務所(熊本県庁)

平成2年~

・高校生交流プログラム(昭和 57~平成 17 年度)

アソ・ウィングズ(モンタナ州から熊本県へ) 延べ約340人参加 ロッキーの翼(熊本県からモンタナ州へ) 延べ約 650 人参加

·公立学校英語教師短期派遣研修(昭和59~平成12年度)

州立モンタナ大学にて3週間の語学研修 延べ 62 人参加

・熊本県州立モンタナ大学高校生派遣事業 延べ60人参加

・熊本・モンタナ奨学制度(2大学)

州立モンタナ大学(H24~) 延べ1人推薦、キャロル大学(H25~) 実績なし

教育機関の姉妹校交流(7件)

県立第二高校とビッグ・スカイ高校(H1)、県立熊本北高校とヘルゲイト高校(H3) 熊本学園大学と州立モンタナ大学(S57)、熊本学園大学とモンタナ州立大学(S57) 熊本学園大学とキャロル大学(S57)、熊本大学と州立モンタナ大学(S62) 熊本大学とモンタナ州立大学(S62)、熊本県立大学とモンタナ州立大学(H9)

• 文化交流

ミズーラ・チルドレン・シアター(御船町・高森町他) 平成6年~

米国モンタナ州との交流

(1) 熊本県・モンタナ州姉妹提携宣言

日本国熊本県とアメリカ合衆国モンタナ州は、両県州民の友好をさらに助長し、永遠の友情を築くため、ここに姉妹関係の締結を宣言する。

双方は、産業・文化・教育の各分野における幅広い交流を促進し、両県州民の親善と相互理解を深め、双方の発展に寄与することとする。

我々は、この姉妹関係締結が、日本国とアメリカ合衆国の友好、親善さらには世界の 平和に貢献するものであることを確信する。

> 昭和 57 年 7 月 22 日 熊本県知事 沢田一精 モンタナ州知事 テッド・シュインデン

(2) 友好訪問団等の受入と派遣

(モンタナ州から熊本県へ)

```
1983年($58) 5月
           州知事一行来熊(知事・議長表敬)
1985年(S60) 10月 州知事一行来熊
1986 年(S61) 5 月 モンタナ州交換派遣職員受け入れ(8ヶ月)
1991年(H3) 4月 州知事アメリカンフェアに出席のため来熊
1992 年(H4) 10 月
           観光課長交流協議
1993 年(H5) 12 月
           国際貿易課員交流協議
1994年(H6) 4月
           州知事・商務長官・環境長官・他、
           知事サミット・アメリカンフェアに出席のため来熊
1995 年(H7) 5 月
           国際貿易課長交流協議
1996 年(H8)
        4月
           商務省長官交流協議
        9月
           観光部長広報宣伝
       11 月
           国際貿易課長経済交流会議
1997 年(H9) 10 月
           州知事一行姉妹提携 15 周年記念イベント参加
1998 年(H10) 12 月
           国際貿易課長交流協議
1999 年(H11) 5 月 副知事交流協議
       10 月
           州知事一行第 54 回国民体育大会くまもと未来国体開会式参加
2000 年(H12) 1月
           国際貿易課長交流協議
        5月
           環境長官・他、マンスフィールド環境国際会議出席
2001年(H13) 11月
           国際貿易課長交流協議
2002 年(H14) 9月
           農務省「モンタナ食材セミナー・食の祭典」開催
2004年(H16) 4月
           州知事一行
2005年(H17) 10月
           農務省・農業団ー行カントリー・ゴールド来場他
       11 月
           州議会下院議長一行
2006年(H18) 10月
           モンタナ州議会下院議員来熊
       10 月
           州観光局一行広報宣伝 カントリーゴールド来場他
2007年(H19) 1月
           マンスフィールドセンター所長一行
           環境問題に関する協議のため水俣市訪問
       10 月 州副知事一行姉妹提携 25 周年記念友好訪問団
2008年(H20) 4月
           モンタナ大学学長来熊
           ミスロディオモンタナ来熊
       10 月
           観光局マネージャー交流協議
2009年(H21) 9月
       12月 貿易国際交流課長交流協議
2011 年(H23) 11 月
           国際交流課長30周年記念行事協議
2012年(H24) 7月 モンタナ州立大学長及びロッキー博物館長ー行来熊
```

州副知事一行姉妹提携 30 周年記念友好訪問団

10 月

```
2013 年(H25) 9 月 観光局長·観光政策課長来熊 (知事表敬)
         10月 貿易国際交流課長来熊(知事表敬)
 2014年(H26) 2月 モンタナ州立大学付属ロッキー博物館長等来熊(副知事表敬)
 2014年(H26) 4月 モンタナ州高等教育機構会長来熊(知事表敬)
 2015年(H27) 9月 モンタナ州政府商務省観光局観光交流マネージャー来熊(知事表敬)
(熊本県からモンタナ州へ)
 1982 年(S57) 7 月
             県知事一行姉妹提携調印式出席
 1983 年(S58) 10 月
             県知事一行訪問。その後、日米知事会議出席
 1984 年(S59)
         7 月
             出納長交流協議
             県職員モンタナ州政府交換派遣
         9月
 1986 年(S61)
         8月
             副知事地域づくり青年交流日米会議出席
 1991 年(H3)
         2月
             国際課長補佐経済交流協議
         3月
             国際課長州議会訪問
 1992 年(H4)
         6 月
             県知事姉妹提携 10 周年記念行事の一環
             (クマモトプラザオープニングセレモニー) 出席
 1993 年(H5)
         8月
             主幹熊本物産展打合せ
         9月
             主幹熊本物産展
         10 月
             総務部長交流協議
 1994 年(H6)
         2月
             審議員知事サミット打合せ
             主幹知事サミット打合せ
         4月
         10 月
             国際課長交流協議
 1995 年(H7)
         5月
             総務部長モンタナ州立大学で講演
         7月
             総務部長交流協議
 1996 年(H8)
        8月
             副知事交流協議
 1997年(H9)
         7月
             県知事姉妹提携 15 周年記念式典出席
 1998 年(H10) 2月
             主幹交流協議
         8月
             出納長交流協議
 2002 年(H14) 1月
             国際課長交流協議
             県知事姉妹提携 20 周年記念式典出席
         8月
 2003年(H15) 11月
             国際課長補佐交流協議
 2004年(H16) 7月
             地域振興部次長交流協議
 2005年(H17) 8月
             地域振興部次長交流協議
 2006 年(H18) 7月
             地域振興部次長交流協議
 2007年(H19) 8月
             県知事姉妹提携 25 周年記念式典出席
 2008 年(H20) 8 月
             事務協議のため訪問
 2010年(H22) 8月
             観光経済交流局長交流協議
 2011 年(H23) 8月
             観光経済交流局長姉妹提携30周年記念行事協議
 2012 年(H24)
         3月
             国際課長姉妹提携30周年記念行事協議
         7月
             副知事州政府等表敬訪問
         8月
             県知事姉妹提携30周年記念訪問
 2014 年(H26)
         2 月
             国際課長姉妹交流協議
 2014年(H26) 8月 事務協議のため訪問
 2015年(H27) 3月 州立モンタナ大学におけるPR活動・事務協議のため訪問
```

(3)教育交流

・高校生交流プログラム(1982年開始 ※現在休止中)

アソ・ウィングズ(モンタナ州から熊本県へ) 毎年 7 月 延べ 320 人 (~H16) ロッキーの翼(熊本県からモンタナ州へ) 毎年 7 月 延べ 650 人 (~H17)

·公立学校英語教師短期派遣研修(1984年開始 ※現在休止中)

州立モンタナ大学にて3週間の語学研修 延べ62人参加

・熊本県州立モンタナ大学高校生派遣事業(2013年開始) 州立モンタナ大学にて約2週間の語学研修 毎年7~8月 延べ60人

(4)議会交流

議長を団長とする県議会友好訪問団がモンタナ州を訪問し、意見交換等を実施。

団長	八木議長
団長	古閑議長(8人)
団長	高田議長(7人)
団長	馬場議長
団長	山本秀久議長(8人)
団長	小早川副議長(10人)
団長	山本靖議長 姉妹提携 15 周年記念式典出席
団長	八浪議長(6人)
団長	島津議長(8人)
団長	倉重議長(8人)
団長	荒木議長(4人)
団長	荒木議長(5人)姉妹提携 20 周年記念式典出席
団長	西岡議長(4人)
団長	児玉議長(4人)
団長	島田議長(4人)
団長	馬場副議長(2人)姉妹提携25周年記念式典出席
団長	馬場議長(2人)姉妹提携 30 周年記念訪問
	团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团团

(5) 行政間交流

・県職員の派遣

昭和 59 年~平成 20 年度 11 人

- ・モンタナクマモトプラザ(ヘレナ市) 平成4年~20年3月 ※平成20年度は州政府事務所内に熊本事務所設置
- ・モンタナ州政府事務所(熊本県庁) 平成2年~

(6)熊本モンタナ事務所 歴代代表者

- ・マーク・バイソム: 1986 年(\$58)(8 ヶ月) (モンタナ州交換派遣職員として熊本県国際課内にて研修勤務)
- ・スティーブ・シミック:1990年(H2) 1991年(H3) (熊本事務所を開設。東京に駐日事務所が併存)
- ・マーク・バイソム:1991年(H3) 1992年(H4) (東京に駐日代表事務所が併存)
- ・ロン・ハーグ: 1993 年(H5) 1994 年(H6) (東京事務所を熊本事務所に統合し、県庁内に駐日代表事務所を開設)
- ・タミ・ラニング: 1994 年(H6) 1995 年(H7)
- ・ティム・クルーズナー: 1995 年(H7) 2000 年(H12)
- ・坂口 マコ:2001年(H13)-

(7) その他交流(教育機関の交流等)

• 姉妹校交流

県立第二高等学校とビッグ・スカイ高校 1989 年 (H元) ~ 県立熊本北高等学校とヘルゲイト高校 1991 年 (H3) ~ 熊本大学と州立モンタナ大学 1987 年 (S62) ~ "モンタナ州立大学 1987 年 (S62) ~ 熊本県立大学とモンタナ州立大学 1997 年 (H9) ~ 熊本学園大学と州立モンタナ大学 1982 年 (S57) ~ " モンタナ州立大学 1982 年 (S57) ~ " キャロル大学 1982 年 (S57) ~

・熊本・モンタナ奨学金制度

県から推薦を受けた学生に対して、モンタナの大学から奨学金を支給 県(私学振興課)とモンタナ州立大学で覚書を締結 2012 年(H24) 県(私学振興課)とキャロル大学で覚書を締結 2013 年(H25)

(8)平成27年度の交流実績

(モンタナ州から熊本県へ)

期間	事業名	事業内容	対 応
9/30 ~10/3	マーリー アイハ・ソン モンタナ州政府商 務省観光局観光交 流マネーシ・ャー来熊	モンタナ州政府観光交流マネージャー、マーリー アイバーソン氏が蒲島知事を表敬訪問。 また、天草、人吉等を観光され、モンタナクラブの歓迎パーティーにも出席。	州政府駐日 代表事務所 国際課

4 韓国・忠清南道(チュンチョンナムド)について

平成 28 年 3 月末 現在

1 姉妹友好提携の経緯

1979年9月の本県最初の定期国際航路である熊本-ソウル線の開設で、韓国との交流が盛んになり、姉妹提携先として地形、文化、産業などの類似点の多い忠清南道が候補にあがりました。

姉妹提携日 昭和58(1983)年1月22日

2 概況

a. 地理

韓国の中心部に位置し、地形は一部を除き平均高度百

メートル内外の低山性丘陵地であり道の西側は典型的なリアス式海岸になっています。北は京畿 道、東は忠清北道、南は全羅北道と接しています。

- b.面積 8.226.32 平方キロメートル(熊本県の約 1.2 倍)
- c. 人口 2.077.649 人(2015 年 12 月末現在) (大田広域市を除く)
- d. 知事 安 熙正 (アン・ヒジョン) 2014 年 7 月~ (任期 4 年、現在 2 期目)
- e. 特記事項

忠清南道は、三国時代、百済の中心地域として栄え、道内の扶餘(プヨ)、公州(コンジュ)は百済の都が置かれた場所として有名です。その後、近世に入り1896年に道制が敷かれ忠清南道となり、1996年に開道100周年を迎えました。1932年に道庁が公州から現在の大田広域市に(当時は大田市で1989年に直轄市として道から分離、1995年1月から名称が直轄市から広域市に変更。)移り、2013年1月には大田広域市から内浦(ネポ)新都市へ移転しました。

2004 年 4 月には韓国高速鉄道(KTX・日本の新幹線に相当)が開通し、忠清南道を起点にほぼ韓国一円が日帰り圏になるとともに、2005 年 3 月には、国の行政機関の大半を忠清南道の燕岐・公州地区に移し、新たに「行政複合中心都市」を建設することが決まり、2012 年 7 月に世宗特別自治市として行政中心複合都市を新設、国の行政機関の多くが順次移転しています。

く最近の動き>

- H21.7に両県道共催で、「百済文化と鞠智城」シンポジウムを熊本市で開催し約 400 人が参加
- H23.9に開催された「2011 錦山世界高麗人参エキスポ」に兵谷副知事が参加
- H23.10 に安煕正忠清南道知事及び道民訪問団約 100 名が来熊
- H25.1に大田広域市から内浦に道庁を移転
- H25.7に姉妹提携30周年を記念し「忠清南道観光説明会」を熊本市で開催し約80人が参加
- H25.8 に姉妹提携30周年を記念し「熊本県観光説明会」を忠清南道で開催し約60人が参加
- H25. 10 に姉妹提携 30 周年を記念し蒲島知事を団長とする訪問団約 70 名が忠清南道を訪問
- H25. 11 に姉妹提携 30 周年を記念し安知事を団長とする訪問団約 90 名が熊本を訪問
- H26.9 に開催された「第60回百済文化祭」に小野副知事が参加
- H27.2 に宋行政副知事が県内視察等のため熊本を訪問

3 熊本県と忠清南道の交流実績

・友好訪問団の受入・派遣 昭和58年以降 36回(訪問17回、受入19回)

・技術研修生等の受入れ 昭和 58 年以降 37 人 (海外技術研修員 22 人、自治体職員協力交流研修員 15 人)

・県職員の研修・交流派遣 平成元年以降 14人

- 行政間意見交換会
 平成5年以降
 19回
- ・忠清南道熊本事務所が本県庁内に開設(平成10年10月)
- 教育機関の姉妹校交流(6件)

熊本学園大学付属高校と青蘭女子高校(大田市)(S59)、熊本中央高校と論山女子高校(S59) 八代白百合学園高校とセントポール女子高校(H18)、熊本大学と培材大学(大田市)(H11) 県立大学と祥明大学(H1)、熊本学園大学と大田大学(S60)

・その他の姉妹交流

熊本高校同窓会と大田高校総同窓会(S60)、熊本朝日放送(KAB)と大田MBC(H18)

韓国忠清南道との交流

(1) 日本国熊本県・大韓民国忠清南道姉妹提携宣言

日本国熊本県と大韓民国忠清南道は、歴史的に百済文化の面において、緊密な関係にあり、双方はこれを土台として両県道民の友好をさらに助長するため、ここに姉妹関係を締結したことを宣言する。

両県道は、行政、教育、文化、経済、観光等の各分野にわたる交流を推進することにより、相互の理解と信頼をさらに深め、双方の繁栄に寄与するとともに、日韓両国の友好親善ひいては、世界の平和と人類の福祉の増進に貢献していくこととする。

昭和 58 年(1983 年) 1 月 22 日

日本国 熊本県知事 沢田一精 大韓民国 忠清南道知事 柳 興洙

(2)友好訪問団の受入と派遣

(忠清南道から熊本県へ)

1985 年(S60) 9月 道知事一行来熊

1987年(S62) 1月 道知事他親善訪問団来熊

1988年(S63) 11月 道企画管理室長他、姉妹提携5周年記念式典参席のため来熊

1989 年(H1) 4月 道知事他友好訪問団来熊

1990年(H2) 5月 道職員、地方自治研修のため来熊

" 8月 道教育監(教育長)来熊

1991年(H3) 7月 道農村振興院視察団、農業施設視察のため来熊

"8月 忠清南道選出の国会議員他が、地方議会視察のため来熊

" 11月 道地方公務員教育院視察団来熊

1992 年(H4) 8 月 道公務員海外研修団、高齢福祉視察のため来熊

1993 年(H5) 10 月 道農村振興院職員来態

1994年(H6) 5月 道知事他、知事サミット参席のため来熊

1995年(H7) 10月 道副知事他、環境保護国際会議、忠南企業誘致説明会出席のため来熊

1996年(H8) 6月 道知事他友好訪問団来熊

1997年(H9) 5月 道知事夫妻他、男子世界ハンドボール大会出席のため来熊

1998 年(H10) 1月 道副知事他、忠清南道熊本事務所会所式出席のため来熊

1999年(H11) 10月 道知事他、秋季国体開会式出席のため来能

2000年(H12) 4月 道知事夫妻他、故福島知事県民葬参列のため来熊

" 10月 道花博

" 5月 道建設交通局長他、アートポリス視察のため来能

2003年(H15) 1月 道知事夫妻他、姉妹提携20周年記念式典参席のため来熊

2004 年(H16) 1月 道知事夫妻他、アシアナ航空熊本・ソウル線の利用促進と両県道の 観光活性化のため官民からなる観光広報団(49人)来熊

" 5月 道行政副知事他、県内産業視察のため来熊

2005年(H17) 12月 道知事夫妻他、2006錦山世界人参エキスポPRのため来熊

2007年(H19) 6月 道知事夫妻他、第 53 回百済文化祭の広報 P R と百済文化関連施設 視察のため来態

2008年(H20) 11月 道副知事他、熊本県忠清南道間意見交換会のため来熊。

2009 年(H21) 7月 道知事夫妻他、第3回忠清南道シンポジウム「百済文化と鞠智城」 開催のため来態

2010年(H22) 2月 道副知事他、「2010世界大百済典」広報のため来熊

2011 年(H23) 10 月 道知事他、知事主催昼食会や鞠智城等視察のため来熊

2013年(H25) 7月 道観光産業課長他、姉妹提携30周年記念「忠清南道観光説明会」のため来熊

- 2013年(H25)11月 安知事を団長とする訪問団約90名、姉妹提携30周年記念行事に 参加するため来熊
- 2015年(H27) 2月 道行政副知事他、知事表敬及び県内視察のため来熊
- 2015年(H27) 12月 道職員5名が、行政間意見交換会のため来熊

(熊本県から忠清南道へ)

- 1983年(S58) 4月 知事他友好訪問団、答礼訪問
- 1985 年(S60) 12 月 副知事他忠清南道を訪問
- 1993年(H5) 3月 副知事他友好訪問団、忠清南道を訪問
 - # 8月 知事他友好訪問団、姉妹提携10周年記念式典のため忠清南道を訪問
 - " 11月 環境公害部長他、忠清南道を訪問
- 1996 年(H8) 10 月 知事、議長他訪問団、忠清南道開道 100 周年記念式典及び百済祭参加 のため忠清南道を訪問
- 1998年(H10) 8月 知事他友好訪問団、忠清南道を訪問
- 2000年(H12) 8月 知事他訪問団、忠清南道を訪問
- 2001年(H13)10月 副知事他訪問団、韓国国体開幕式参席のため、忠清南道を訪問
- 2002 年(H14) 4 月 出納長他訪問団、安眠島国際花の博覧会開幕式及び自治団体長会議 参席のため、忠清南道を訪問
 - "5月 知事他訪問団、安眠島国際花の博覧会観覧のため、忠清南道を訪問
- 2003 年(H15) 11 月 知事他訪問団、アシアナ航空熊本・ソウル線就航に伴う県内観光 P R のため、忠清南道を訪問
- 2004年(H16) 7月 知事他訪問団、韓日女性フォーラム出席のため、県内の女性活動家や 高齢者福祉関係者等 30人が忠清南道を訪問
- 2006 年(H18) 10 月 知事他訪問団、錦山世界人参エキスポ出席のため忠清南道を訪問、 アシアナ航空熊本・ソウル線の週 5 便化のためソウル本社を訪問
- 2007年(H19)10月 副知事他訪問団、第53回百済文化祭に参加し、百済歴史文化館と 装飾古墳館の姉妹館調印式に出席するため忠清南道を訪問
- 2008 年(H20) 7 月 知事・議長他訪問団、姉妹提携 25 周年記念式典、日韓環境フォーラム出席のため忠清南道を訪問
- 2009年(H21)5月 副知事他訪問団「2009安眠島国際花博覧会」観覧のため忠清南道を訪問
 - 7 8月 知事他訪問団、忠清南道を訪問し、アシアナ航空熊本・ソウル線の利用促進のためソウル本社及びソウル観光公社等を訪問
- 2010年(H22) 9月 知事・議長他訪問団、「2010世界大百済典」参加のため忠清 南道を訪問
- 2011 年(H23) 5 月 知事他、アシアナ航空熊本・ソウル線利用促進等についての 意見交換のため忠清南道を訪問
 - 〃 8月 副知事他、「世界高麗人参エキスポ」参加のため忠清南道を訪問
- 2013年(H25)8月 観光経済交流局長他、姉妹提携30周年記念「熊本県観光説明会」 のため忠清南道を訪問
 - " 10月 蒲島知事を団長とする訪問団約 70名、姉妹提携 30周年記念行事に参加 するため忠清南道を訪問
- 2014年(H26)9月 副知事他、「第60回百済文化祭」参加のため忠清南道を訪問
- 2015年(H27)9月 農林水産部生産局長他、忠清南道主催「東アジア3農フォーラム」参加の ため忠清南道を訪問。

(3) 行政間交流

・研修生等の受入れ 海外技術研修員 自治体職員協力交流研修員

平成 11 年度まで 22 人 平成 9 年~20 年度まで 15 人 ・ 県職員の研修・交流派遣 平成元年以降 14 人・ 行政間意見交換会 平成 5 年以降 19 回

・ 忠清南道熊本事務所開設(県庁内) 平成 10 年 10 月

(4) その他交流(教育機関の交流等)

く教育関係>

・熊本学園大学付属高校と青蘭女子高校(大田市)	1984年(S59)~
・熊本中央高校と論山女子高校	1984年(S59)~
・八代白百合学園高校とセントポール女子高校	2006年(H18)~
・熊本学園大学と大田大学	1985年(S60)~
・県立大学と祥明大学	1989 年(H 元)~
・熊本大学と培材大学(大田市)	1999年(H11)~

くその他>

・熊本高校同窓会と大田高校総同窓会	1985年(S60)~
・熊本朝日放送 (KAB) と大田文化放送 (MBC)	2006年(H18)~
・県立装飾古墳館と百済歴史文化館との交流協定書	2007年(H19)~
・熊本県生コンクリート工業組合と大田世宗忠清生	
コンクリート工業協同組合との友好交流協定	2013年(H25)~

(5) 平成27年度の交流実績

(熊本県から忠清南道へ)

期間	事業名	事業内容	対応課
9/14 ~9/16	2015東アジア3 農フォーラム 及び 日・中・韓国際 シンポジウム	農林水産部生産局長ほか職員が、忠清南道 主催「東アジア3農フォーラム」参加のた め忠清南道を訪問。また、県農業研究セン ター職員が、同フォーラムの一環として実 施された「日・中・韓国際シンポジウム」 での学術発表のため招聘され、忠清南道を 訪問。	

(忠清南道から熊本県へ)

期間	事業名	事業内容	対応課
4/22 ~4/23	視察・研修	忠清南道農業技術研究院職員4名が、イチゴ研究施設として県農業研究センターを視察するため来熊。	農業研究センター
5/11 ~5/12	視察・研修	6 次産業先進事例の視察のため、生活改善忠清南道連合会会員3 1 名が来熊。	農林水産政策課

6/26	熊本県一忠清南 道伝統音楽協演 のタベ	熊本市で開催された日韓国交正常化50周年記念「熊本県ー忠清南道伝統音楽協演のタベ」のため、韓日伝統オーケストラ忠清南道メンバー36名が来熊。	国際課
7/4 ~7/7	第31回日韓親善スポーツ交流 大会	忠清南道の高校生・指導者等20名が、本 県の高校生とのラグビー親善試合のため 来熊。	熊本県 体育協会
8/6 ~8/9	視察・研修	「緑の忠南21推進協議会(ローカルアジェンダ21忠南)」及び道内の高校生等30名が、県の環境施策の研修及び「熊本県環境ネットワーク」との交流のため来熊。	国際課
11/17 ~11/19	行政研修	教育施策の研修及び県内学校の視察のため、忠清南道教育庁関係者6名が来熊。	教育庁教育政 策課
12/7 ~12/9	行政交流	行政間意見交換会のため、忠清南道職員5名が来熊。新再生エネルギー分野等をテーマに意見交換や視察を実施。	国際課

5 台湾・高雄市との交流について

2017年3月末 現在

1 国際交流促進覚書締結の経緯

平成24年11月、陳菊高雄市長が翌年9月に開催予定のアジア太平洋都市サミット(APCS)への知事の出席を求めるために来熊しました。その際、国際交流促進の覚書(MOU)締結についての提案があり、熊本県、熊本市、高雄市の3者により、覚書を締結しました。(3年間の期限付き)

国際交流促進覚書締結日:平成25(2013)年9月9日

〇調 印 者 熊本県知事 蒲島 郁夫 熊 本 市 長 幸山 政史 高 雄 市 長 陳 菊



- 〇覚書内容 ① 貿易や投資等の促進 ② 観光や教育等の相互交流促進
 - ③ 交流促進のため熊本・高雄間の定期便就航に向けての協力

上記MOUにより高雄市との活発な交流が進み、3者合意の上、これまでのMOUの関係を さらにグレードアップした「友好交流協定」を締結しました。(期限なし)

友好交流協定締結日:平成29(2017)年1月11日

〇調 印 者 熊本県知事 蒲島 郁夫 熊 本 市 長 大西 一史 高 雄 市 長 陳 菊

〇協定内容 三者の繁栄と発展を促進するため県民・市民と行政により、文化、スポーツ、 教育、観光、経済等の分野において、友好交流を推進する。

2 概況

a. 地理

台湾南部に位置しており、2010年12月の高雄県・市の合併により最も広い直轄市となった。

- b. 面積 2,947 平方キロメートル
- c. 人口 277 万人 (2014 年 1 月)
- d. 市長 陳 菊 (チェン・ジュウ)氏 2006 年 12 月就任(民進党/3 期目)
- f. 特記事項

高雄市内には、台湾最大でアジアでも香港港・シンガポール港・上海港に次ぐ規模のコンテナ港である高雄港を有しており、台湾で消費される石油の大部分が輸入され、同国の重工業を支えている。また、輸出港としてアルミニウム、木及び紙製品、肥料、セメント、金属、機械類、船舶が輸出されている。

3 熊本県と高雄市の交流実績

H24. 11月 高雄市陳菊市長一行知事表敬

H25.9に高雄市で開催予定のアジア太平洋都市サミット(APCS)へ蒲島知事を招待

- H25. 1月 台湾高雄市において知事トップセールス・高雄市長訪問
- H25. 2月 小野副知事台湾訪問 (ランタンフェスティバル)
- H25. 9月 台湾経済ミッション(知事トップセールス)

- H26. 2月 小野副知事台湾訪問(ランタンフェスティバル) 熊本城マラソンに高雄市副市長参加、副知事表敬
- H26. 3月 台湾高雄市への定期便就航へ向けた知事トップセールス
- H26. 8月 定期便就航へ向けた知事トップセールス
- H26.10月 定期チャーター便就航記念知事トップセールス
- H26.11月 小野副知事台湾訪問(高雄市図書館落成式)
- H27. 2月 高雄市呉宏謀略副市長一行知事表敬
- H27. 3月 台湾高雄市において知事トップセールス (現地観光事業者への本県PR)
- H27. 4月 高雄市・陳市長一行知事との会食
- H27. 5月 高雄市・李顧問一行知事表敬
- H27.10月 高雄市·吳副市長一行定期便就航記念式典出席
- H28. 6月 高雄市・陳市長及び台南市・頼市長合同ミッション知事表敬
- H29. 1月 高雄市との友好交流協定締結

6 在外熊本県人会との交流

在外熊本県人会一覧

(平成28年4月1日現在)

名 称

名 称

【ブラジル】

北伯熊本県人会 マナウス熊本県人会 マリンガ熊本県人会 汎ロンドリーナ県 人会 サンタマリア地区熊本県人会 ポルトアレグレ熊本県人会 ブラジル熊本県文化交流協会 オウリーニョス熊本県人会 ジャカレイ熊本県人会 汎マリリア能本県人会 モンテ・アルト市熊本県人会 リペイロンプレート熊本県人会 アルジャー能本県人会 スザノ熊本県人会 モジ ダス クルゼス熊本県人会 サレゾポリス熊本県人会 ピラール ド スル熊本県人会 ソロカバ熊本県人会 インダオアツーバ熊本県人会 ヴァリーニョス(マクコ)熊本県人会 カタンドゥーバ熊本県人会 リンス熊本県人会 バストス熊本県人会 クリチーバ熊本県人会 ガイアニア熊本県人会 タウバテ熊本県人会

【ペルー】

ペルー熊本県人会

【ボリビア】

ボリビア熊本県人会

【パラグアイ】

パラグアイ熊本県人会

【アルゼンチン】

在亜熊本県人会 ガルアッペ熊本県人会

【カナダ】

トロント市熊本県人会

【アメリカ】

ニューヨーク熊本県人会 北加熊本県人会 サンタクララ郡熊本県人会 中加熊本県人会 南加熊本県人会 シアトル熊本県人会 ハワイ島熊本同志会 ホノルル熊本県人会 マウイ熊本県人会 セントラル・オアフ熊本県人会 クマモト クラブ

【メキシコ】

墨都在墨熊本県人会

【ドミニカ】

ドミニカ熊本県人会

【イギリス】

英国熊本県人会

【フランス】

在仏熊本県人会

【中国】

上海熊本県人会

【台湾】

台湾熊本会

【インドネシア】

ジャカルタ熊本県人会

【ベルギー】

ベルギー熊本県人会

7 市町村による姉妹友好交流提携状況

自治体名	提携先	国名等	締結年	月日
熊本県	広西壮族自治区	中国	1982.5.20	昭和57年
	モンタナ州	米国	1982.7.22	昭和57年
	忠清南道	韓国	1983.1.22	昭和58年
熊本市	桂林市	中国広西壮族自治区	1979.10.1	昭和54年
	サンアントニオ市	米国テキサス州	1987. 12. 28	昭和62年
	ハイテ゛ルヘ゛ルク市	ト゛イツ	1992.5.19	平成 4年
		ハ゛ーテ゛ン・ウ゛ュルテンヘ゛ルク・州		
	ローム市	米国ジョージア州	1995. 5. 29	平成 7年
	蔚山広域市	韓国	2010.4.26	平成22年
	ェクサンフ゜ロウ゛ァンス市	フランス・フ゛ーシュテ゛ュローヌ県	2013. 2. 16	平成25年
	蘇州国家高新区	中国江蘇省	2013.5.22	平成25年
八代市	北海市	中国広西壮族自治区	1996.3.5	平成 8年
人吉市	アブランテシュ市	ポルトガル	2009.9.24	平成21年
水俣市	デボンポート市	オーストラリア・タスマニア・州	1996. 2. 27	平成 8年
玉名市	瓦房店市	中国遼寧省	1994. 10. 6	平成 6年
	クラリンダ市	米国アイオワ州	1996.4.3	平成 8年
天草市	エンシニタス市	米国カリフォルニア州	2006. 5. 29	平成18年
山鹿市	クーマ市	オーストラリア	1975.11.5	昭和50年
		ニューサウスウェールス゛州		
菊池市	金堤市	韓国全羅北道	2006. 10. 30	平成18年
	泗水県	中国山東省	2006. 11. 15	平成18年
	清原郡	韓国忠清北道	2007.3.7	平成19年
和水町	公州市	韓国忠清南道	1979. 9. 15	昭和54年
大津町	サレゾポリス市	フ゛ラシ゛ル・サンハ゜ウロ・州	1968. 10. 11	昭和43年
	ピエダーデ市	フ゛ラシ゛ル・サンハ゜ウロ州	1986.4.28	昭和61年
	ヘイスティングズ市	米国ネブラスカ州	1995. 7. 22	平成 7年
	アラパホ市	米国ネブラスカ州	1995. 7. 22	平成 7年
小国町	登封市	中国河南省	1998.3.3	平成10年

■ 姉妹友好提携件数

(単位:件)

	韓国	中国	米国	豪州	ブラジル	フランス	ドイツ	ポルトガル	合計
県	1	1	1	0	0	0	0	0	3
市町村	4	6	6	2	2	1	1	1	23
合 計	5	7	7	2	2	1	1	1	26

第3部 多文化共生社会の推進

1 国際相談コーナーの運営

事業名	国際相談コーナーの運営事業		
担当課	国際課	平成27年度予算額	3,990 千円
事業の概要	平成5年7月から県庁内に国際相談コーナ生活で生じる諸問題に関して、専任の相談がからの国際交流や国際協力、海外渡航や海・相談受付場所 県庁国際課内相談コーナー・相談受付日と時間 月曜日から金曜日の4・対応言語 日本語、英語、スペイン語、中国・委託先 熊本県国際協会	員が相談に応じたり情報提供を 身外留学等についての相談にもり ー 干前10時から午後4時まで	行っている。また、県民
平成27年度 実績	実績に	は以下の表のとおり	

(単位:件)

【相談総数】

年 度	H10	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
相談件数	408	517	522	382	359	403	351	382	386	319	251	237	174	188	164	147	143

【相談言語】

年 度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
日本語	464	460	478	336	307	377	316	346	306	247	215	194	144	152	136	119	129
英語	15	15	13	8	8	7	5	5	3	2	0	0	5	5	3	3	1
スペイン語	5	7	7	4	3	1	9	8	6	17	15		9	7	6	4	1
中国語	44	35	23	34	41	9	20	23	71	53	21	43	16	23	19	21	11
韓国語	2	0	1	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	531	517	522	382	359	403	351	382	386	319	251	237	174	188	164	147	143

【相談方法】

年 度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
電話	408	137	388	283	273	306	267	294	297	247	195	156	133	149	127	139	103
面接	110	365	122	95	82	82	76	81	82	66	49	74	34	27	20	6	23
その他	13	15	12	4	4	15	8	7	7	6	7	7	7	12	17	2	17
合計	531	517	522	382	359	403	351	382	386	319	251	237	174	188	164	147	143

【相談者性別】

年 度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
男性	284	312	304	207	208	226	177	244	186	181	159	110	108	99	93	72	84
女性	247	205	218	175	151	177	174	138	200	138	92	127	66	89	71	75	59
合計	531	517	522	382	359	403	351	382	386	319	251	237	174	188	164	147	143

【相談内容別】

(単位:件)

年度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
	F.1	07	0.5	00	00	40	00	40		00	00	0.4	00	0	00	10	40
出入国	51	37	35	32	32	40	30	46	50	36	23	24	28	9	22	13	12
各種証明書 の発行	0	0	0	0	0	26	35	33	37	49	33	40	0	3	4	8	8
仕事・労働 ・就職	73	73	62	59	44	37	37	34	25	31	24	14	21	20	17	11	7
医療·福祉 ·年金	8	15	18	19	28	19	11	13	14	17	11	6	6	1	7	13	8
結婚・離婚	65	60	56	35	28	24	42	42	47	14	23	17	9	14	6	3	7
各国事情 /海外旅行	52	58	55	41	23	25	25	40	46	20	26	14	15	28	16	19	8
翻訳•通訳	29	21	22	16	24	15	12	32	19	25	16	17	10	17	21	19	18
永住·国籍 ·養子縁組	16	6	15	13	15	17	13	14	6	11	5	6	15	8	3	8	2
対人関係·生 活·文化	9	9	4	5	2	1	5	0	8	10	3	2	1	3	2	1	1
DV/家庭問題	0	14	7	13	16	6	9	13	9	4	6	14	1	13	1	1	0
住宅	3	5	2	4	2	4	4	1	2	6	5	7	1	0	0	0	0
日本語教育 ·大学進学	9	11	14	13	9	7	9	7	9	12	8	6	10	5	3	4	4
国際交流·支援一般/民間団体情報	68	47	64	18	17	36	27	17	8	9	7	6	18	10	22	17	26
所在調査 (県人会含む)	12	11	19	13	29	18	11	11	7	7	6	6	9	10	13	3	17
海外留学	49	41	34	39	18	27	12	12	4	4	9	2	10	7	5	4	_
奨学金 ・補助金	4	7	16	7	9	8	4	2	10	3	3	8	3	1	2	7	1
国際免許	5	5	6	1	7	7	5	2	8	1	6	0	2	1	0	0	0
文化 (国内·国外)	0	15	18	3	6	9	12	3	8	2	2	5	0	3	1	1	0
交通事故/民 事·刑事事件	4	5	4	1	2	2	1	4	3	1	2	2	1	0	0	0	0
その他・協会 に関すること	74	77	71	50	48	75	47	56	66	57	33	41	14	35	19	15	24
合 計	531	517	522	382	359	403	351	382	386	319	251	237	174	188	164	147	143

2 県内留学生の支援

事業名	留学生交流等拠点設置事業						
担当課	国際課	平成27年度予算額	3,148 千円				
事業の概要	県内の大学等14高等教育機関により構成する「大学コンソーシアム熊本(大学コンソ)」が実施する総合的な留学生支援を行う拠点設置事業に対して支援(補助)を実施し、熊本市・大学コンソと連携して県内留学生のケアや留学生受入体制の強化を図る。 【留学生支援の内容】 ・留学生支援のためのワンストップ窓口の設置 ・ソーシャルネットワーク等を活用した留学生ネットワークの構築 ・留学生向け日本語講座等の実施						
平成27年度 実績	・H26に県内留学生を対象に、熊本でより充実した留学生活を送るための様々な情報提供や相談が可能となる総合的な窓口「留学生ワンストップ窓口」を熊本市国際交流会館2階に設置するとともに、英語版ホームページや情報交換や交流ができるSNSサイト「〈まもとキビル」を開設。H27の窓口への相談件数は前年比+30.6%となり認知度の上昇が見られた。・崇城大学芸術学部デザイン学科マンガ表現コース小川剛助教授を講師に迎え、日本、特に熊本ゆかりのマンガについての講義と参加者にマンガ作成の実体験をしてもらうマンガワークショップの開催。・熊本城での花見を通じて親睦の機会を設け、四季を楽しむ日本の伝統文化を紹介する留学生交流会&お花見会の実施。・留学生を対象に、日本語コミュニケーション能力を培うための生活日本語講座等を開催。「留学生と話そうサロン」の実施。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						

【留学生ワンストップ窓口】

【場 所】

熊本国際交流会館2階(熊本市中央区花畑町4-8-2F)

【電話/FAX】

096-359-2378

【受付時間】

(日・火・木・金) 9:30~17:30 (水) 11:30~20:00

(土・月) 休日

① 熊本在留留学生

【相談受付】

日常生活や、大学生活、就職活動など、学生生活全般をサポートします。【情報提供】

ウェルカムパーティーや日本語支援など、各種情報提供を行います。

② 留学生の家族

【相談受付】

子どもの教育、住居、残在留資格など、家族の生活をサポートします。

③ 県内大学留学を希望する外国人 各大学の情報提供や、大学への連絡窓口となります。

④ 帰国留学生

FacebookなどのSNSを利用した、卒業生のネットワーク作りを支援します。

【参考】熊本県国際協会の取組



事業名	国際理解教育講師派遣事業(肥後っ子わくわく地球教室)
事業の概要	熊本県における国際理解普及のために国際教育に取り組む小学校、中学校、高校等の教育機関や、多文化共生の取組を促進する県内地域・団体に、外国人講師及び専門的な知識や経験を有する日本人講師を派遣し、異文化交流を進める事業。
平成26年度 実績	実績は以下の表のとおり

【派遣実績(過去3年)】

■ 平成27年度

団体名	日時	テーマ	対象	参加 人数	派遣人数・出身
県立第一高校	平成27年6月13日~15日	英会話 国際交流	高校1年~2年 生 教職員	91名	1名 (アメリカ)
玉名市玉南中学校	平成27年7月10日	英会話 国際交流	中学2年生 教職員	55名	1名 (カナダ)
小国町教育委員会	平成27年8月20日、21日	英会話 国際交流	小学1年~ 中学3年生 教職員	120名	1名 (アメリカ)
山鹿市米野岳小学校	平成28年2月5日	国際交流	小学1年~6年 生 教職員	90名	3名 アメリカ ブラジル

■ 平成26年度

団体名	日時	テーマ	対象	参加 人数	派遣人数·出身
合志市教育委員会	平成26年6月11日	ハワイの紹介 日本経験談	成人	30名	1名 (アメリカ)
県立第一高校	平成26年6月21日日23日	英会話 国際交流	高校 1~2年生	93名	1名 (アメリカ)
県立東稜高校	平成26年8月20日日22日	英会話 国際交流	高校 1~2年生	84名	1名 (アメリカ)
山鹿市立来民小学校	平成26年10月20日	他国の文化に 触れ親しむ	小学 1~6年生 教職員	278名	3名 「アメリカ カナダ ペルー
山鹿市立米野岳小学校	平成27年2月10日	国際交流	小学 1~6年生 教職員	90名	1名 (アメリカ)

■ 平成25年度

団体名	日時	テーマ	対象	参加 人数	派遣人数・出身
合志市立合志小学校	平成25年7月2日	ハワイの紹介	小学 4~6年生	20名	1名 (アメリカ)
小国町教育委員会	平成25年8月22日口23日	英会話	小学6年生 中学3年生	131名	1名 (アメリカ)
山鹿市立来民小学校	平成25年10月22日	他国の文化に触れ、 親しもう	小学 1~6年生	262名	3名 アメリカ ブラジル カナダ
山鹿市立米野岳小学校	平成26年2月10日	国際交流会	小学 1~6年生	83名	1名 (アメリカ)

熊本国際交流祭典





事業名	熊本国際交流祭典
事業の概要	国際交流や国際協力活動を行っている県内の団体の日頃の活動を県民の皆さんに広く知っていただくとともに、海外の文化や外国人との交流を身近に感じてもらうことで異文化交流を図る事業。 【内容】 ステージイベント、活動パネル展示、世界のグルメ、民族衣装の試着、着物・煎茶体験フェイスペインティング、スタンプラリー
平成27年度 実績	実績は以下の表のとおり

【開催実績(過去3年)】

	開催日	サブテーマ	開催場所	参加団体	ボランティア
平成27年度	平成27年11月7日	~Let's have fun! 輪になろう 世界とつながる私 の一歩~	健軍商店街 (ピアクレス)	28団体	54名
平成26年度	平成26年11月9日	今日から、ここから始めよう! 国際交流	健軍商店街 (ピアクレス)	28団体	50名
平成25年度	平成25年11月24日	20th Aniversary ありがとう&未来へ	健軍商店街(ピアクレス)	27団体	58名

第4部 熊本県の海外展開への取組

1 熊本県の海外展開への取組

事業名	海外向け広報強化事業		
担当課	広報課	平成27年度予算額	2,951 千円
事業の概要	アジアにおける熊本県の認知度向上を てもらうため、フォーリン・プレスセンター ダー"による情報発信、ソーシャルメディ	-による情報発信、熊	本とアジアをつなぐ"モンバサ
平成27年度実績	フォーリン・プレスセンターのプレスリーペ紛失事件」がWOMMYアワードを受賞 外メディアへ配信。 モンバサダーとして、73名を新たに任 か、モンバサダーツアーや交流会を実施 また、英語版、中国語版のフェイスブッ 発信を行った。	し、くまモンがハリウののし、任命者数累計で	ッド初進出を果たした記事を海346名(平成27年度末)としたほ

事業名	阿蘇くまもと空港国際線振興対策事業		
担当課	交通政策課	平成27年度予算額	146,858千円
事業の概要	阿蘇くまもと空港国際線振興協議会(会が週3便運航)、熊本〜高雄線(平成27年の定期便の利用促進を中心とした各種語	丰10月就航)、熊本~	
	〇阿蘇くまもと空港団体利用促進事業 熊本〜ソウル線、熊本〜高雄線及び削 し、1人当たり5,000円を助成。	[【本~香港線を利用す	⁻ る6人以上の県内の団体に対
	○教育・スポーツ・文化交流助成事業 熊本〜ソウル線又は熊本〜高雄線を 施する県内の団体に対し、交流経費を助		ぎの団体と継続的な交流を実
平成27年度実績	〇修学旅行助成事業 熊本〜ソウル線又は熊本〜高雄線を利 当たり5,000円を助成。	利用して海外修学旅行	テを実施する学校に対し、1人
	○阿蘇くまもと空港駐車場無料化事業 熊本〜ソウル線、熊本〜高雄線及び熊 料にするキャンペーンを実施。	熊本~香港線の利用 者	背について空港内駐車場を無
	○阿蘇くまもと空港国際チャーター便企 阿蘇くまもと空港発着の国際チャーター を助成。		旅行業者に対して、広告費等

事業名	「熊本モデル」アジア交流促進事業			
担当課	認知症対策・地域ケア推進課	平成27年度予算額	8,910 千円	
事業の概要	本県の先進的認知症医療体制の「熊 促進することを目的として、「熊本モデル 本大学医学部附属病院内)に国際交流 外国語版ホームページの作成などに (日本初)で開催された認知症に関する 援。 アジア認知症学会に合わせて、医療だ するとともに、今後介護分野においても 知症介護をテーマとしたフォーラムや、B	レ」の中心となる基幹。 促進員を配置。 よる情報発信を行う 国際学会(アジア認 だけでなく、県内の認知 アジア各国との交流を	型認知症疾患医療センター(熊とともに、平成27年9月に熊本知症学会(ASAD))の開催を支口症介護技術の高さをアピールを促進することを目的として、認	
平成27年度実績	・国際交流促進員の継続配置(H25年度・認知症疾患医療センター外国語版ホー・「熊本モデル」外国語版リーフレットのイ・アジア認知症学会熊本大会に合わせる参加者を対象とした関係施設見学ツアー	-ムページの運営 作成 た熊本県の認知症介	護に関するフォーラムや、大会	

事業名	中小企業と留学生とのマッチング支援事業			
担当課	労働雇用創生課	平成27年度予算額	1,472千円	
事業の概要	留学生向けの就職合同説明会を開催し、熊本県内で学ぶ外国人留学生の就職活動を支援 するとともに、県内企業の海外進出を促進する。			
平成27年度実績				

事業名	リーディング企業育成支援事業				
担当課	産業支援課	平成27年度予算額	3,000 千円		
事業の概要	次代の県経済をけん引するリーディング企業の更なる創出を目的として、ターゲットとなる市場の現地調査や海外展示会への出展など、県内リーディング育成企業が他の企業等と連携して行う海外販路展開に関して補助金を交付する。				
	〇海外販路展開を支援するために、リーディング育成企業を中心とする県内企業グループ3 組へ補助金を交付した。				
平成27年度実績	・ドイツ国内の工場の視察を通じて、製品の動向等を把握した。 ・熊本県工業連合会と台湾電子設備協業による商談会を開催した。				
	業による商談会を開催した。 ・インドネシア国内での自社製品(水質浄化剤)の実証実験を通じてエビデンスを収集し、セアン地域への輸出拡大に向けた足がかりを築いた。				

事業名	グローバル企業立地促進事業		
担当課	企業立地課	平成27年度予算額	1,067 千円
事業の概要	本県の産業振興及び雇用機会拡大のとして、海外企業訪問による誘致交渉、業への本県立地環境PR、誘致交渉等を	情報収集、展示会出原	
	アジアヘシフトした半導体関連のグロ- 半導体関連の台湾企業ブース、日系企 報収集も併せて実施。		

事業名	戦略的ポートセールス推進事業、国際コンテナ利用拡大助成事業		
担当課	企業立地課	平成27年度予算額	4,856千円、154,205千円
事業の概要	国際海上輸送の主流であるコンテナ輸応施設を整備し、平成11年5月に供用限されと並行して、平成9年度以降、両港会社、荷主企業等に働きかけてきた結りのコンテナ国際定期航路(釜山航路)がの貿易が可能となった。両港ポートセールス協議会においては本市、八代市による一体となった港活用平成21年度に創設した国際コンテナリーが、輸出入における両港の一段の利でいる。	開始した。 のポートセールス協 でのポートセールス協 でででは11年6月から 開設され、県内港から 、港湾運送事業者、終 の振興策を進めてい る急対策助成事業(平 荷主企業の訪問及ひ	議会を中心として国内外の船の月にかけて、両港に県内初の積み出しによる世界各国と 経済団体や県及びそれぞれ能るところである。 成22年度以降は、国際コンテ
平成27年度実績	ポートセールス協議会を中心とし、官民・船会社訪問等を実施してきた。国際コン過去最高、八代港では、H26年の過去最(平成27年実績) 熊本港コンテナ取扱量 8,889TEU(H26八代港コンテナ取扱量 18,151TEU(H26八代港コンテナ取扱量 18,151TEU(H26	テナ利用拡大助成事 最高と同水準の取扱量 6 7,838TEU)	業の活用等により、熊本港は

事業名	①外国人 ②現地訪 ③東アジ ④東南ア ⑤外国語	ようこそくまもと観光立県推進計画展開事業 ①外国人観光客広域観光ルート開発事業 ②現地説明会及び招待事業 ③東アジア誘客戦略強化事業 ④東南アジア誘客対策強化事業 ⑤外国語観光サイト情報発信事業 ⑥外国人観光客受入環境整備促進事業							
担当課		観光	:課		平成27年	度予算額		70	,503 千円
事業の概要	構、九州注の招請事・東域では、 ・東域本事した。 ・熊本に記する。	・外国人観光客の誘致を促進するため、(公社)熊本県観光連盟や(一社)九州観光推進機構、九州運輸局、九州各県等とも連携しながら、現地セールス、旅行会社やマスコミ関係者の招請事業などを積極的に実施した。 ・東アジア(韓国、中国、台湾、香港)及び東南アジア(シンガポール、タイ等)を中心に、国・地域ごとのニーズに応じた誘客対策に取り組んだ。 ・熊本県外国語観光サイト(英語、韓国語、中国語(簡体字、繁体字))の充実化及び、サイトと連動した多言語観光アプリの機能改修を行った。 ・熊本に訪れた外国人観光客をリピーターに繋げるため、観光施設等におけるWiーFiの普及促進など受入環境整備に取り組んだ。							
	<本県に	おける外国	人宿泊客	数の実績	>			(単位:人)
		韓国	台湾	香港	中国	米国	タイ	シンガポール	合 計
	H20年	242,511	56,470	8,648	8,701	8,677	3,339	3,118	359,839
	H21年	122,478	23,005	8,334	7,445	5,688	3,737	2,707	201,076
	H22年	246,361	24,811	7,332	10,016	6,390	3,073	3,555	334,578
	H23年	149,175	17,442	7,223	12,590	8,971	3,195	1,483	229,368
平成27年度実績	H24年	172,313	66,184	13,215	16,429	5,758	5,210	,	302,505
	H25年	237,208	97,908	23,554	17,522	8,682	8,435		423,400
	H26年	246,552	113,712	38,187	25,321	7,454	10,621	8,678	483,891
	H27年	273,240	150,380	58,003	70,557	7,552	13,154	10,065	643,831
	※本県の	災などの影	者数は平					や平成23年 平成27年に	

事業名	国際観光振興対策事業					
担当課	観り	 注課		平成27年	度予算額	1,628 千円
事業の概要	関係市とともに、県内主要観光地の玄関口の観光案内所に外国語対応可能な職員を配置し、本県を訪れる外国人観光客の問い合わせに応じている。 〈委託先〉 ①(一財)熊本国際観光コンベンション協会(JR熊本駅構内に配置) ②阿蘇市観光協会(JR阿蘇駅構内に配置) ③宇城市観光物産協会(JR三角駅構内に配置)					
平成27年度実績	問い合わせ対応実績 (単位:人) 熊本駅 阿蘇駅 三角駅 H21年度 7,727 2,695 591 H22年度 8,523 2,480 480 H23年度 5,696 1,629 468 H24年度 8,646 1,999 573 H25年度 11,086 8,802 401 H26年度 18,884 12,366 411 H27年度 27,885 13,245 654					

事業名	熊本上海事務所の運営			
担当課	国際課	平成27年度予算額	21,650 千円	
事業の概要	高い経済成長を続ける中国の経済中心地である上海に、本県の経済交流を深める活動拠点となる「上海事務所」を、県と熊本市及び熊本大学が共同運営する。駐在員の派遣に加え、中国事情に精通している現地スタッフを配置することにより、貿易に関する県内企業のニーズに応じた支援を行う。			
平成27年度実績	・県内企業からの事業展開に関する相談の中国における事業展開支援を行った。 ・九州各県の上海事務所と連携のうえ、	。(相談対応・活動支持	爰352件)	
	・九州各県の上海事務所と連携のうえ、九州フェア等においてくまモンを活用した「熊本」 <i>0</i> 認知度向上のためのプロモーション活動に取り組んだ。			

事業名	熊本広西館の設置		
担当課	国際課	平成27年度予算額	18,425千円
事業の概要	本県と友好提携30周年を迎えた広西壮族自治区に、「熊本広西館」を設置し、自治区及してセアンを含めた周辺地域との経済交流を推進し、本県経済の活性化を図る。本県と広西壮族自治区の事情に精通した人員を配置し、熊本訪問経験者等を対象に熊本への誘客活動を行う。加えて日本食レストラン、旅行会社等へのセールス活動、自治区政府、現地企業との調整を展開し、現地と本県企業の橋渡しを行い、ビジネスチャンスの拡大を図る。		
平成27年度実績	これまでの交流で得た信頼関係により、 品の紹介や観光PRに取り組んだ。(訪問		

事業名	台湾・アセアン・香港経済交流事業			
担当課	国際課	平成27年度予算額	25,512千円	
事業の概要	台湾、香港、台湾及びアセアン諸国をはじめとするアジア地域における県内企業等の海外取引の促進及び県経済の国際化並びに本県の観光振興を促進することを目的として、県内企業、団体及び自治体に対して、商談・協議支援、展示会・見本市出展支援、各種調査による情報収集・提供等の支援を行う。			
平成27年度実績	①台湾における県産品販路拡大及び訪・チャイナエアライン主催日本旅遊節に・台北市における「くまカフェ」開設支援・熊本-高雄直行便就航記念式典にか・高雄漢神百貨店における「日本商品」 ②香港・マカオ、タイ等における県産品則・サークルKにおける熊本プロモーショ・サークルK傘下ケーキショップにおける・タイ・バンコクにおけるくまもとプロモー・マカオのニューヤオハンにおける熊本	おける県産品PR かる知事トップセール 展」	·Z	

事業名	中国経済交流促進事業				
担当課	国際課	平成27年度予算額	23,572 千円		
事業の概要	中国における経済の中心地であり県内所や、友好提携32年を迎え平成24年7区における熊本広西館を拠点として中国	7月に経済交流促進第	包書を締結した広西壮族自治		
平成27年度実績	①広西壮族自治区経済交流拠点構築事 ②海外での商標冒認出願対策事業 「熊本」という文字の冒認出願を防ぐ 調査会社への委託を実施した。 ③広西「〈まもと物産コーナー」実証事業 ④中国展開支援事業 中国で開催される商談会(第4回日本 バイヤー招聘(4社)による商談会(力 売実証を実施した。 ⑤熊本プロモーション活動・イン・チャイラ 上海市を中心に「〈まモン」のプロモー 高め中国における「熊本」の認知度の	ため、中国本土、香港 は精品展in上海)への は州食品輸出商談会ir ナ事業 -ション活動(44回出	熊本ブース出展(5社)、中国 n熊本)を実施し、県産品の販		

事業名	海外ビジネス支援アドバイザー設置事業			
担当課	国際課	平成27年度予算額	13,494 千円	
事業の概要	シンガポール・香港・台湾にビジネスアドバイザーを配置し、台湾、香港、アセアン地域を含むアジア地域における熊本県内企業の海外取引の促進、県経済の国際化支援及び本県の観光振興支援を目的として、県内企業等の商談・協議支援、展示会・見本市出展支援、各種調査による情報収集・提供支援を行っている。			
平成27年度実績	①現地業務委託コンサルタントの活用事シンガポール、香港、台湾に設置した産展や商談会出展支援を実施し、新たた②台湾、香港、マカオ等での県産品販路台湾高雄市内の百貨店における熊本また、台北において県内企業がくま力でよる熊本のPRを行うなど、県産品	ビジネスアドバイザー は販路拡大を図った。 S拡大 フェアの開催など、経 フェ開設を支援し、香港	済交流の拡大に取り組んだ。 巷では、サークルKにおけるくま	

事業名	中小企業海外チャレンジ支援事業									
担当課	国際課	平成27年度予算額	1,742 千円							
事業の概要		アジア各国における新たなマーケットの開拓を推進するため、海外展開を担う若手人材の育 成研修を支援することにより、県内中小企業者等の海外展開を促進する。								
平成27年度実績	海外での販路拡大や海外でのビジネスを担う若手社員6名の海外研修を実施す 月にかけて中国、香港、シンガポールに ジネススキルの習得を図った。	するための経費の一部	『を助成した。6名は8月から9							

事業名	アジアマーケット開発支援拠点設置事業											
担当課	流通アグリビジネス課	流通アグリビジネス課 平成27年度予算額 51,228										
事業の概要	成25年4月)及び香港(平成27年9月)	経済発展の著しいアジアの拠点として、アジア展開の最重要地域であるシンガポール(平成25年4月)及び香港(平成27年9月)に現地事務所を設置し駐在員を派遣。農林水産物等の輸出促進支援、県内中小企業等への支援、観光等の交流足進を実施。										
平成27年度実績	・平成27年9月に一般社団法人熊本県駐在員を派遣。・シンガポール及び香港を拠点に、農林業者をサポート。・現地情報収集や生産担当課等と連携し	水産物の輸出促進支	援として、熊本フェアや進出事									

事業名	県産農林水産物輸出促進チャレンジ支持	援事業								
担当課	流通アグリビジネス課	平成27年度予算額	23,190 千円							
事業の概要	海外に果敢にチャレンジする生産者等を掘り起こすとともに、海外にトライする上での問題点・課題等を「オール熊本」体制にて支援・解決し、生産者等の所得向上と海外における熊本の認知度向上を図る。									
平成27年度実績	・「輸出促進アドバイザー」による農林 導を行うとともに、輸出に取り組む事業者行った。 ・海外バイヤーを招へいし、産地視察及・本事業の補助金を利用した団体におい 組み輸出実績を伸ばした。	者をサポートする「輸出 び商談の機会を創出	出推進マイスター」の養成を した。							

事業名	くまもとの宝トップセールス事業										
担当課	流通アグリビジネス課	流通アグリビジネス課 平成27年度予算額 13,248千円(うち海外:6,183千円									
事業の概要	県産農林水産物の販路確保と規模拡大を図るため生産者団体が参加するフェアや商談会等において知事がセールスプロモーションを実施し、本県の認知度の浸透・定着を進めるとともに、生産者の意欲向上を図る。										
平成27年度実績	・くまもと香港事務所開所記念友好式典	平成27年11月12日から13日にかけて香港で、知事によるトップセールスを実施。 くまもと香港事務所開所記念友好式典への出席及び関係機関の表敬を行い、県産品の認 印度向上・輸出拡大に関する活動や、本県への誘客に対する協力要請を行った。									

事業名	アジアマーケット販路拡大加速化事業									
担当課	流通アグリビジネス課	平成27年度予算額	36,378 千円							
事業の概要	本県産農林水産物の主要輸出先である香港やシンガポールをはじめとした既存国及びイスラム圏等アジア市場向けの更なる輸出促進・加速化を図るため、県産農林水産物の現地の消費者嗜好・ニーズ等の把握、鮮度保持等に係る物流試験及び県内産地問屋育成に向け、本事業を展開する。									
平成27年度実績	・香港等で、新たに輸出にチャレンジしよ可能性を探るための販売実証を実施。 ・行政の研究機関及び民間事業者と連持・イスラム圏等の専門家による商品相談・イスラム圏への食品輸出を行うえで必外バイヤーによる講演及び品評会を開く・輸出に取り組む関係団体と連携した県	携した新たな鮮度保持 会を実施。 要なハラルの概要や■ 崔。	持技術実証試験を実施。 手続き等の習得を目的に、海							

事業名	くまもと米トップグレード総合推進事業のうち県産米輸出ブランド化支援									
担当課	農産課 平成27年度予算額 6,500									
事業の概要	米の消費低迷や消費者ニーズの多様化が進み、銘柄品種の産地間競争が激しさを増す中、西日本最大級の生産量を誇る熊本県産米の認知度向上や新たな市場確保のため、関係機関等と連携しながら香港やシンガポールを主なターゲットとして県産米輸出拡大を目指した販路開拓に取り組む。									
平成27年度実績	㈱クボタ、JA熊本経済連、県の三者で「 とにより、香港、シンガポールへの県産業 輸出実績を大きく伸ばした。									

事業名	県産木材アジアマーケット開拓事業								
担当課	林業振興課	9,120千円							
事業の概要	県内事業者等で組織する「くまもと県産木材輸出促進協議会」を中核に、海外市場の需要動向調査、バイヤー招へい等を実施し、新たな販路開拓を図るとともに輸出向けの産り 本制を整備する。								
平成27年度実績	・中国、インド、ベトナムへの市場調査及探った。 ・国内商談会、バイヤー招へい活動と連輸出を通じた県内事業者の販路開拓活・県内港からの木材の輸出が大きな伸円≪対前年比147%≫)	選携し、韓国・中国・ベ 動の支援を実施。	トナム・シンガポールへの試験						

事業名	くまもとの魚アジア市場等ターゲット事業	<u> </u>	
担当課	水産振興課	平成27年度予算額	9,026千円
事業の概要	稼げる水産業の実現を図るため、新た物の輸出促進へ向けた取組みを推進す魚食普及へ向けた取組みを推進する。このうち、新たな輸出産品の輸出拡大能の充実を図るため、生産地での新たり県海水養殖漁協が行う海外での輸出商輸出拡大の取組みを推進する。	るとともに、国内市場 に向け、県産水産物な輸出産品供給の仕	での販路拡大、地産地消及び の輸出窓口となる産地問屋機 組みづくりを支援するとともに、
平成27年度実績	県海水養殖漁協が行う、香港におけるト の販路開拓活動などを支援した。	〜ップセールスへの参	加、タイやマレーシア、インド等

事業名	くまもとアートポリス推進事業								
担当課	建築課	平成27年度予算額	12,560 千円						
事業の概要	本県の豊かな自然や歴史、風土の中で培われた多彩な地域文化や伝統を守り、後世に残るような文化的資産を創造することを目的に、優れた建造物を建設するプロジェクト事業を 進めている。 当事業に対し国内外からの視察や取材があり、英語版、韓国語版、中国語版のパンフレット を作成して対応している。								
平成27年度実績	〇県の取組みである「アジアとつながる ティション」で最優秀賞を受賞した九州フ 所と共同で設計を行った(平成28年10月 〇国内外からのくまもとアートポリス施記 体・619人うち海外13団体・230人)	大学と延世大学(韓国 竣工)。)の学生が県内建築設計事務						

第5部 国際協力の推進と人材育成

1 海外技術研修員等受入事業

事業名	海外技術研修員等受入事業		
担当課	国際課	平成27年度予算額	5,500千円
事業の概要	術を習得させ、帰国後、研修員就することを目指す。また、受け経済、文化、科学などの分野にる。熊本県では昭和46年度から人の研修員を受け入れている。 国別受入数を見ると、アジア語となっている。また、中南米諸国健衛生が多く、次いで農林水産入れている。研修期間は6ヶ月間、残りの5ヶ月間は各研修先のまた、本県出身移住者の子弟交流を通して専門分野の知識を	が修得した技術や経験で入れ期間中は熊本県おいて理解を深め、Eを本事では中国、タイがよってはウジル、平成2万で、最初の1ヶ月をはで、最かで実際で、県費留学生として、高が、帰国後、県のでは、場別では、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日の	招聘し、その国の発展に必要な技 歳を活かして自国の経済発展に貢 具民との交流を通じて、日本の社会、 日本との友好関係の増進に寄与す ており、平成27度までに合計438 最も多く、次いで韓国、インドネシアーの順に多い。研修技術別では、保 7年度には2人の技術研修員を受け 日本語学校等で日本語の研修を行 研修を実施。 「県内大学に1年間受け入れ、教育 国の経済発展と社会開発に貢献す 。昭和37年度から受入を開始し、平
平成27年度実績	【海外技術研修員の受入状況】 ● 人 数: 2人 ● 出身国: タイ、ペルー ● 期 間: 平成27年8月~平 ● 研修分野: 農業技術(野菜栽 【県費留学生の受入状況】 ● 人 数: 1人 ● 出身国: ブラジル ● 期 間: 平成27年4月~平 ● 研究分野: 公共行政	·成28年1月 ·培、病害虫)、心理力	ウンセリング(障害児療育)

【平成27年度 熊本県海外技術研修員一覧】

氏 名 (性別)	出身国	研修分野	推薦団体	研修先
クライプク ヴィーラー (女性)	タイ王国	農業技術 (野菜栽培、病害虫)	タイ農業省	東海大学
長木なかまつカルメン みどり (女性)	ペルー	心理カウンセリング (障害児保育)	ペル一熊本県人会	熊本県こども総合療育センター

【海外技術研修員 国別受入数】

/ ±	身国	年度	S46 ~H7	Н8	Н9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	合計
	中	国	22	4	4	4	4	4	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1		61
	韓	玉	29	3	2	1																		35
	イン	ドネシア	21	2	2	1	1																	27
	マレ	ーシア	15	1																				16
	フィ!.	ピン	15				1	1	1															18
ア	タ	1	37	3	2	1	1	2			1		1	1		1	1	1					1	53
ジ	シン	ガポール	4																					4
ア	香	港	2																					2
	バング	ブラディシュ	1	1		2			1	1														6
	ベト	ナム	2	1	1	1																		5
	ラス	ナス					1	2	1	1	1		1	1										8
	カン	ボジア			1	2	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1		1	1			20
		小計	148	15	12	12	10	10	7	5	6	3	5	4	2	3	3	3	1	2	2	1	1	255
	メキ	シコ	3	1	1						1		1											7
	ブラ	ジル	41	2	2	3	3	2	1	1		2	1	1	2	1	1	1	2	1		1		68
中	アル	ゼンチン	13		1	1				1			1											17
南	ボリ	ヴィア	12		1		1	1		1				1										17
米	パラ	グアイ	7							1														8
	~ ,	ルー	26	2	2	3	2	2	2		1	2		1	1	1	2				1		1	49
		小計	102	5	7	7	6	5	3	4	2	4	3	3	3	2	3	1	2	1	1	1	1	166
オ	パプア	・ニューギニア	1																					1
セア	フィシ	ブー	1																					1
ノニア	西サ	モア	1																					1
7		小計	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	モロ	ツコ	1																					1
_	エチ	オピア	1																					1
アフ	マラ	ウイ	2																					2
リカ	エジ	プト	2		1		1	1	1		1	1												8
	タン・	ザニア					1																	1
		小計	6	1	0	1	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
	合	計	259	21	19	20	16	17	11	10	8	8	9	7	5	5	6	4	3	3	3	2	2	438

【平成27年度 県費留学生】

氏 名 (性別)	出身国	研究分野	推薦団体	留学先		
森田ヴィヴィアンあ けみ (女性)	ブラジル	公共行政	ブラジル熊本県文化交流 協会	熊本大学大学院 社会文化科学研究科		

【県費留学生 国別受入数】

年度出身国	\$37 ~H7	Н8	Н9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	合計
アルゼンチン	7												1									8
ブラジル	60	3	1	3	4	2	1	2	2	1	2	2	1	2		2	1	1	1		1	92
ボリヴィア	2																					2
ペルー	20	1								1										1		23
メキシコ	2																					2
パラグアイ							1															1
アメリカ	17		1	1																		19
中国	15	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1										30
合 計	123	6	4	6	6	3	3	3	3	3	3	3	2	2	0	2	1	1	1	1	1	177

(注)平成21年度は受入なし

2 国際交流団体等への支援・協力

国際交流団体への支援

事業名	国際交流活動支援事業							
担当課	国際課 平成27年度予算額 1,250 千円							
事業の概要	国際交流・国際協力に携わる県内約100団体が加入している熊本県国際協会の事業 運営費や、モデル事業、県民が世界各国の多様な価値観を理解・尊重しながら異なる 文化を持った人々と共生していくための国際交流祭典費等を補助する。							
平成27年度 実績	・国際交流祭典の開催 ・広報誌「VOICE」の発行(2回) ・国際理解教育講師の登録及び派遣 ・事業提案会事業(6件採択)							

海外県人会への支援

事業名	海外県人会への支援		
担当課	国際課	平成27年度予算額	437 千円
事業の概要	本県は広島県、沖縄県に次いで全間治32年から平成5年までを対象とすが外へ移住されている。現在、移住者が団体あり、様々な活動を行っている。本県では、在外県人会への本県広等を行っている。	るJICA移住統計によ なびその子孫の方々で	れば、72,699人の方々が海 ※組織されている県人会が63
平成27年度 実績	①県人会かわらばんの発行 ②高齢者・功労者表彰 84人 (14	1県人会)	

JICAボランティア(青年海外協力隊等)の募集事務等への協力

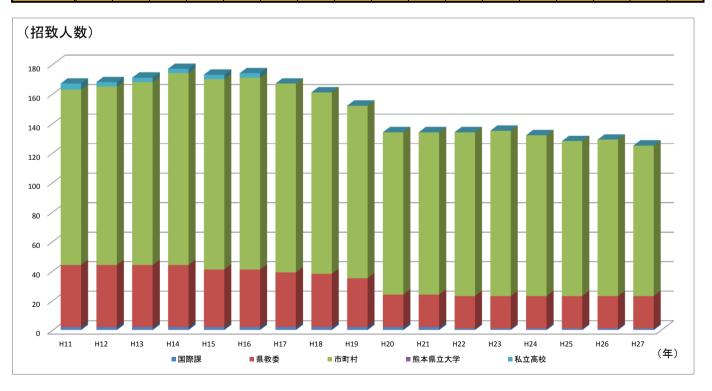
事業名	JICAボランティアの募集事務等の協力								
担当課	国際	※課	平成27年度予算額	_					
事業の概要		援することを目的		開発途上国の経済開発や住 上の国、地域に2年間派遣さ					
事未の似女	能本県は募集に関する広報等の協力や派遣隊員の出発・帰国に係る県知事表の実施、派遣隊員への県政情報の送付等を行い、JICAボランティア(青年海外協等)の活動を支援している。								
				、県からは817名(うち女性3 Eでは42名(うち女性26名)					
	地域別の派遣者	数は次のとおり。							
平成27年度	アジア地域	9人							
実績	アフリカ地域	2 0 人							
	中南米地域	8人							
	オセアニア	5人							
	合 計	4 2 人							
	昭和40年の制度56名)が隊員としてが派遣中である。地域別の派遣者である。アジア地域アフリカ地域中南米地域オセアニア	発足以来、平成2 に派遣されている。 数は次のとおり。 9人 20人 8人 5人							

3 JETプログラム

事業名	語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)		
担当課	国際課	平成27年度予算額	1, 433千円
担当床	高校教育課	十八27十尺 7 异俄	100,269 千円
事業の概要	【目的】 小学校、中学校、高等学校等における語学教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進する。 【外国青年の職種と職務】 ①国際交流員(CIR:Coordinator for International Relations) 地方公共団体の国際交流担当部局等に配置され、国際交流活動の促進に従事する。 ②外国語指導助手(ALT:Assistant Language Teacher) 教育委員会又は小学校、中学校、高等学校に配置され、語学指導等に従事する。		
平成27年度実績	県国際課や県教育委員会及び県内市町村が125人を招致。		

JET青年受入団体別招致数の推移

	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
国際課	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
県教委	42	42	42	42	39	39	37	36	33	22	22	22	22	22	22	22	22
市町村	119	121	124	130	129	130	128	123	117	110	110	111	112	109	105	106	102
熊本県立大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
私立高校	4	3	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	167	168	171	177	173	174	167	161	152	134	134	134	135	132	128	129	125



団体別 JET青年受入状況

(注)市町村合併した団体については、合併後の団体に合算して計上

九州各県·政令指定都市のJET青年招致数(平成27年度)

(単位:人)

	国際交流員	外国語指導助手	合 計
福岡県	9	106	115
佐賀県	6	41	47
長崎県	(3) 16	168	184
熊本県	2	92	94
大分県	7	75	82
宮崎県	13	65	78
鹿児島県	16	113	129
沖縄県	6	82	88
北九州市	4	12	16
福岡市	4	0	4
熊本市	4	27	31
合 計	87	781	868

-(注)カッコ内は、スポーツ国際交流員(SEA:Sports Exchange Advisors)の内数

4 グローバル人材の育成

事業名	熊本時習館海外チャレンジ推進事業(海外チャレンジ塾)		
担当課	私学振興課	平成27年度予算額	22,556 千円
事業の概要	海外大学への進学、留学を目指す中高生を支援すると共に、海外進学の環境整備に終的に取り組むため、「海外チャレンジ塾」を開講。 海外大学進学を目指す「海外進学コース」と、国内大学進学後の留学等を目指す「グリバル人材育成コース」の2コースで実施。 英語力や英文でのエッセイ作成能力等、海外進学等に必要な能力向上のための講座実にほか、海外進学に関する情報の提供、国際的に活躍されている方による講演会、セミナー等をて、将来国際化に対応できるグローバル人材の育成を目指す。		学後の留学等を目指す「グロー な能力向上のための講座実施の
平成27年度実績	①在籍者 〇海外進学コース 26名 〇グローバル人材育成コース 78名 ②海外大学進学者 〇海外進学コース 4名		

事業名	熊本時習館海外大学進学支援事業(熊本・モンタナ奨学制度)		
担当課	私学振興課	平成27年度予算額	541 千円
事業の概要	熊本県から推薦を受けた高校生等が、州立モンタナ大学、キャロル大学の学士課程に入学した場合、各大学から奨学金(返還不要)が支給される。 支給額は高校時の成績に応じて年3,000~10,000ドル。		
平成27年度実績	実績なし		

事業名	熊本時習館海外大学進学支援事業(熊本県高校生海外留学支援事業)		
担当課	私学振興課 亚芹双东帝圣符》		1,200 千円
担当床	高校教育課	平成27年度予算額	1,800 千円
事業の概要	高校生の海外高校への留学を応援するため、県内の高等学校等に在籍し海外高校へ留学(原則1年間)する者に対し、留学支援金(上限30万円/人)を給付する。		
平成27年度実績	私立高校生:3名 公立高校生:2名 計5名		

事業名	熊本時習館海外大学進学支援事業(熊本県海外大学進学資金給付事業)			
担当課	私学振興課	平成27年度予算額	73 千円	
事業の概要	海外の難関大学に挑戦する高校生等を応援するため、県内の高等学校等を卒業し海外 難関大学へ進学した者に対し、進学資金(100万円/人)を支給する。			
平成27年度実績	平成27年9月に県立高校生1名を進 補者が米国マサチューセッツエ科大学 (進学資金の予算措置、支給事務は、教	に入学したことを受け	、同10月に進学資金を支給。	

事業名	くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業		
担当課	文化企画・世界遺産推進課	平成27年度予算額	3,324千円
事業の概要	官民出資による世界チャレンジ支援基金を活用して、芸術家を目指す学生や若手芸術家の海外渡航往復航空費を支援することにより、海外での実践的な研修等に従事する機会を提供し、若者の海外チャレンジ意欲の向上を図るとともに本県の将来の文化振興を担う人材を育成する。		
平成27年度実績	若手芸術家5名に対して助成。助成対象 てスキルアップを図った。中には今回のレッ 会オーディションに合格し特別賞を受賞した:	スンをきっかけに長期留	習学が決定した者や帰国後に演奏

事業名	グローバルジュニアドリーム事業		
担当課	くらしの安全推進課	平成27年度予算額	6,862 千円
事業の概要	県内の小学6年生及び中学生に、「夢の交流を通して、自分の夢と可能性を多郷土熊本に誇りを持ち、グローバル社会に団員の生活体験を支援する機会を持り、グローバル社会で活躍できるリーダー	≹見する機会を提供す ≩に視野を向けた子ど たせ、社会参加活動	「るとともに、世界の中の日本・ もの育成を図る。また、高校生
平成27年度実績	・団員25人の定員に対して123人、高校た。 団員は1次で書類選考、2次で面接・事前研修会では、知事の「夢」講話等た。 ・平成27年8月7日~8月11日の4泊5日で変更もあったが、高雄市政府表敬訪問ル・帰国後、知事への帰国報告会で、台湾・本事業のまとめとして、事後研修会もま	を行い、リーダーは面 を通して本事業の意 で台湾(高雄市)を訪れ 及び高雄市の子どもた 訪問の成果を報告し	接を行い、選定した。 義を学び訪問団の親睦を深め いた。台風の影響で大幅な日程 ちとの交流会を実施した。 た。

事業名	熊本県州立モンタナ大学高校生派遣事業		
担当課	高校教育課	平成27年度予算額	21,727千円
事業の概要	グローバル人材育成のために、県内高校生を夏休み期間の2週間、米国州立モンタナ大学に派遣し、異文化に触れながら海外で学ぶ素晴らしさを体感させるとともに、英語運用能力向上のために集中的な研修を受講させる。県が推薦している海外留学・進学を志す生徒増に繋げる。本県とモンタナ州の姉妹提携30周年を機に、平成25年度から開始した事業である。		
平成27年度実績	平成27年7月26日〜8月10日の16日間、 語講した。宿泊先は大学寮であるが、グレージ行った英語試験では、半数以上の生徒がた。	/ヤー国立公園に1泊す	る野外活動も行った。研修前後に

第6部 資料編

熊本復旧・復興4カ年戦略(構成図)

※「復旧・復興プラン」の平成31年度までの全取組みを包含し、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と一本化

基本理念

県 に強 民 0 総 < 力 を 誇 結 集 れ لر 将 来世 代 1= わ たる県 民 総 幸 福 量 を最

な

熊

本

0

創

诰

大化

す

る

基本目標

- 1 災害に強く 県民が夢と誇り を持ち安心して 暮らし続ける 熊本の創造
- 1 熊本を支える 力強い産業の 復活・発展と、 魅力ある雇用 の創出
- 3 熊本への人の 流れの再生・ 加速化と、人材 流出の抑制
- 4 県民の結婚・ 出産・子育ての 希望の実現
- ○県民総幸福量を 70ポイント○社会滅を 1,430人に半滅

〇5年間の出生数を

77,350人

取組みの方向性と実現に向けた施策

- 1 安心で希望に満ちた暮らしの創造 ~安心・希望を叶える~
- 施策1 家族や地域の強い絆が息づく地域づくり
- 施策2 安全安心で暮らし学べる生活環境づくり
- 施策3 あらゆる状況に備える医療・福祉提供体制の構築
 - 2 未来へつなぐ資産の創造 ~未来の礎を築く~
- 施策4 災害に負けない基盤づくり
- 施策5 地域の特性を活かした拠点・まち・観光地域づくり
- 施策6 くまもとの誇りの回復と宝の継承
 - 3 次代を担う力強い地域産業の創造 ~地域の活力と雇用を再生する~
- 施策7 競争力ある農林水産業の実現
- 施策8 県経済を支える企業の再生・発展
- 施策9 自然共生型産業を核としたオープンイノベーション 機能の確立
- 施策10 地域資源を活かす観光産業の革新・成長
- 施策11 地域を支え次代を担う人材確保・育成
 - 4 世界とつながる新たな熊本の創造 ~世界に挑み、世界を拓く~

施策12 空港・港の機能向上によるアジアに開くゲートウェイ化 施策13 世界と熊本をつなぐヒト・モノの流れの創出

川辺川ダム問題・水俣病問題・TPPへの対応 及び 適切な行財政運営

熊本県海外展開推進本部について

1 役割

~熊本県の総合的な海外展開のための推進エンジン~ 新4カ年戦略「アクションアジア」の加速化のため、海外展開施策を関係 部局がベクトルを合わせ戦略的に推進。

2 目指す姿

■アンテナを高く、広く持つ

人脈等から得た情報の提供や情報交換など、所管にとらわれず広く情報共有

■ワンストップ機能

複数課にまたがる海外案件についての窓口

■全庁的な展開のプラットフォーム 全庁的に対応が必要な案件に対して、情報共有、対応策検討

■効果的・効率的なトップセールス ベクトルを合わせ戦略的にトップセールス

■連携による乗数効果

関係課が連携することによる相乗的な事業効果

<議題の例>

- 〇情報共有
- アジア各国の基本情報(GDP、進出企業、在留邦人数、宗教…)
- ・分野(各課)ごとの取組方針・取組概要
- ・海外展開事業の年間スケジュール など
- ○個別テーマ
- 知事トップセールス
- ・高雄市とのMOU
- ・くまモンの海外展開 など
- ○次年度に向けた議論
- ・推進体制(組織)・予算 など

熊本県海外展開推進本部のイメージ

- 〇 アジアを中心とした海外展開施策の戦略的な推進
- 全庁的な情報共有及び連携によるシナジー効果の発現

本部会議

□ 構成

(本 部 長) 副知事 (副本部長) 商工観光労働部長 国際戦略特別顧問、政策参与、関係局長、政策調整監

- □ 役割
 - 海外展開方針等の検討
 - ・ その他重要な事項 など
- □ 会議 年4回程度

提案 指示·意見

幹事会

□ 構成

(代表幹事) 国際課長 政策参与、政策調整監、関係課長

- □ 役割
 - 各課事業の全体調整
 - ・ その他本部会議が指示する事項 など
- □ 会議 必要なメンバーで随時開催

事務局

国際課

事業・連携 の提案



指示·意見

関係課

□ 構成

知事公室、広報課、私学振興課、企画課、交通政策課、健康福祉政策課、環境政策課、 商工政策課、産業支援課、企業立地課、観光課、国際課、くまもとブランド推進課、 国際スポーツ大会推進課、農林水産政策課、流通アグリビジネス課、港湾課、 高校教育課

- □ 役割
 - ・ 事業の企画・実施

基本方針

世界と結ぶ 【基盤・環境整備】

- ①空港ビルの復旧、航空路線の再開
- ②空港、港湾の機能拡充
- ③国際航空路線、国際航路拡充のためのプロモーション
- ④コンテナ航路の新規航路・増便誘致
- ⑤クルーズ船の円滑な受入れ

2 世界に繋ぐ 【支援体制の充実、人材育成】

- ①県海外拠点、アドバイザー等によるサポート
- ②専門家や関係機関との連携による情報提供、サポート
- ③グローバル人材の育成、留学生受入の推進 等

3 世界を惹きつける 【「熊本」の認知度向上】

- ①くまモンによるプロモーション
- ②県産品の競争力強化
- ③観光関連施設等の早期復旧、風評被害払拭
- ④観光客受入環境整備、多様な旅行商品の開発 等

4 世界を掴む 【世界市場の開拓】

- (1)トップセールスによる販路開拓
- ②展示会、商談会等を活用した新たな取引機会の創出
- ③現地協力企業との連携による効果的な展開
- 4 国際スポーツ大会等を契機としたインバウンド需要拡大等

<本県の基本スタンス>

<リソース結集によるアジアを中心とした海外からの外需獲得 >

「オールくまもと」による取組み

世界に挑み、

世界を拓く

各協議会や関係団体・自治体等と連携

重点地域へのリソースの集中

ターゲットとなる国1地域の絞り込み

くまモンの戦略的活用

熊本が選ばれるため、戦略的に活用

能本県海外展開推進本部設置要綱

(設置)

第1条 アジアを中心とした本県の海外展開に関する施策を戦略的に推進するため、 熊本県海外展開推進本部(以下「本部」という。)を設置する。

(所掌事務)

- 第2条 本部は、次に掲げる事務を所掌する。
 - (1) アジアを中心とした海外展開施策の戦略的推進に関すること
 - (2) アジアを中心とした海外展開施策の全庁的な情報共有及び連携に関すること
 - (3) その他、本県の海外展開に必要な事項に関すること

(組織等)

- 第3条 本部は、別表第1に掲げる者で構成する。
- 2 本部に本部長及び副本部長を置き、本部長に小野副知事を、副本部長に商工観光 労働部長を充てる。
- 3 本部長は、本部に関する業務を統括し、本部会議を主宰する。
- 4 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 5 本部を補佐するため、本部に幹事会を置く。

(本部会議)

- 第4条 所掌事務を円滑に行うため、本部会議を開催する。
- 2 本部会議は、本部長が招集する。

(幹事会)

- 第5条 幹事会は、別表第2に掲げる者で構成する。
- 2 幹事会に代表幹事を置き、商工観光労働部観光経済交流局国際課長を充てる。
- 3 代表幹事は、幹事会を招集し、これを主宰する。
- 4 特定の事項について協議を行おうとする場合は、代表幹事が指名する幹事の出席 により開催することができる。

(他の者の出席)

第6条 本部会議及び幹事会は、本部の所掌事務に関し必要があるときは、他の者の 出席を求めることができる。

(庶務)

第7条 本部の庶務は、商工観光労働部観光経済交流局国際課において行う。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、本部の運営に必要な事項は、本部長が別に定める。

附則

- この要綱は、平成25年6月7日から施行する。
 - 附則
- この要綱は、平成27年4月10日から施行する。 附 即
- この要綱は、平成28年6月7日から施行する。

別表第1 (第3条関係)

部局等名	職名
	小野副知事 [本部長]
知事公室	政策調整監
企画振興部	交通政策・情報局長
商工観光労働部	商工観光労働部長 [副本部長]
	国際戦略特別顧問
	新産業振興局長
	観光経済交流局長
農林水産部	政策審議監

別表第2 (第5条関係)

部局等名	職名
知事公室	政策調整監
	広報課長
総務部	私学振興課長
企画振興部	企画課長
	交通政策課長
健康福祉部	健康福祉政策課長
環境生活部	環境政策課長
商工観光労働部	国際戦略特別顧問
	商工政策課長
	産業支援課長
	企業立地課長
	観光課長
	国際課長 [代表幹事]
	くまもとブランド推進課長
	国際スポーツ大会推進課長
農林水産部	農林水産政策課長
	流通アグリビジネス課長
土木部	港湾課長
教育庁	高校教育課長

県市町村国際関連事業担当窓口一覧 (H29年1月23日 現在)

市町村名	担当窓口	電話番号	FAX番号
熊本県	商工観光労働部 観光経済交流局 国際課	096-333-2315,2158,2159	096-381-3343
熊本市	観光文化交流局 国際課	096-328-2070	096-355-4443
八代市	秘書広報課	0965-34-1160	0965-32-8944
人吉市	社会教育課	0966-22-2111	0966-24-7869
荒尾市	政策企画課	0968-63-1274	0968-64-0940
水俣市	政策推進課	0966-61-1606	0966-62-0611
玉名市	企画経営課	0968-75-1213	0968-75-1166
山鹿市	地域生活課	0968-43-1114	0968-44-0373
菊池市	市長公室	0968-25-7252	0968-25-2322
宇土市	企画課	0964-22-1111	0964-22-4140
上天草市	企画政策課	0964-26-5511	0964-56-4972
宇城市	企画課企画政策係	0964-32-1902	0964-32-0110
阿蘇市	まちづくり課	0967-22-3318	0967-22-4566
天草市	政策企画課	0969-23-1111	0969-24-3501
合志市	政策課政策班	096-248-1028	096-248-1196
美里町	企画情報課	0964-47-1111	0964-47-0110
玉東町	総務課	0968-85-3111	0968-85-3116
南関町	総務課	0968-57-8500	0968-53-2351
長洲町	まちづくり課 企画調整係	0968-78-3239	0968-78-1092
和水町	総務課	0968-86-5720	0968-86-4215
大津町	総務課	096-293-3111	096-293-4836
菊陽町	総合政策課	096-232-2112	096-232-4923
南小国町	まちづくり課	0967-42-1112	0967-42-1122
小国町	政策課まちづくり係	0967-46-2113	0967-46-4980
<u>- </u>	教育委員会	0967-25-2214	0967-23-9670
高森町	教育委員会 社会教育係	0967-62-0227	0967-62-2685
西原村	企画商工課	096-279-3111	096-279-3506
南阿蘇村	教育委員会	0967-67-1602	0967-67-2095
御船町	企画財政課	096-282-1263	096-282-2803
嘉島町	企画情報課	096-237-2641	096-237-2359
益城町	総務課行政係	096-286-3111	096-286-4523
甲佐町	社会教育課	096-234-2447	096-234-2957
山都町	企画振興課	0967-72-1214	0967-73-1988
氷川町	総務振興課	0965-62-2317	0965-62-4116
芦北町	企画財政課	0966-82-2511	0966-82-2893
津奈木町	総務課	0966-78-3111	0966-78-3116
錦町	企画観光課	0966-38-4419	0966-38-1575
多良木町	企画観光課	0966-42-1257	0966-42-2293
湯前町	産業振興課	0966-43-4111	0966-43-3013
水上村	総務課	0966-44-0311	0966-44-0662
相良村	総務課	0966-35-0211	0966-35-0011
五木村	ふるさと振興課 商工観光係	0966-37-2212	0966-37-2215
山江村	企画調整課	0966-23-3112	0966-24-5669
球磨村	総務企画課	0966-32-1138	0966-32-1230
あさぎり町	企画財政課	0966-45-7211	0966-45-3667
<u>めささり町</u> 苓北町	企画政策課	0969-35-1111	0969-35-2454

関係機関等一覧

(1)関係機関等

名 称	郵便番号	所 在 地	電話番号
【国の公的機関等】			
外務省 総務省		東京都千代田区霞が関2-2-1 東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館	03-3580-3311 03-5253-5111
文部科学省 法務省 福岡入国管理局	100-8977	東京都千代田区霞ヶ関3-2-2 東京都千代田区霞が関1-1-1 福岡市博多区下臼井778-1 福岡空港国内線第3ターミナルビル内	03-5253-4111 03-3580-4111 092-623-2400
•博多港出張所 •福岡空港出張所	812-0851	福岡市博多区沖浜町8-1 福岡港湾合同庁舎内 福岡市博多区大字青木739 福岡空港国際線ターミナルビル内	092-262-2373 092-477-0121
•熊本出張所	862-0971	熊本市中央区大江3-1-53 熊本第二合同庁舎内	096-362-1721
門司税関	801-8511	北九州市門司区西海岸1-3-10 門司港湾合同庁舎内	050-3530-8306
·博多税関支署 ·福岡空港税関支署		福岡市博多区沖浜町8-1 福岡港湾合同庁舎内 福岡市博多区大字青木739	092-263-8331
長崎税関	850-0862	福岡空港国際線旅客ターミナルビル内長崎県長崎市出島町1-36	092-477-0100 095-828-8611
•八代税関支署		八代市港町139 八代港湾合同庁舎内	0965-37-1603
•熊本出張所		熊本市中央区大江3-1-53 熊本第二合同庁舎内	096-362-0822
•熊本空港出張所		上益城郡益城町大字小谷1802-2 熊本空港国際線ターミナルビル内	096-232-3781
•三角出張所	869-3207	宇城市三角町三角浦1160-20 三角港湾合同庁舎内	0964-52-3100
•水俣出張所	867-0035	水俣市大字月浦字前田54-165 水俣港湾合同庁舎内	0966-62-2347
門司植物防疫所	801-0841	北九州市門司区西海岸1-3-10 門司港湾合同庁舎内	093-321-1404
·福岡支所 ·鹿児島支所八代出張所		福岡市博多区沖浜町8-1 福岡港湾合同庁舎内 八代市港町139 八代港湾合同庁舎内	092-291-2504 0965-37-1544
動物検疫所			
·博多出張所 ·福岡空港出張所		福岡市博多区沖浜町8-1 福岡港湾合同庁舎内 福岡市博多区大字青木739 福岡空港ビル内	092-262-5285 092-477-0080
福岡検疫所 •福岡空港検疫所支所		福岡市博多区沖浜町8-1 福岡港湾合同庁舎内 福岡市博多区大字青木739 福岡空港国際線旅客ターミナルビル内	092-291-4092 092-477-0215
(一財)自治体国際化協会 独立行政法人国際協力機構 ·JICA研究所	102-8012	東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル 1・6・7階 東京都千代田区二番町5-25二番町センタービル1〜6F 東京都新宿区市谷本村町10-5	03-5213-1730 03-5226-6660~3 03-3269-2911
-JICA九州 (九州国際センタ ー)	805-8505	北九州市八幡東区平野2-2-1	093-671-6311
・JICA地球ひろば 独立行政法人国際交流基金 国際交流基金日米センター 国際観光振興機構(JNTO) OECD東京センター 国連開発計画(UNDP)	160-0004 160-0004 100-0006 100-0011	東京都新宿区市谷本村町10-5 東京都新宿区四谷4-4-1 東京都新宿区四谷4-4-1 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館10F 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル3F	03-3269-2911 03-5369-6075 03-5369-6072 03-3216-1905 03-5532-0021
駐日代表事務所	150-0001	東京都渋谷区神宮前5-53-70 UNハウス8F	03-5467-4751

同体旧本サA (INVOCE)		
国連児童基金 (UNICEF) 東京事務所	150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-70 UNハウス8F	03-5467-4431
(公社)日本ユネスコ協会連盟	150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-3-1 朝日生命恵比寿ビル12F	03-5424-1121
国際連合大学本部(UNU)	150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70 UNハウス9~12F	03-5467-1212
国際連合人間居住計画 (国連ハビタット)福岡本部	810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡8F	092-724-7121/23
国際協力銀行(JBIS)	100-0004 東京都千代田区大手町1-4-1	03-5218-3100
(特活)国際協力NGOセンター (JANIC)	169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 アバコビル5F	03-5292-2911
(一財) 国際協力推進協会 (APIC)	107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル7F	03-6277-6434
海外子女教育振興財団	105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル6F	03-4330-1341
(公財)海外日系人協会	231-0001 神奈川県横浜市中区新港2-3-1 JICA横浜2F	045-211-1780
(一社)協力隊を育てる会	162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-18 エムズビル4F	03-6265-3982
(公財)国際研修協力機構 (JITCO)	105-0013 東京都港区浜松町1-18-16住友浜松町ビル4F	03-6430-1100
(公財)全国市町村振興協会		
全国市町村国際文化研修所 (JIAM)	520-0106 滋賀県大津市唐崎2-13-1	077-578-5931
(公財)日本国際教育支援協会	153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29	03-5454-5274
(公財)日本国際連合協会	100-8699 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル427号室	03-3270-4731
(公財)日本シルバーボランティアス゛	101-0032 東京都千代田区岩本町2-2-16 玉川ビル6F	03-5835-5735
(一財)青少年国際交流推進センター	103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-35-14 東京海苔会館6F	03-3249-0767
日本貿易振興機構(JETRO)	107-6006 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル6F	03-3582-5511

(2) 県内の公的機関等

(と) 宋内の公司後因子			
名 称	郵便番号	所 在 地	電話番号
【県内の公的機関等】			
熊本県国際協会	862-8570	熊本市中央区水前寺6-18-1(県庁本館7F)	096-385-4488
		商工観光労働部 国際課内	
ジェトロ熊本	860-0022	熊本市中央区横紺屋町10 熊本商工会議所ビル3F	096-354-4211
JICAデスク熊本	860-0806	熊本市中央区花畑町4-18 熊本市国際交流会館内	096-359-2130
(一社)熊本県貿易協会	860-0022	熊本市中央区横紺屋町10 熊本商工会議所ビル3F	096-355-2281
熊本県ユニセフ協会	860-0807	熊本市中央区下通1-5-14	096-326-2154
		visio(メガネの大宝堂下通店)5F	
熊本ユネスコ協会	862-8609	熊本市中央区水前寺6-18-1(県庁新館6F)	096-333-2705
		熊本県教育委員会事務局 文化課内	
熊本商工会議所	860-0022	熊本市中央区横紺屋町10	096-354-6688
熊本経済同友会	860-0846	熊本市中央区城東町4-2 熊本キャッスルホテル2F	096-353-0051
熊本県商工会連合会	860-0801	熊本市中央区安政町3-13 熊本県商工会館8·9F	096-325-5161
熊本県中小企業団体中央会	860-0801	熊本市中央区安政町3-13 熊本県商工会館7F	096-325-3255
モンタナ州政府駐日代表事務所	862-8570	熊本市中央区水前寺6-18-1(熊本県庁本館7F)	096-333-2161
(公社)熊本県観光連盟	862-0950	熊本市中央区水前寺6-5-19	096-382-2660
		熊本県住宅供給公社ビル3F	
(一社)熊本県物産振興協会	860-0805	熊本県熊本市中央区桜町3-1	096-353-1168
阿蘇くまもと空港	862-8570	熊本市中央区水前寺6-18-1(県庁本館6F)	096-333-2165
国際線振興協議会		企画振興部 交通政策課内	
アシアナ航空熊本支店	860-0806	熊本市中央区花畑町4-7 朝日新聞第一生命ビル4F	096-312-8805
(一財)熊本市国際交流 振興事業団	860-0806	熊本市中央区花畑町4-18 熊本市国際交流会館内	096-359-2121

(3) 県内の教育機関・医療機関

名 称	郵便番号	所 在 地	電話番号
【教育機関】			
熊本大学	860-8555	熊本市中央区黒髪2-39-1(国際化推進センター)	096-344-2111
熊本県立大学		熊本市東区月出3-1-100(学生支援課)	096-383-2929
熊本学園大学	862-8680	熊本市中央区大江2-5-1(国際教育課)	096-366-3230
東海大学 九州キャンパス	862-8652	熊本市東区渡鹿9-1-1(熊本教学課)	096-382-1141
崇城大学	860-0082	熊本市西区池田4-22-1(国際交流課)	096-326-3111
尚絅大学・尚絅大学短期大学部	862-8678	熊本市中央区九品寺2-6-78(学生支援課)	096-362-2011
九州ルーテル学院大学	860-8520	熊本市中央区黒髪3-12-16 (学生支援センター)	096-343-1600
熊本保健科学大学	861-5598	熊本市北区和泉町325(総務課)	096-275-2111
平成音楽大学	861-3295	上益城郡御船町滝川1658(学生課)	096-282-0506
九州看護福祉大学	865-0062	玉名市富尾888(総務課)	0968-75-1800
中九州短期大学	866-8502	八代市平山新町4438	0965-34-7651
		(エクステンションセンター国際交流係)	
熊本高等専門学校 (熊本キャンパス)	861-1102	合志市須屋2659-2(庶務係)	096-242-2121
熊本高等専門学校 (八代キャンパス)	866-8501	八代市平山新町2627(庶務係)	0965-53-1211
熊本工業専門学校	861-8038	熊本市東区長嶺東5-1-1	096-380-8645
(公財)熊本YMCA	860-8739	熊本市中央区新町1-3-8	096-353-6391
学校法人湖東学園 湖東カレッジ唐人町校	860-0021	熊本市中央区上鍛冶町8-2	096-351-1001
学校法人辛島学園 熊本外語専門学校	860-0804	熊本市中央区辛島町8-14	096-326-0291
ロンドン ブリッジ インターナショナル スクール	862-0965	熊本市南区田迎町田井島236-4	096-334-1144
ワシントン外語学院	860-0845	熊本市中央区上通町2-30 ニューキクチビル3F	096-353-1889
【医療機関】			
国立病院機構 熊本医療センター	860-0008	熊本市中央区二の丸1-5	096-353-6501
熊本赤十字病院•日赤県支部		熊本市東区長嶺南2-1-1	096-384-2111
医療法人社団寿量会 熊本機能病院	860-8518	熊本市北区山室6-8-1	096-345-8111

名 称 名 称

熊本県日中協会 熊本県日中友好協会

熊本スペイン協会(グルーポ エスパーニャ)

熊本日独協会/熊本・ハイデルベルク友の会

熊本日仏協会 熊本日伊協会 熊本日英協会

熊本日伯協会

熊本日加(カナダ)協会 熊本アイルランド協会口 熊本県ハンガリー友好協会 (一社)九州ミャンマー友好協会

能本ラオス友好協会

特定非営利活動法人 熊本日越協会

特定非営利活動法人 熊本インドネシア友好協会

タイとの交流の会(谷口プロジェクト)

熊本・モンタナ姉妹交流協会

熊本県日韓親善協会

山鹿日韓親善協会 熊本日韓文化交流研究会

能本むくげの会

特定非営利活動法人 れんげ国際ボランティア会能本YWCA

世界平和女性連合熊本県連合会

熊本外国人妻の会(熊本外国人妻と日本人妻の会)

(一社)熊本青年会議所

(株)熊本県民テレビ

(株)熊本日日新聞社

(株)熊本放送

(株)テレビ熊本

NHK熊本放送局

国立大学法人 熊本大学

熊本県立大学 崇城大学

能本学園大学

九州ルーテル学院大学

東海大学 九州キャンパス

尚絅大学(国際交流委員会)

平成音楽大学

熊本県私立大学協会

熊本県私立中学高等学校協会

熊本中央高等学校

(公財)熊本YMCA

ワシントン外語学院

熊本エスペラント会

熊本同時通訳者協会

王栄国際交流委員会

(公社)日本青年会議所 九州地区 熊本ブロック協議会

内閣府認証 特定非営利活動法人 青少年異文化交流推進協会

熊本県 熊本市

和水町

芦北町国際交流協会 ありあけ国際交流協会 大津町国際交流協会 対き町国際交流協会 対き市国際交流協会 水俣国際交流協会 水民国際交流協会 玉名国際交流協会

甲佐町国際交流協会 熊本県町村会

能本県市長会

(一財)熊本市国際交流振興事業団

熊本県海外技術研修事業後援会

熊本県青年海外協力協会

熊本県協力隊を育てる会

くまもと国際協力連合会

(一社)熊本県銀行協会

熊本経済同友会

(一社)熊本県貿易協会

熊本県商工会連合会

熊本商工会議所

熊本県国際教育研究会(熊海国研)

熊本国際教育を進める会

熊本ユネスコ協会

熊本県ユニセフ協会

熊本県ライオンズクラブ奨学会

熊本ロータリークラブ

国立病院機構熊本医療センター

(一社)熊本県歯科医師会

熊本一広西歯科医療交流協会

熊本県農業協同組合中央会(JA熊本中央会)

熊本県国際農友会

(公財)熊本県体育協会

能本県少林寺拳法連盟

空手道空心会

熊本県テコンドー協会

ハワイアンフラ ピカケスタジオ

五ツ太鼓 彩流

日本現代和装研究会

ラボくまもと

ザ・フレンドシップフォース・オブ・熊本

熊本市北部国際青年交流会

MATEインターナショナル倶楽部

フェアトレードくまもと推進委員会

(5) 国際相談窓口等

【国際相談コーナー】

● 熊本県国際協会(国際相談コーナー)

【ホームページ】 http://www.kuma-koku.jp/

【相談受付内容】

- (1) 在熊外国人の生活や医療、教育、労働等に関するご相談
- (2) 国際交流・協力に関するご相談・お問合せ
- (3) 出入国に伴う手続き等に関するご相談・お問合せ

【県内の姉妹友好団体事務所】

● 米国モンタナ州政府駐日代表事務所

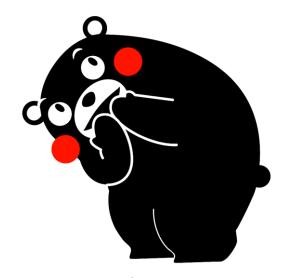
[TEL] 096-333-2161

【駐日代表事務所ホームページ(日本語)】 http://www.bigskyjapan.com/

【モンタナ州政府ホームページ(英語) 】 http://www.mt.gov/

【海外の熊本県関係事務所】

- 熊本上海事務所(中国上海) 【TEL】+86-21-6218-6901 【FAX】+86-21-6218-6911
- 熊本県アジア事務所(シンガポール) 【TEL】+65-62-24-7927 【FAX】+65-62-24-8376



©2010 熊本県くまモン

熊本県 商工観光労働部 観光経済交流局 国際課

【電話・ファックス】

■ 県庁代表 096-383-1111

(県庁本館7階)

● 協力・旅券班 TEL: 096-333-2315 FAX: 096-381-3343

● アジア戦略班 TEL: 096-333-2158 // EL: 096-333-2159 // // // IEL: 096-333-2159 // III

(県庁新館1階)

● 旅券窓口 TEL:096-333-2160 FAX:096-382-4399

【ホームページ】

県 庁: http://www.pref.kumamoto.jp/

国際課: http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/169/

パスポート: http://www.pref.kumamoto.jp/site/ryoken/

≪発行:平成29年3月 ≫